

## 日本の災害なだれ (II)

— 北海道(1945/50~1980/81), 青森県(1948/49~1980/81), 岩手県(1925/26~1980/81), 秋田県(1944/45~1980/81), 山形県(1928/29~1980/81), 宮城県(1951/52~1980/81), 福島県(1936/37~1980/81) —

中村 勉\*・中村秀臣\*\*・阿部 修\*\*\*・東浦将夫\*\*\*  
沼野夏生\*\*\*・結城広行\*\*\*・沓沢滋子\*\*\*

### Destructive Avalanches in Japan (No. 2)

— of Hokkaido Island (1945/50-1980/81), Aomori-ken (1948/49-1980/81), Iwate-ken (1925/26-1980/81), Akita-ken (1944/45-1980/81), Yamagata-ken (1928/29-1980/81), Miyagi-ken (1951/52-1980/81) and Fukushima-ken (1936/37-1980/81) —

By

Tsutomu NAKAMURA\*, Hideomi NAKAMURA\*\*, Osamu ABE\*\*\*, Masao HIGASHIURA\*\*\*,  
Natsuo NUMANO\*\*\*, Hiroyuki YUUKI\*\*\* and Shigeko KUTSUZAWA\*\*\*

\*Faculty of Agriculture, Iwate University,

\*\*Nagaoka Institute of Snow and Ice Studies,

\*\*\*Shinjo Branch of Snow and Ice Studies,

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention,

### Abstract

Disastrous snow avalanches which occurred in the Hokkaido Island, Aomori-, Iwate-, Akita-, Yamagata-, Miyagi- and Fukushima-kens were surveyed from 1926 to 1981 through local newspaper articles and archived. Prefectures where these avalanches were recorded frequently were Hokkaido Isl., Yamagata and Fukushima where avalanches occurred at a frequency of 6 or more per winter. For all the years covered by the survey, the total number of disastrous avalanches was 1152. About 500 avalanches killed or injured people. The number of persons killed was 800, the number injured 500.

The average number of avalanches per winter was 28. Monthly peaks in these prefectures were found to occur in February with the exception of Aomori prefecture and hourly peaks occurred in mid-morning or in mid-afternoon depending upon prefectures.

**Key words:** 災害なだれ (Destructive (Disastrous) snow avalanche), なだれ (Snow avalanche), なだれ統計 (Statistics of snow avalanche)

### 1. はじめに

昭和50年度に始まった災害なだれ資料収集作業結果の第1報が昭和52年9月に防災科学技術研究所研究資料第27号として刊行されて以来、あっという間に長年月が過ぎ去ってしまった。当時の国立防災科学技術センター新庄支所

は、北海道及び東北6県を調査担当地域として引き受け、当所の総力をあげて毎年1県を調査目標として毎夏、過去の新聞を検索してきた。そのうちの一部として前記の27号には山形県の1929~1975年分を印刷した。

この資料集には、新庄支所が担当した他の道・県と山形県のその後の追加調査分として、検索開始年から1980/81年冬期分までの全てを載せてある。山形県については、若干の訂正を加えて27号に記載した資料全てがこの号に載せた。即ち、新庄支所担当域全てについて、調査開始年から1980/81年冬期分のを掲載してある。

\*岩手大学農学部

\*\*長岡雪氷防災実験研究支所

\*\*\*新庄雪氷防災研究支所

(原稿受理: 1995年10月23日)

なだれ資料収集の意義や、資料の作成方法などは前記の資料27号に記載した通りなので、この号では割愛する。

## 2. 調査結果

### 2.1 災害なだれ全資料

今まで収集した災害雪崩の全資料を道・県別、即ち、北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島県別に、災害なだれ一覧総表として表1に掲げる。

次に収集全資料について説明する。更に、各道県に1から7までの技番を付した。

(1) 総表は雪崩カード(資料27号参照)に基づいて作成した。即ち、収集した全ての災害雪崩を記録してある。一つの雪崩に一つの番号をつけてある。

新庄支所で収集したものには、その番号の前に記号Sを付してある。ただし表1では、最初のものにのみ付して、他は省略してある。各検索新聞名に対応させて、個々の災害なだれ番号の前の千の位に数字を付した。すなわち、山形新聞0(時に省略)、河北新報1、福島民報2、岩手日報3、秋田魁4、東奥日報5、北海道新聞6、朝日新聞7である。これ以外の特別な新聞に対しては4の位にSを付した。例えばSS001である。これは大正7年に発生した大島鉱山での災害なだれである。

(2) 表1の総表以外の資料(全ての図表中の)は各道県の地元新聞検索開始年から1981年春までの値(総計)である(その詳細は表2及び表3の通りである。)。即ち、各道県とも、地元新聞の検索開始年から1980/81年冬期の記事を基に図表を作成してある。このため、総表には記載があっても、統計上は除いた記事がある。これらの記事は、検索開始年以前でも他県の新聞に掲載された記事等である。これは表1において、資料No.の肩に\*をつけてある。

(3) 山形県に関しては、総表(防災科学技術研究資料第27号)を基に、数字の訂正(第27号の表3、表6、表5.1)を行い、その後、1981年春までの件数を追加した。その際27号の正誤表は使用していない。

(4) 表1中に使用の記号説明は表4の通りである。また、図1には、これらを図解してある。

### 2.2 道県別資料

表5には道県別、年別の災害雪崩発生のおよびおとめを示す。

### 2.3 死者5名以上の雪崩

表6は、死者5名以上を伴った雪崩の一覧である。

### 2.4 各道県内の地域別発生件数

表7は、各道県内の地域別の発生件数を示す。図2はこれら地域別発生件数を図示したものである。

### 2.5 道県別、月別、時刻別雪崩発生頻度

表8は、各道県内における月別、時刻別の発生件数を示す。表層、全層の別の判明せるものについてはそれをも記してある。図3～図7はこれらを頻度(%)として図示したものである。月別では2月に、時刻別では日中時に発生が多い。

### 2.6 気圧配置別発生頻度

表9には気圧配置別の雪崩の発生頻度を示してある。北海道及び東北6県については、断然西高東低の気圧配置の時に災害雪崩の発生が多い。

### 2.7 災害なだれ県別のまとめ

表10には、全資料の道県別のまとめを示した。但し、前述したように、これらの統計には含めなかった雪崩もある。それらは、他県の新聞に載ったものや、統計の継続性がとれないと判断したものである。表には新潟県のものも載せてある(山田、私信)。図8は、表5を図示したものである。何と云っても新潟県での発生件数が最多であることが分かる。

### 2.8 既発表の山形県の資料の訂正について

資料27号に、山形県の1928年から1975年分の資料を載せてあるが、その内、27号中の表3、表5.1、及び表6を訂正し、それぞれ表11、12、13として掲載する。

### 2.9 まとめ

日本の北方域で過去数十年にわたり発生した災害雪崩の調査結果である。調査年数は道・県で異なる。調査区域は北海道および東北6県である。この地域は、日本でも多雪地帯であり、人口3～4万の都市域でさえ、地上2mを越す積雪に見舞われることは珍しくはない、日本は山麓地帯にいたるまで都市化が進んでいる。このような地域では、勿論場所と高度によるけれども、5～10mの積雪がある所がある。このような状態で雪崩は毎年発生し、建築物や通信・交通に支障を与えるのみではなく、時には人体に損傷を与えたり、場合によっては人命をも奪ってしまう。この調査の範疇の災害雪崩とはこのようなものをいう。

この調査の目的は、このような災害雪崩を最終的には防ぐために、まず過去の発生件数の調査を行い、それを記録し、災害の発生原因を希求してゆくことを目的としている。調査の第1次資料は地元発行の新聞である。これを元に各県の消防防災課等に照会すると共に、過去の文献等を参考にしてその記録を正確なものにしようとしている。

表10は、これまでの調査結果のまとめを示す。1981年までに調査済のこの8道県についてみると、北海道、山形・福島・新潟の3県において多発しており、その数は年間平均にして6件以上を数える。調査開始年は各県にある新聞等によって制約を受けたから、各道県まちまちではあるが、1981年までの40～50年間に、この8道県で発生した総数は1,910件にもなる。このうち死傷者を伴ったものは710件、死亡者数は1,202名、傷害を受けた者761名である。

これら8道県内で発生した災害雪崩の平均年間発生件数は42件であった。時刻別、月別、年別発生頻度も地域的分布と併せて調査されている。

### 2.10 おわりに

今回の資料集には、調査開始年から1980/81年冬期までのものを載せたが、この調査は今なお継続されている。新潟県については、結果のみをのせたが、それらの原資

料(表1に相当す)も近く刊行されよう。この種の調査は地味で、なかなかその価値も認められ難いが、雪崩による災害防除のための基礎資料であることは間違いがなく、他の研究活動もある中で、今後とも継続して調査解析されていくことを希望するものである。尚、当調査の解析結果の英文版は既に1987年に印刷刊行されている(Nakamura et al, 1987)ことを付記しておく。

#### 参考文献

- 1) 国立防災科学技術センター編(1977): 日本の災害なだれ(I) — 山形県(1929~1975), 新潟県(1945~1974)ならびに全国資料(1927~1976) —。防災科学技術研究所研究資料, 第27号。
- 2) Nakamura, T., H. Nakamura, O. Abe, M. Higashiura, N. Numano, H. Yuuki, S. Kutsuzawa, Y. Yamada and T. Ikarashi (1987): Prefectural distribution of disastrous snow avalanches and prediction of them in the northern parts of Japan. Proceedings of the Davos Symposium, September 1986, IAHS Publ. No. 162, pp.639-646.
- 3) 山田 稷(私信, 1995)

#### 付記 これからの作業の継続のために(メモ)

##### (1) カードについて

各県について1980/1981冬までは全てカード有。各県について、地元新聞掲載、他県新聞掲載の漏れがないかのチェック済(野秋さん)。更に、それらの訂正・修正も済んで各々まとめてある。但し、山形県は81年以降も0631まで、北海道は6251まで、青森県は5119、岩手県は3274、秋田県は4241、宮城県は1231、福島県は2232までのカードをキープした。

##### (2) 今後のカード作成(番号をつけたら必ずノートに記入する)

地元新聞に他県の記事が載っていても一応番号をとり、カードは作成しない。但し北海道・東北6県の分についてはカードも作成して、集計の際ダブってれば除く。

##### (3) 今後のカード作成開始番号

北海道新聞S 6252~, 東奥日報S 5120~, 岩手日報S 3275~, 秋田魁S 4242~, 山形新聞S 0632~, 河北新報S 1232~, 福島民報S 2233~。

#### 謝 辞

この災害なだれ資料収集作業は本資料著者全員が新庄支所に属している時に行われたものである。またこの作業にあたっては、実に多くの機関や人々に御世話になった。これらの機関や人々の御理解と御援助の賜でこの仕事を進めることができた。以下に記して厚く感謝の意を表したい。

故渡邊善八福島大学名誉教授、石橋秀弘岩手大学名誉教授、故荒川 薫新庄市元企画課長、新庄市立図書館、山形県立図書館、秋田県湯沢市立図書館、秋田魁新報社、北海道立図書館。

又、資料検索作業については、当時の新庄支所の方々、即ち、伊藤則子さん、笹原恵子さん、荒沢節子さん、菅美貴子さん、加藤由美さんに、資料のチェックには野秋千恵子さんなどたくさんの方々の御力添えがあった。又、当作業の初期にあつては、3代目新庄支所長鹿野忠雄さんの鼓舞や4代目支所長の河本哲三さんからの御援助があった。当作業の企画段階では、当時の渡辺一郎第4研究支部長を始め本所の方々からも適切な助言を賜った。あらためて、これらの機関や沢山の方々に厚くお礼を申し述べるものである。

最後に、当資料の最終とりまとめに御力添えを下さった小泉真弓さんにも併せて礼を述べるものである。

表1.1.1 災害なだれ一覽総表 (北海道—1)

1950年1月～北海道新聞を被索

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S3210*	1929	4.10	16:00	樺戸郡新十津川村北木口部落	空	人?	人?	人?	人?	?				道路工事中, 詳細不明 (岩手日報)
0275*	1936	2.1	5:00頃	膽振国支笏湖西方七里の美留地内, 鉱業所	胆	18	18	6	12	+				坑夫小屋 (山形新聞)
3222*	1937	2.3	9:20	小樽市張碓駅付近のトンネル	後	?	?	30	30	+				寝台車脱線転覆, 死傷30名 (岩手日報)
0447*	1940	1.5	16:00頃	河西郡中札内村札内岳頂上付近	十	9	9	8	1	-				北大山岳部 (山形新聞)
6016	1951	2.22	14:00	礼文郡船泊村字西ウエンドマリ	宗	2	2	1	1	+				住家2戸
6017	"	"	"	字鉄府	"	0	0	0	0	+				"
6018	"	"	21:30	字ウエンナイ	"	2	2	2	0	+				住家1戸
6188	1952	3.10	12:02	勇払郡鷲川町富内線旭岡～栄間	胆	2	2	2	0	+				"
6019	"	"	13:50	"	胆					-	65	3	高さ1	
6020	"	3.13	22:00頃	留萌市羽幌線三泊～留萌間	留					-				約1時間遅れ
6021	"	3.15	不明	勇払郡鷲川町富内線旭岡～栄間	胆					-	35	4	高さ1	4ヶ所に発生
6189	"	"	"	有珠郡胆振線北湯沢～幡溪間	"					-	10	7	1.5	
6022	1953	1.13	11:00頃	十勝郡豊頃村字大川アイヌ沢	十	1	1	1	0	+				家屋倒壊
1002	"	1.14	10:00	紋別郡鴻ノ舞金山末広町鉱員社宅	網	15	15	4	2	+				(河北新報)
3227	1953	1.16	7:30	足寄郡足寄町字茂寄	十	6	6	5	1	?				詳細不明 (岩手日報)
6023	"	2.11	17:20	勇払郡鷲川町富内線旭岡～栄間	胆	27	27	6	7	-	15	2.5		鷲川起点20Km 付近
6024	"	3.21	11:20	大雪山愛山溪三十三曲り付近	上					-				スキーコース設定のための調査団
6025	"	12.1	10:30	礼文郡船泊村字高山部落	宗	4	4	4	0	+	100	20	0.5	住宅1棟倒潰
6028	1954	1.29	22:00頃	古宇郡泊村茅沼炭鉱玉川地区	後	2	2	1	1	+				
6029	"	"	22:20	古平郡古平町沢江村番外地稲倉鉱山	"	1	1	1	0	-	100	1.2		通行人
0474	"	1.30	11:20	小樽市北高島町75	"	2	2	2	0	-				(山形新聞)
6030	"	"	15:15	小樽市堺町	"	3	3	0	0	+				
6031	"	2.6	8:30	空知郡三笠町桂沢ダム建設採石現場	空	1	1	1	0	-				300m 屋下に転落死
6032	1955	1.31	2:30	上磯郡上磯町清川山中	渡	4	4	4	3	+				造材飯場, 就寝中
6040	"	2.1	12:00	亀田郡森町字赤井川サンクル沢	"	1	1	1	0	-				薪材伐採中
6033	"	2.3	不明	勇払郡鷲川町富内線旭岡～穂別間	胆	1	1	1	(1)?	-				15:20に開通
6034	"	2.15	13:00	山越郡長万部町字アラノベツ三十林班	渡					-				行方不明, 馬ノリ物損
6035	"	2.20	12:00すぎ	天塩郡幌延町宗本線問寒別～雄信内間	留					-				
6190	"	2.20	16:30	十勝郡浦幌町根室本線浦幌～上厚内間	十					-				
6191	"	3.17	不明	有珠郡大滝村胆振線御園～北鈴川薪大滝間	胆					-				2ヶ所で発生
6036	"	3.18	3:30	山越郡八雲町函館本線野田追～落部間	渡					-				脱線, 3.5時間後に開通

1950年1月～北海道新聞を検査

表1.1 災害なだれ一覽総表(北海道—2)

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損		
S 6037	1955	3.18	5:40	茅部郡森町函館本線桂川～石谷間	渡	C	1	1	(1)?	40	80	1.7	土砂まじり 電柱破損
6039	"	"	7:00頃	小樽市函館本線銭函～張碓間	後	C	4	2	2				行方不明1人, 立木伐採中
6038	"	3.17	不明	勇払郡鷲川町富内線旭岡～栄間	胆	C	4	4	1				伐木作業中
6041	1956	2.11	10:00頃	浜益郡浜益村大字幌	石	W	4	4	2				9:00頃開通
6192	"	"	"	天塩郡幌延町宗谷本線間寒別～雄信内	留	C	4	4	1				倒壊の際, 火事になり焼死
6042	"	2.25	15:30	松前郡松前町字清部	渡	W	4	4	3				登校中の生徒
6043	"	3.1	7:30	岩内郡共和町, 函館本線小沢～銀山間	後	C	4	4	0				工場・住宅の1部つぶれる
6044	"	3.7	6:50	島牧郡東島牧村歌島	"	R,B	3	3	0				造材入夫の飯場
6045	"	"	8:00	寿都郡寿都町字磯谷町島古丹	"	T	43	7	2				行方不明2名, 造材入夫
6046	"	3.8	1:00頃	広尾郡広尾町字入船町	十	B	9	9	7+				
6047	"	3.9	6:20頃	紋別郡雄武町道有林内ペンチ沢	網	R,B	2	2	(2)?				行方不明2名, S.6048の二次
6048	"	3.17	不明	山越郡八雲町上鉛川	渡	R,B	3	3	0				雪崩救援隊
6193	"	"	"	"	"	W	3	3	0				海岸に車ごと転落
6194	"	"	"	有珠郡大滝村胆振線新大滝～御園間	胆	C	1	1	1				
6049	"	12.28	16:15	古宇郡泊村国道	後	C	1	1	0				
6050	1957	1.17	10:00	小樽市船浜町, 札幌国道朝里トンネル入口	"	C	1	1	1				
6051	"	1.27	9:30	上磯郡上磯町字戸切地	渡	W	1	1	0				伐採作業中
6052	"	"	14:30	利尻郡利尻町仙法志字久連	宗	Op	1	1	0				小学生が遊んでいる時
6053	"	3.1	0:10	礼文郡香深村字サシトジ	"	B	5	5	0				住宅と倉庫半壊
6195	"	"	6:30	"	"	W	1	1	0				S.6053の雪崩現場パトロール中
6055	"	3.9	9:50	有珠郡壮瞥村字黄溪	胆	T	25	25	7				登校中
6054	"	"	14:10	桧山郡上ノ国村大字石崎字早川	檜	R,B	1	1	0				今井鉱山石崎鉱業所坑内夫
6196	"	"	不明	有珠郡壮瞥村	胆	R,B	45or46	45or46	7				幌別鉱業所溪和寮
6056	"	3.13	5:30	紋別市鴻ノ舞	網	R,B	30	30	17				北海道炭鉱汽船(株)のソマ夫
6058	"	3.31	13:25	河西郡中札内村字南札内ヒョータン沢	十	W,B	7	4	0				家屋6戸, 萩原建設工事現場
6060	"	4.4	10:00頃	三笠市桂沢, 桂沢えん堤	空	W	1	1	1				鹿島建設柴田班組夫
6059	"	"	11:30	札幌郡手稲町西根二の山道	石	W	4	4	0				造材夫
1034	"	4.19	14:04	沙流郡平取町字岩知志	日	W	23	3	1+				飛鳥建設土工(河北新報)
6061	1958	1.23	11:05	桧山郡上ノ国村字早川	檜	W	6	2	1				行方不明1人, ソマ夫
6062	"	2.3	5:30	広尾郡広尾町字美幌部落	十	R,B	1	1	1				
6063	"	2.12	不明	小樽市函館本線朝里～張碓間	後	C	1	1	1				上下とも1時間遅れ



表1.1 災害なだれ一覽総表(北海道一4)

1950年1月～北海道新聞を検査

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容					雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損	長さ		
S 6085	1963	1. 6	18 : 30	稚内市, 国道稚内～網走間	宗	44	44	0	0	-	10	25	通行中のバス	
6086	"	2.12	20 : 00頃	有珠郡大滝村, 胆振線御園駅近く	後						40	6	造材夫	
6087	"	2.13	12 : 30	亀田郡大野町字中山	渡	3	3	0	0	-	100	200		
6088	"	2.17	18 : 10	増毛郡増毛町, 増毛線舎熊～増毛間	留						40	0.2		
6089	"	2.19	0 : 00頃	岩内郡, 国道5号, 共和村稲穂トシネル ～国富	後									
6090	"	2.24	13 : 00頃	虻田郡狩太町ニセコ東側	"	10	5	1	4	-	216	20	濃霧のため危険コースに迷い 込む 6ヶ所	
6092	"	2.25	早朝 (3～6)	上川郡上川村層雲峡, 国道39号	上									
6093	"	"	10 : 30	様似郡日高町字千栄	日	3	3	1	0	-	50	15	造材作業員	
6094	"	3.21	14 : 30	稚内市港町1	宗	6	3	2	1	+	15	15	裏山で発生	
0494	1963	4. 1	19 : 00頃	茅部郡森町姫川	渡	10	10	1	6	+	30	13	造材夫, 飯場 (山形新聞)	
6096	1964	"	23 : 27	古平郡古平町字稲倉鉱業所住宅街	後	0	0	0	0	+	900	高さ100	裏山一帯, 建物5棟全壊, 電 線寸断雨のため	
6097	1965	2. 5	10 : 25	磯谷郡蘭越町函館本線蘭越～昆布間	"	3	3	2	1	-	70	2	0 : 20開通	
6098	"	2.11	13 : 30	樺戸郡浦臼町造材現場付近	空						50	3	造材現場からの帰り	
6099	"	2.15	0 : 30	天塩郡幌延町, 宗谷本線問寒別～雄信内	留						30	1.3		
6100	"	"	不明	苫小牧市苫小牧営林署林道他2ヶ所	胆									
6101	"	2.23	10 : 50	瀬棚郡今金町イセベツ国有林地内	檜	1	1	1	0	-	30	40	千歳市美笛地区2600人孤立	
6102	"	3.10	11 : 10	亀田郡大野町	渡	4	4	1	0	-	高さ 100	50	造材夫	
6104	"	3.14	2 : 00頃	河西郡中札内村, 日高山系札内川上流十の 沢付近	十	6	6	6	0	-	500	50	北大山岳部, 6/20に全遺体を 収容	
6103	"	3.20	10 : 00頃	帯広市日高山系カムイ岳山頂付近	十	5	1	1	1	-	500	20	(切断ナ ダレ)	
6105	"	4.15	15 : 12	夕張市丁未一区	空	20	2	1	1	+	100	20	危険地区	
6106	"	4.18	不明	札幌市定山溪天狗岳	石	0	0	0	0	-	800	40～ 50	登山者が発見	
6107	"	12.25	10 : 00	虻田郡倶知安町, ニセコアンスプリの北斜 面	後	7	6	0	2	-	10	0.2	北大ワンゲル部	
6109	1966	1.15	14 : 30	札幌市定山溪奥の札幌岳	石	12	10	0	0	-	50	50	札幌後友山岳会	
6108	"	"	17 : 30	小樽市朝里町	後	3	3	0	3	+				
6110	"	2. 7	19 : 40	天塩郡幌延町, 宗谷本線雄信内～問寒別	R.B									
6111	"	2.11	10 : 50	上川郡新得町狩勝峠付近	留	3	3	0	2	-	100	8	1.5	雪崩防止作業のため現場視察 中

1950年1月～北海道新聞を被査

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物件			長さ
S 6112	1966	2.18	15:40	小樽市最上町天狗山スキー場	後	S	3	3	0	3	—	200	50	雪びがくずれ誘発, “危険”の立札は雪の下, 字童
6113	〃	2.23	16:30	札幌市定山溪	石	C	1	0	0	0	—	10	10	列車運行に支障なし
6114	〃	3.1	20:30	有珠郡大滝村胆振線新大滝～御園	胆	C	9	4	1	2	—	200	50	立木調査中
6115	〃	3.18	12:30	(札幌市)石狩管内手稲町字福井“源八の沢”	石	W	7	7	1	2	—	30	2	道路で除雪作業中
6116	〃	3.20	10:00頃	古平郡古平町字沢江番外地	後	W	1	1	1	0	+	40	15	造材夫飯場事務所
6117	〃	4.17	5:30	広尾郡広尾町上野塚	十	R,B	7	7	4	3	—	—	—	酪農大パーテイ, 新雪の沢歩
6118	1967	1.5	朝	上川郡十勝岳	上	S	43	0	0	0	—	10	2.5	き
6119	〃	1.10	夜	余市郡余市町入舟町	後	C	—	—	—	—	—	—	—	住民は避難, 民家8戸埋没
6120	〃	1.12	20:30	礼文郡礼文町	宗	B	—	—	—	—	—	—	—	
6121	〃	1.16	4:00頃	小樽市	後	C	—	—	—	—	—	—	—	
6205	〃	2.22	9:00頃	有珠郡大滝村, 胆振線北湯沢～	胆	C	1	1	1	0	—	—	—	工作室の一部つぶす
6123	〃	〃	朝	古平郡 余市郡 古平町～余市町	後	C	—	—	—	—	—	—	—	165世帯が孤立, 融雪洪水
6204	〃	2.23	8:30	有珠郡大滝村, 胆振線新大滝～	胆	C	10	0	0	4	+	40	5	国道229号
6122	〃	〃	14:05	勇払郡穂別町大和鉱業現場	〃	W,B	—	—	—	—	—	—	—	バスが約10m流される
6124	〃	〃	不明	古平郡古平町稲倉石部落	後	B,C	—	—	—	—	—	—	—	
6126	〃	3.4	13:00頃	寿都郡寿都町ルウベツナイ地区	〃	C	—	—	—	—	—	—	—	
6125	1967	3.4	15:50	積丹郡積丹町字余別町西川	後	T,C	—	—	—	—	—	—	—	
6127	〃	〃	18:30	札幌市豊滝一区“蟹の沢”	石	C	—	—	—	—	—	20	4	
6128	1968	2.7	20:25	岩内郡共和町, 函館本線小沢～銀山	後	C	—	—	—	—	—	30	5	
6129	1969	1.20	14:30	紋別郡白滝村西区飛雲坂スキー場	網	S	4	2	1	1	—	50	4	小学生, 斜面の沢のため雪びが誘発
0409	〃	2.1	8:30頃	稚内市近布富士見団地裏山	宗	R,B	3	3	2	1	+	—	—	平屋のブロック造りの住宅1戸 (山形新聞)
6131	〃	2.4	不明	上川郡狩勝峠付近	十	C	—	—	—	—	—	—	—	
6130	〃	2.5	8:50	夕張市旭町市職員住宅	空	R	2	0	0	3	+	20	1	3戸にガラス窓を破ってなだれこむ
6132	〃	2.11	10:55	瀬棚郡今金町瀬棚線北住吉～花石	檜	C	—	—	—	—	—	80	8	12:30開通
6133	〃	2.12	16:00頃	積丹郡積丹町神崎～古平	後	C	—	—	—	—	—	10	6	先生引率のスキー教室 (小学
6134	〃	2.26	14:20	枝幸郡枝幸町三笠スキー場	宗	S	4	4	1	1	—	—	—	生)
6135	〃	2.27	11:50	磯谷郡蘭越町字立川ピシカリ別の沢	後	W	2	2	1	0	—	70	30	残木調査中



1950年1月～北海道新聞を検索

表1.1 災害なだれ一覧総表(北海道—6)

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表,全層)	備考			
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ	幅	高さ
S 6136	1970	1.13	不明	根	O,B											
6138	"	1.21	8:50	留	C	100	0	0	+	100			全層	詳細不明, 民家6戸倒・損壊 急行2両が脱線, 地震+暖 気+大雪		
6137	"	"	不明	十日	C				-	40		0.7	表層	バス3台, 乗用車40台立ち往 生		
6139	"	1.22	10:20	留	C				-							
6142	"	1.31	午後 (12~15)	石	C				-							
6141	"	"	不明	後	C				-							
6140	"	"	"	十日	C				-							
6145	"	2.9	"	石	C				-							
6146	"	3.16	9:50	日	C	2	0	0	-	400				2ヶ所で発生		
6206	"	"	不明	"	C	3	3	(1)?	-					S6146の二次災害		
6147	"	"	14:30	石	T,C	3	3		-					救出作業に出た1人が行方不 明		
6148	"	"	17:30	十	W,C	24	9	0	+	10				トラック5台9人が埋まる		
6149	"	3.17	10:00頃	宗	T	1	1	1	-					通行人		
6150	"	4.4	14:00頃	胆	C				-	15	7	1.3				
6152	"	4.7	12:00頃	後	C				-	8	3	1				
6153	"	4.17	10:20	"	T	1	1	0	+					車が海岸に転落し大破した		
6155	1971	2.16	6:10	留	C				-					脱線, 3時間20分不通		
6156	"	"	15:10	後	C				-	30	5			脱線, 20:30頃復旧		
6158	"	2.17	23:30	留	C				+					脱線, 枕木6本破損		
6157	"	2.18	朝 (6~9)	日	C				-					9:00~12:00まで通行止		
6160	"	2.27	不明	"	C				-					ウサギ狩り		
6161	"	2.	"	石	C				-							
6163	1971	3.20	不明	石	W	1	1	1	-					4ヶ所で発生		
6164	1972	2.14	7:50	十	C				-							
6227	"	"	"	胆	C				-							
6228	"	"	"	後	C				-							
6165	"	"	9:00	宗	S	3	3	2	-	15	7	0.3	表層	新潟県のパーティ 高校生, スキーパトロール隊 員により救出される		
6166	"	2.27	12:00	石	S	1	1	0	-							

表1.1 災害なだれ一覧総表 (北海道—7)

1950年1月～北海道新聞を検索

資料No	発生日時		発生場所	支庁	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物件
S 6167	1972	2.27	12:00	札幌市余市岳	後	5	1	1	0	—	—	—	酪農大生のパーティーが下山途中
0066	"	11.21	23:00頃	上川郡東川町, 大雪山系旭岳	上	6	6	5	0	—	60	20	北大スキ一部 (山形新聞) 20km にわたりしや断
6168	"	12.2	不明	" 層雲峡～石北峠	"					—			
6170	1973	2.18	20:30	沙流郡日高町国道274号	日					—			
6171	"	3.24	午前 (9～12)	虻田郡喜茂別町中山峠	胆					—			
6172	"	3.25	9:00頃	上川郡新得町狩勝峠9合目付近	十					+	50	3	通行中の車5台がガードレールまで流される。
6173	"	4.7	"	瀬棚郡北椋山町道瀬棚～矢淵	檜	1	1	0	1	+			ブルゴと沢へ転落
6174	"	12.23	7:15	宗谷郡猿払村苗太古	宗	18	2	1	1	+	6	高さ50	建設作業事務所
6175	1974	1.24	10:00	紋別郡白滝村集材現場	網	20	1	1	0	—	6	6	通行中のトラック
6177	"	3.6	不明	古平郡古平町セタカムイトンネル付近	後	3	3	0	3	+	50	2.5	
6178	"	3.18	12:00頃	稚内市中央西病院公宅	宗			0	0	+	高さ30	20	
6179	"	3.25	16:30	札幌市長尾山	石	5	5	2	0	—	150	30～50	北大スキ一部, 斜面横断
6180	"	4.4	9:10	稚内市中央3	宗	4	4	2	1	+	50	20	急傾斜地崩壊危険地区, 地滑り等 (雪崩) 予想区域に指定
6181	"	4.4	14:40	蛇田郡倶知安町函館本線比羅夫～ニセコ	後					—			
6185	1975	3.22	15:30	上川郡清水町	十	1	1	0	1	+	500	3	車庫倒壊
6183	"	3.23	5:00頃	厚岸郡厚岸町根室本線厚岸～門静	釧					—			
6207	"	"	15:15	富良野市富良野本線山部～下金山	上					—			
6186	"	3.24	不明 ～25	静内郡静内町東の沢林道	日	4	0	0	0	—	150	3	交通しや断で4人孤立
6187	"	4.11	"	上川郡上川町国道333号上二股～奥白滝	上					—			
6182	"	2.23	12:50	磯谷郡蘭越町, ニセコ山系イワオヌブリ	後	2	2	1	0	—	100	0.2～0.3	傾斜約30°を滑降中
6001	1976	4.14	朝 (6～9)	沙流郡日高町国道274号千栄～石山	日					—			5ヶ所で発生
6002	"	"	不明	常呂郡留辺蘂町富士見町39号線	網					—	8	高さ1.5	
6003	1977	1.13	20:00頃	厚田郡厚田村滝の沢トンネル付近	石					—			3ヶ所で発生
6004	"	2.6	12:30	網走市山里	網	1	1	0	0	—	100	1	自宅で除雪作業中
6005	"	2.15	20:00頃	茅部郡南茅部町木直地区	渡	141	0	0	0	+	200		10棟が全半壊
6006	"	2.25	13:05	上磯郡知内町松前線湯ノ里～渡島知内	"					—			

1950年1月～北海道新聞を検索

表1.1.1 災害なだれ一覧総表(北海道—8)

資料No	発生日時		発 生 場 所	支庁	災 害 内 容				雪崩の規模(m)			分 類 (表・全層)	備 考
	年	月・日			時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損		
S 6007	1977	2.26	15:25	瀬棚郡今金町, 瀬棚線茶屋川～美利河	檜	C						高さ 0.6	機動車の前部が破損
6008	1977	3.9	5:25	上機郡上磯町, 江差松前線渡島当別駅付近	渡	C							
6011	"	"	5:45	沙流郡日高町富内線振内～日高町	日	C							
6010	"	"	朝 (6～9)	広尾郡広尾町オロコマナイ付近	十	C						高さ <sup>3</sup>	
6009	"	3.13	20:30頃	亀田郡大野町中山峠付近	渡	C						高さ <sup>4</sup>	
6012	1978	"	13:40	釧路市白糠町新縫別国有林内	釧	W	2	1	0	1		高さ <sup>4</sup>	40°の急斜面から雪崩
6013	"	3.19	14:50	古平郡古平町稲倉山中	後	R,B	7	7	2	5	180	40	休憩所倒壊
6014	"	5.7	午後 (12～15)	札幌市無意根山	石	O	0	0	0	0	1,000	150	春山パトロール機が発見
6015	1979	2.10	夜 (18～21)	十勝管内広尾～日高管内えりも町	十	C							
6210	1980	3.9	10:40	上川郡上川町層雲峡温泉	上	W	7	3	0	3		10	砂防ダム工事現場
6211	"	"	19:55	札幌市南区定山溪国道230号線	石	C						高さ <sup>2</sup>	
6212	"	3.31	8:43	小樽市朝里函館本線朝里駅付近	後	C						高さ <sup>2</sup>	
6214	"	4.6	15:00頃	上川郡美瑛町天人峡	上	C						45	
6213	"	"	15:35	蛇田郡喜茂別町国道230号	後	C							2時間後全面復旧
6215	"	12.27	14:30	有珠郡大滝村胆振線新大滝～御園	胆	C							
6217	1981	1.8	14:00頃	紋別郡白滝村上支湧別の国有林内	網	W	1	1	0	0		100	シカ狩り
6219	"	3.5	21:30	上川郡上川町層雲峡	上	C	1	1	0	0		30	通行中のトラック
6220	"	"	22:30	"	"	C							S6219の排雪作業中700m北 見寄の地点
6221	"	3.12	8:00頃	帯広市～日高町日勝峠国道274号	十	C							
6222	"	3.19	16:45	小樽市若竹町国道5号線	後	C						高さ <sup>2</sup>	復旧まで約2時間
6223	"	3.20	4:30	小樽市函館本線塩谷～蘭島	"	C						6	
6224	"	"	9:00頃	小樽市函館本線張碓～朝里	"	C						16	
6225	"	4.16	12:00頃	上川郡上富良野町	上	S	4	4	0	0		300	自力脱出
6226	"	4.25	12:45	蛇田郡倶知安町ニセコアヌムブリ	後	S	4	4	0	0	1,000	150	" ひらふ国際スキー場

1949年1月～東奥日報を被察

表1.2 災害なだれ一覽総表(青森県一)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物件	長さ
S 0175	1953	3. 3	11:30頃	西津軽郡深浦町と岩崎村の境	W	8	4	4	0	—	15	4	配管工事に従事中(山形新聞・河北新報)
1072	"	3. 5	14:30	東津軽郡後潟村駒台	W	150	4	1	2	—	—	—	除雪作業中(河北新報)
1073	"	2. 11	15:00頃	西津軽郡赤石村	W	2	2	(2)?	?	—	—	—	行方不明2名, 狩猟中(河北新報)
5004	1955	1. 26	16:30	三戸郡本村羽井内部落	T	3	3	0	0	—	—	—	通行人
5001	"	1. 28	14:25	西津軽郡岩崎村土木工事飯場	R,B	4	4	3	1	+	—	—	夜間作業に出勤準備中
5002	"	1. 29	8:30	西津軽郡赤石村姥袋地内	T	3	1	0	0	—	3	—	通行人
1129	1956	3. 1	15:00頃	三戸郡新郷村山岳部	Op	1	1	0	1	—	—	—	24m四方にわたっている(河北新報)
5011	1957	2. 15	14:30	弘前市国吉部落 通称“泣き沢”	W	8	5	1	0	—	—	表層	兎狩
0147	"	3. 12	7:25	中津軽郡西目屋村砂子瀬	W	?	7	2	5	—	8	—	採鉱所(山形新聞)
5014	"	4. 21	不明	弘前市岩木山	O	0	0	0	0	—	350	(3)	登山者が発見
5019	1958	1. 27	"	南津軽郡平賀町	W	1	1	1	0	—	—	—	炭焼き
5020	"	3. 12	12:30	青森市鶴ヶ坂部落 通称“大滝沢”	W	5	5	0	5	—	—	—	木材運搬中
5021	"	3. 22	不明	中津軽郡西目屋村市 通称“村沢”	W	1	1	1	0	—	—	—	兎狩
5030	1960	1. 6	"	東津軽郡平内町外童子	W	1	1	0	0	—	—	—	炭焼き
5028	"	1. 17	1:10	東津軽郡平内町東北本線浅虫駅構内	C	6	2	0	2	—	120	1.5	約4時間後開通
5029	"	"	11:00頃	西津軽郡鱒ヶ沢町松代部落	W	7	7	2	?	—	—	—	炭焼き人夫
5103	"	"	"	"	W	12	5	1	?	—	—	—	S5029の救助作業中
1045	"	3. 6	13:30頃	西津軽郡鱒ヶ沢町鳴沢地内	W	7	7	2	5	+	—	—	兎狩(河北新報)
5031	"	4. 16	12:45	中津軽郡西目屋村川原平地内	W,B	7	7	2	5	+	—	—	鉱山作業所
0163	1962	1. 17	8:00頃	西津軽郡鱒ヶ沢町松代部落	W	5	5	2	0	—	—	—	炭焼き人夫(山形新聞)
5051	1963	2. 14	12:55	西津軽郡深浦町五能線北金ヶ沢駅付近	C	13	11	9	0	+	30	2~3	約2時間後開通
5052	"	2. 20	9:30	黒石市厚目内の青荷沢国有林内	W,B	4	4	0	1	+	20	1.5	木材搬出中, 飯場流される
5104	"	2. 26	4:30	西津軽郡深浦町深浦	R,B	4	4	0	1	+	10	—	住家半壊, 土砂まじり
5053	"	"	9:00頃	南津軽郡碓ヶ関村鱒子沢国有林	W	5	1	0	1	—	—	—	材木運搬作業中
5058	1964	3. 17	13:30	黒石市蛭貝沢国有林内	W	7	5	0	1	—	6	—	伐採作業中
5059	"	3. 22	不明	西津軽郡深浦町石動部落	W	2	2	1	1	—	—	—	鉄塔見回り中
5064	1966	2. 23	12:00頃	南津軽郡大鰐町大鰐スキー場	S	1	1	1	0	—	—	—	視界が悪く転倒して雪崩を誘発
5075	1968	3. 30	15:50	青森市鶴ヶ坂	C	—	—	—	—	—	—	—	地すべりを誘発, 奥羽線2時間不通
5085	1974	1. 25	10:30	上北郡十和田町焼山, 十和田湖スキー場	S	1	1	0	0	—	70	—	スキー一場パトロール隊員

表1.2 災害なだれ一覧総表 (青森県-2)

1949年1月～東奥日報を検索

資料No.	発生日時		発生場所	種別	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日			時刻	遭遇者	死者	負傷者	物損	長さ	幅			高さ
S 5086	1974	2.9	未明 (3～6)	上北郡十和田町, 国道102号線銚子大滝付近	C									午前中に開通
5091	1976	4. 2	夜半 (0～3)	中津軽郡岩木町岩木スキー場	O,B	0	0	0	0	1,000	150			スキー場シーズンオフ, 望遠鏡で発見
5093	1977	2.20	6:45	東津軽郡三厩村字鉄竜浜, 国道339号線沿	B,C	2	0	0	0	30	19.3	高さ4		住家1棟半壊, 国道一時不通
5094	1978	4.14	15:00	上北郡十和田町 通称七曲り付近	C									16:30頃復旧
5095	1978	4.20	8:15	南津軽郡平賀町砂山国道102号	C					10	7			21日7:00まで平賀町温川～十和田湖子の口通行止
5100	1981	1.12	早朝 (3～6)	下北郡川内町県道長後～川内間	C									16:00頃復旧

表1.3 災害なだれ一覽總表 (岩手県—1)

1925年1月～岩手日報を検索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 3094	1926	2. 5	不明	和賀郡和賀町 横黒線岩沢駅付近	人	人	人	—	—	—	—	—	正午頃復旧 列車は40分遅延 列車運行に支障なし 21:00頃復旧 列車運行に支障なし
3130	1927	1. 5	15:40	和賀郡湯田村 川尻一大石間	—	—	—	—	—	—	—	—	
3131	"	2. 1	5:00頃	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3132	"	2.27	18:11	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3133	"	3. 9	20:45	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3134	"	3.22	14:30	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3194	"	"	17:25	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3257	"	"	19:00	和賀郡 "	—	—	—	—	—	—	—	—	
3106	1928	2.15	11:30	下閉伊郡岩泉町 横黒線大荒沢一大石間	1	1	1	0	—	—	—	—	製炭業 夫婦で炭焼き中
3108	"	3. 3	8:25	和賀郡湯田村 横黒線大石—川尻間	—	—	—	—	—	—	—	—	
3109	"	3.11	8:00頃	下閉伊郡大川村 魔の巢の山林	2	2	1	1	—	—	—	—	
3110	"	3.17	15:30	和賀郡湯田村 横黒線川尻一大石間	—	—	—	—	—	—	—	—	
3111	"	3.20	不明	"	—	—	—	—	—	—	—	—	
3107	"	3.24	4:00頃	和賀郡和賀町 横黒線黒沢尻—相野々	—	—	—	—	—	—	—	—	
3096	1929	2. 6	10:20	和賀郡湯田村 横黒線大石—川尻間	2	1	1	0	—	—	—	—	復旧するのに2時間 鉾山に行く途中
3098	"	2.19	8:00頃	和賀郡岩崎村 双股	—	—	—	—	—	—	—	—	
3097	"	"	8:30	和賀郡和賀町 横黒線岩沢—和賀仙人	1	1	1	0	—	—	—	—	S3098の急を告げんと出かけて 雪崩にあう
3185	"	"	14:00頃	和賀郡岩崎村 水沢鉾山選鉱場	—	—	—	—	—	—	—	—	
3184	"	"	不明	和賀郡和賀町 横黒線岩沢—和賀仙人	—	—	—	—	—	—	—	—	
3099	"	2.22	16:39	和賀郡湯田村 横黒線大石—川尻間	—	—	—	—	—	—	—	—	
3100	"	3.19	15:20	"	—	—	—	—	—	—	—	—	
3101	"	3.24	19:53	和賀郡和賀町 横黒線岩沢—和賀仙人	—	—	—	—	—	—	—	—	
3195	1932	2. 6	不明	下閉伊郡山田町 豊間根—山田	4	3	2	1	—	—	—	—	約2時間遅延 人夫200名で除雪, 20:00開通 人夫100名以上で除雪 自動車道路 " 薪運搬・食事中 鉄索のやぐら修繕に出かけて 遭遇
3135	"	3. 6	"	上閉伊郡大槌町 大槌—山田	2	2	1	1	—	—	—	—	
3112	1933	4. 3	13:00	二戸郡田山村 姉川	—	—	—	—	—	—	—	—	
3113	1934	2.14	11:00頃	和賀郡湯田村 大荒沢仙人国有林	—	—	—	—	—	—	—	—	
3114	"	4. 4	不明	二戸郡安代町 花輪線兄畑—湯瀬間	—	—	—	—	—	—	—	—	
3136	1935	3. "	"	花巻市太田村	—	—	—	—	—	—	—	—	
3196	"	"	"	"	—	—	—	—	—	—	—	—	
3102	1936	2. 1	9:50	岩手郡松尾村 花輪線岩手松尾—龍ヶ森	3	1	1	0	—	—	—	—	炭小屋, 死傷者とも不明 " 猛烈な吹雪のため開通不明 木炭製造中 炭材搬出中
3103	"	3.14	13:00頃	気仙郡世田米村 下柏里清水川山林	2	1	1	0	—	—	—	—	
3116	1937	2. 2	早朝 (3~6)	下閉伊郡大川村	—	—	—	—	—	—	—	—	

表1.3 災害なだれ一覧総表(岩手県—2)

1925年1月~岩手日報を検索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 3187	1937	2. 2	15:30	岩手郡御明神村	3	2	1	1	—	—	—	—	通行中雪崩にあい沢に転落
3124	"	"	17:30	和賀郡湯田村後口山国有林地内	1	1	1	0	—	—	—	—	営林署林道を通行中
3117	"	"	17:00頃	下閉伊郡小川村	1	1	1	0	—	—	—	—	新運搬に行く時にあい、沢に転落
3186	"	"	21:00頃	下閉伊郡川井村夏屋岩田山林	2	2	2	0	+	—	—	—	炭焼き小屋倒壊
3118	"	"	夜 (18~21)	下閉伊郡小川村	1	1	0	0	—	—	—	—	炭焼き中
3115	"	2. 3	15:30	和賀郡湯田村	1	1	1	0	—	—	—	—	山林から帰宅中、死体は17日午後発掘
3193	"	2.13	5:00頃	下閉伊郡有芸村上有芸	1	1	1	0	—	—	—	—	列車遅延、電話は通話不能
3119	"	"	朝 (6~9)	下閉伊郡川井村 山田線松草一平津戸	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3254	"	"	9:30	下閉伊郡小川村	1	1	1	0	—	—	—	—	—
3120	"	"	12:00	二戸郡田部村	7	7	7	0	+	—	—	—	住宅倒壊し火事のため焼死
3247	"	"	14:00頃	和賀郡湯田村	1	1	(1)?	?	—	—	—	—	百数十名で捜査中、雪崩が発生したので中止
3189	"	"	19:00頃	九戸郡山形村大字川井	8	6	5	1	+	—	—	—	焼死2名
3252	"	"	19:15	二戸郡小島谷村落合川	2	2	1	0	—	60	20	—	帰宅途中に雪崩にあい落合川に転落死
3191	"	"	夜 (18~21)	下閉伊郡刈屋村	1	1	1	0	+	—	—	—	炭小屋
3255	"	"	"	下閉伊郡小川村小次郎山林	1	1	0	1	+	—	—	—	〃 ひん死の重傷
3256	"	"	22:30	下閉伊郡小川村	2	2	2	0	+	—	—	—	〃
3248	"	2.14	11:30	和賀郡湯田村	百数十	3	1	2	—	—	—	—	S3247の被災者捜索中
3121	"	"	13:00	〃	2	2	0	0	—	—	—	—	通行人
3122	"	"	14:00	〃 選鉱所	1	1	1	0	+	—	—	—	—
3123	"	"	17:00	〃 川尻国有林地内	1	1	1	0	—	—	—	—	—
3250	"	"	"	下閉伊郡門馬村平津戸	1	1	1	0	—	—	—	—	—
3251	"	2.15	0:00頃	二戸郡刈屋村	3	3	1	2	+	—	—	—	通行人
3126	"	"	22:20	下閉伊郡大川村釜津田山林内	1	1	1	0	—	—	—	—	自宅小屋で就寝中、重傷の2人は30時間雪の中にいた
3125	"	2.	不明	下閉伊郡小川村	5	5	5	0	+	—	—	—	子供も含む、詳細不明
3192	"	2.	"	〃	1	1	1	0	—	—	—	—	—
3253	"	2.	"	下閉伊郡安家村	5	5	5	0	—	—	—	—	子供も含む、詳細不明
3190	"	2.	"	下閉伊郡小川村	7	7	7	0	—	—	—	—	他の被災者を捜索中に偶然発見
3128	"	3. 4	5:00頃	和賀郡湯田村安久登沢川	1	1	1	0	—	—	—	—	雪崩で堰止められ増水、溺死

表1.3 災害なだれ一覽総表 (岩手県—3)

1925年1月~岩手日報を検索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S3137	1938	2.15	11:00	九戸郡山形村	4	4	2	0	-	180		高さ2	炭焼きがまを見に行く途中
3138	"	3.	不明	九戸郡山根村と長内村の中間					-				機関車1両、貨車3両脱線
3139	"	3.27	19:00頃	二戸郡安代町 花輪線荒屋新町一田山	2	2	2	0	-				湯治客、便所倒壊
3140	1939	1.9	6:30	和賀郡湯田村湯川温泉	2	2	1	0	+				炭焼き小屋
3141	"	"	8:30	稗貫郡湯口村舟内山国有林	2	2	1	0	+				"
3142	"	1.	不明	岩手郡御所村鍋倉沢地内国有林	3	3	3	0	+				列車30分遅れ
3143	1939	3.5	16:00頃	下閉伊郡川井村 山田線松草一平神戸	2	2	2	0	-				鉄道枕木運搬作業中
3144	"	3.28	14:00頃	和賀郡沢内村太田本内国有林内	3	1	1	0	-				病友の為、医師を迎えに行く途中
3104	1940	1.4	10:30	和賀郡湯田村荒沢鉦山神社付近	1	1	1	0	+				ダム工事のため、ボーリング作業監督中
3145	1942	1.26	8:30	胆沢郡若柳村市野地内	1	1	1	0	+				溪流筋土工
3183	1944	3.	不明	九戸郡大川目村	1	1	1	0	-				
3246	"	3.	"	岩手郡梁川村	1	1	1	0	-				
3095	"	3.	"	九戸郡山根村端神	2	2	2	0	+				
3105	1947	3.2	15:00頃	二戸郡安代町 花輪線田山一荒屋新町	1	1	1	0	-	25		高さ12	機関車の排雪器と貨車1両破損
3146	1952	3.15	不明	九戸郡山形村小国	1	1	1	0	-				
3147	1955	1.21	午後 (12~15)	和賀郡湯田村大字大石銅鉦山	3	3	1+(2)?	+	+				行方不明2名は絶望視
3148	"	3.3	5:03	和賀郡和賀町 横黒線岩沢一和賀仙人	?	?	0	1	+	40		高さ4	脱線転覆して不通、防雪棚破損、防雪林折れる
3149	"	"	12:40	二戸郡田山村	4	4	4	0	-	80			馬そりに丸太を積んで道路通行中
3258	1956	1.	不明	下閉伊郡新里村	1	1	1	0	+				製炭に就労中
3199	"	1.	"	九戸郡山形村	1	1	1	0	+				"
3150	"	1.	"	岩手郡葛巻町	1	1	1	0	+				"
3152	"	2.11	5:00頃	岩手郡葛巻町田部字赤坂田地内	3	3	1	0	-	150			用務のためスキューで下山中足もと崩れる
3151	"	"	18:00頃	和賀郡湯田村	2	1	1	0	-	40			炭焼きに行く途中
3153	"	2.29	12:30	下閉伊郡安家村足上沢地内	1	1	1	0	-	10			炭焼きから帰る途中
3154	"	"	18:00	下閉伊郡川井村					-				
3202	"	3.16	3:00頃	下閉伊郡川井村二級国道					-				
3155	"	"	9:40	岩手郡田部村赤坂田地内					-				
3156	"	3.17	朝 (6~9)	下閉伊郡川井村 山田線川井一腹帯					-				



1925年1月～岩手日報を検索

表1.3 災害なだれ一覽總表(岩手県一4)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S3203	1956	3.17	4:30	下閉伊郡川井村 山田線平津戸一川内	C	1	1	1	0	-			炭焼きがまに向う途中
3157	"	"	10:00	下閉伊郡大川村浅内地内	T	4	4	1	2	-			炭焼き小屋
3158	"	3.21	"	下閉伊郡新里村和井内	W,B	2	2	2	0	-	30	2尺	製炭作業を終え帰る途中
3201	"	3.28	20:30	下閉伊郡小川村	T	4	4	4	0	+	300~400		作業小屋2戸
3070	1958	2.2	不明	岩手郡磐石町御所地内	W,B	2	2	2	0	+			作業小屋1戸
3179	"	2.3	朝(6~9)	岩手郡磐石町御明神地内	W,B	1	1	1	0	-			
3074	"	2.4	13:30	下閉伊郡川井村夏屋相洞沢山林内	W	1	1	1	0	-			
3073	"	3.5	17:00	和賀郡湯田ダム付近国有林内	W	2	2	2	0	-			
3054	1960	1.17	12:00	九戸郡九戸村戸田伏館沢地内	W	3	3	0	3	+			住家1戸
3058	"	"	12:00	岩手郡葛巻町田部	R,B	5	5	1	0	+			作業小屋1戸
3057	"	"	18:00	岩手郡葛巻町江刈	W,B	3	3	1	2	-			炭焼きの帰り、凍傷を負い危篤(山形新聞)
0168	1960	1.17	夜(18~21)	九戸郡九戸村戸田農	T	2	2	1	0	-			
3175	"	1.07	不明	久慈市 県道久慈~岩泉間	C	1	1	1	0	-			
3055	"	1.18	6:30	下閉伊郡岩泉町新里村 岩泉線大川一押角間	C	2	2	2	0	-			
3059	"	"	12:00頃	九戸郡野田村玉川	W,B	2	2	2	0	+			作業小屋
3060	"	1.23	9:00頃	九戸郡山形村繋新田地内	W,B	1	1	1	0	+			"
3056	"	1.	不明	久慈市 県道久慈~沼宮内線	C	2	2	1	0	-			(東奥日報)
5027*	1960	1.	不明	岩手郡玉山村 東北本線渡民~滝沢	C	3	3	1	?	-	30	25	マキおろし作業中, 45°以上の急斜面
3053	"	4.16	15:15	和賀郡湯田村大清水地内山林	W	1	1	1	0	-	10	100	温泉水から帰る途中
3093	1961	2.15	13:00頃	和賀郡湯田村土畑鉱業所付近	T	2	2	2	0	-		2	炭焼きから帰宅途中
3092	"	2.16	11:00頃	和賀郡湯田村土畑地内林道	0	1	1	0	1	-			
3088	"	3.(3)	不明	下閉伊郡川井村 国道盛岡~宮古間	C	2	2	2	0	-			
3051	1962	1.19	夕刻(15~18)	岩手郡葛巻町田部岩上沢地区	T	2	2	2	0	-			
3174	"	"	不明	遠野市小友町俗称赤岩沢	T	2	2	2	0	-	15		岩焼きから帰宅途中, 70°の急傾斜のハゲ山
3050	"	2.(2)	"	花巻市	W,B	1	1	1	0	+	20	4	1.5
3069	"	3.12	12:00頃	久慈市山根町川又地内 県道久慈~岩泉	C	3	3	1	1	-	20	4	1.5
3178	"	"	15:00頃	九戸郡山形村戸呂町地内 県道久慈~沼宮	C	3	3	1	1	-	20	4	1.5
3077	1963	1.6	4:00頃	岩手郡葛巻町田部赤平地内山林	W,B	2	2	1	1	+			作業小屋
3075	"	"	15:00頃	岩手郡葛巻町浦子内瀬の沢山	W	2	2	1	0	-	7		炭焼きのカマロの後方を除雪中

表1.3 災害なだれ一覽総表 (岩手県—5)

1925年1月～岩手日報を検索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S3180	1963	1. 6	17:00頃	下閉伊郡岩泉町門見内川地内の山腹	T	41	1	0	1	-	50		一列になって歩行中、1人だけ雪崩にあう 作業小屋1戸
3078	"	"	18:30	九戸郡山形村	W,B	4	4	3	1	+			
3079	"	1.	不明 (6~11)	岩手郡葛巻町江刈小平沢地内山林	W	1	1	1	0	-			
3076	"	1. 7	15:30	岩手郡葛巻町浦子内の山林	W	2	2	1	0	-			
3080	"	1.30	10:30	和賀郡湯田村 横黒線陸中川尻～大石間	C					-	25	4	
3082	"	2. 9	10:45	和賀郡湯田村椿地内 横黒線大石～川尻	C					-			
3181	"	"	15:45	和賀郡和賀町 横黒線和賀仙人～大荒沢	C					-			
3159	"	3. 5	20:00頃	和賀郡湯田村南本内川 川尻営林署作業場	R,B	17	17	5	4	+	300	200	宿舎、前年ブナ林を全伐
3160	"	3. 6	3:40頃	和賀郡和賀町 横黒線和賀仙人～大荒沢	C	5	2	2	0	+	50	20	大雪のため交通は止まり通信線も切断
3061	1964	2. 1	22:00頃	久慈市山根町深田	R,B	?	0	0	0	+			住家半壊
3063	"	2. 2	不明	久慈市山根町	R,B	9	0	0	0	-			S3061の家族が帰宅中
3062	"	2. 3	"	久慈市滝部落	T	3	3	1	2	-			裏山の沢で学童がスキー中
3064	"	2.10	16:00頃	下閉伊郡田老町田老鉱業所社宅街	S	6	6	1	1	-			10m 間隔で発生 大型ダンブに便乗してすっぽり埋る
3065	"	2.12	1:10	下閉伊郡 岩泉線押角～岩手大川	C					-	12	6	
3066	"	2.	不明	九戸郡 県道久慈～沼宮間	C					-	高さ50	30	
3067	"	3. 6	15:50	久慈市山根町 県道久慈～岩泉間	T,C	6	6	1	1	-	60	6	
3068	1964	3. 7	夜 (18~21)	久慈市山根町久慈側 県道久慈～岩泉間	C					-	20	5	
3177	"	3. 8	朝 (6~9)	" 山根側 "	C					-	20	5	
3083	1965	1.23	7:05	花巻市笹間尻平川姉内沢地内	R,B	5	3	2	1	+	20	20	飯場1戸、作業直前 作業小屋1戸
3161	"	3.14	14:40	下閉伊郡岩泉町大字大川	W,B	1	1	1	0	+			伐採現場、馬1頭死亡
3085	"	4.15	15:30	和賀郡沢内村新山・小杉沢地区	W	2	2	1	1	+			秋田県との県境(秋田魁新報)
4166	"	6. 3	8:00頃	岩手郡雫石町、仙岩峠ヒヤ瀧地内	C					-	20	高さ15	
3086	"	12.29	11:00	岩手郡雫石町国民休暇村内	S	2	2	1	0	-	300	30	スキーで湯元を調べにいく途中
3052	1966	2. 7	7:40	二戸郡安代町田山	R,B	2	0	0	0	+			住家1戸
0116	"	12.23	16:00頃	岩手郡雫石町国見温泉の国有林内	W	15	2	2	0	-			雪崩防止柵工事作業中(山形新聞)
3046	1967	2.20	不明	和賀郡沢内村見沢地内	W	1	1	1	0	-			クマ撃ち
3047	1968	2. 1	17:15	和賀郡和賀町 北上線沢～和賀仙人	C					-			

1925年1月～岩手日報を掲載

表1.3 災害なだれ一覧総表(岩手県一6)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 3048	1968	3. 1	午前 (9～12)	和賀郡湯田町杉名畑地区	C								約2時間交通しや断
3173	"	"	午後 (12～15)	"	C								"
3049	"	3. 6	不明	和賀郡 国道107号大荒沢～陸中大石	C								大石～湯田ダム当分通行止め
3163	1969	3.(4)	"	和賀郡 国道107号和賀仙人～大石	C								
3026	"	3. 4	22:30	和賀郡 北上線岩沢～大荒沢	C								
3027	"	3.13	15:00頃	上閉伊郡大槌町金沢地内	W	4	3	1	0	20		高さ1	5日5:45開通 材木運搬中
3172	1970	12.10	不明	和賀郡湯田町鷺合森地区	C								
3044	"	"	12:00頃	和賀郡西和賀地方当菜地区 国道107号	C								表層
3091	1971	2.16	13:30	下閉伊郡田老町老釜山付近	W	30	7	0	1	30			電線修理の鉱山職員
3090	"	2.18	8:30	下閉伊郡田老町館ヶ沢地内	W	12	1	0	1				電線修理中
3087	"	3. 4	15:00頃	下閉伊郡田老町乙部字小堀内	W,B		0	0	1				住家半壊
3162	1973	12.22	6:00頃	和賀郡湯田町杉名畑地内の国道107号	C					10			S3162の現場から100m離れた所
3024	"	"	"	"	C					12			交通止めのため14人が孤立 車でスキー場に行く途中
3035	1974	1.	不明	和賀郡 国道107号和賀町～湯田町	C								車ごと50m下の錦秋湖に転落
3028	"	1. 2	10:45	胆沢郡胆沢町若柳	T	2	2	0	2	16			
3029	"	1. 5	15:30	和賀郡湯田町杉名畑地内国道107号	T,C	4	4	1	3				
3030	"	1.11	7:00頃	和賀郡湯田町 北上線陸中大石～陸中川尻	C								
3164	"	"	"	"	C								
3031	"	"	11:10	"	C								
3033	"	1.24	不明	二戸郡安代町山内	B		0	0	0				住家半壊
3032	"	"	15:20	和賀郡湯田町 北上線陸中川尻～陸中大石	C								
3166	"	"	19:00	下閉伊郡岩泉町岩屋地内 県道盛岡～岩泉	C								
3034	1974	1.26	5:00頃	和賀郡湯田町 北上線陸中大石～陸中川尻	C								
3036	"	"	21:00頃	和賀郡湯田町土畑, 土畑鉱業所社員住宅	C								
3168	"	"	夜 (18～21)	和賀郡 県道湯川温泉～陸中大石	R,B	12	0	0	0			高さ3	住家1戸, 牛舎 宿泊客200人が孤立状態
3037	"	2. 8	不明	下閉伊郡 岩泉線和井内～岩泉	C								
3169	"	"	"	久慈市 県道久慈～岩泉	C								
3038	"	"	14:35	和賀郡湯田町 北上線陸中大石～陸中川尻	C								
3170	"	"	15:05	和賀郡和賀町 湯田町 北上線和賀仙人～陸中 大石	C								
3040	"	2.13	16:20	岩手郡雫石町 県道盛岡～横手, 山伏峠	C								表層
3041	"	4. 1	11:04	二戸郡安代町 花輪線横間～田山	C						13		全層

表1.3 災害なだれ一覽總表 (岩手県—7)

1925年1月～岩手日報を檢索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 3042	1974	4. 8	16 : 30	胆沢郡胆沢町若柳字平野地内の町道	W	5	1	0	1	—	10	1~0.5	道路のがけから雪下ろし作業中 3日間通行止
3043	〃	4.16	14 : 40	胆沢郡胆沢町若柳字石淵地内の町道	C	—	—	—	—	—	6	—	乗用車前部埋まる 4ヶ所で連続発生、夜中まで 除雪作業
3025	1975	3. 9	9 : 40頃	和賀郡湯田ダム湖沿いの国道107号	C	—	—	—	—	—	—	—	3ヶ所で発生、平津戸～蠶目 間通行止
3019	1976	12.25	15 : 00頃	下閉伊郡新里村大長根地内の国道106号	T,C	1	0	0	0	—	—	—	国道107号全面通行止
3008	〃	〃	15 : 40 すぎ	下閉伊郡山田線川井～茂市	C	—	—	—	—	—	—	—	和賀仙人～陸中大石通行止
3020	〃	〃	16 : 00頃	下閉伊郡川井村 区界～三ツ石トンネル	C	—	—	—	—	—	—	—	1時間後復旧
3007	1977	1.	不明	和賀郡湯田町大石～和賀仙人国道107号	C	—	—	—	—	—	—	—	夕方まで不通
3009	〃	1.27	16 : 00頃	和賀郡和賀町大荒沢地内の国道107号	C	—	—	—	—	—	—	—	舟艇～小袖、10ヶ所で発生のため 通行止
3002	〃	2. 9	15 : 30頃	和賀郡湯田町大荒沢国道107号	C	—	—	—	—	—	—	—	車7台を直撃、通行止め 作業小屋1戸、伐採作業中 押道葛巻～小鳥谷線通行止
3012	〃	2.14	11 : 40	下閉伊郡田野畑村松前沢地内国道45号	C	—	—	—	—	—	—	—	平津戸～川内間不通
3013	〃	〃	不明	久慈市 泉道小袖海岸線	C	—	—	—	—	—	—	—	〃
3011	〃	〃	昼すぎ (12～15)	九戸郡山形村戸呂町芋谷橋付近の国道281号	C	—	—	—	—	—	—	—	〃
3003	〃	〃	19 : 00頃	久慈市 泉道久慈～岩泉線	T,C	7	0	0	1	—	—	—	45分後に除去したため影響なし
3004	〃	2.15	9 : 40頃	下閉伊郡川井村夏屋地内山林	W,B	4~5	1	0	0	—	—	—	伐採作業中、林道一時不通
3005	〃	2.20	13 : 30頃	岩手郡葛巻町冬部地内県道	C	—	—	—	—	—	—	—	正午すぎ復旧
3014	〃	〃	不明	二戸郡一戸町 泉道葛巻～小鳥谷	C	—	—	—	—	—	—	—	スクールバス立ち往生
3006	〃	2.25	11 : 25頃	下閉伊郡川井村 山田線平津戸～川内	C	—	—	—	—	—	—	—	材木伐出現場
3016	〃	〃	11 : 50頃	下閉伊郡川井村 山田線松草～平津戸	C	—	—	—	—	—	—	—	3ヶ所、2/14 6 : 30開通
3015	〃	〃	13 : 30～ 15 : 00	下閉伊郡川井村 山田線松草～平津戸	C	—	—	—	—	—	—	—	小規模雪崩が連続的に発生
3017	〃	〃	13 : 00 すぎ	下閉伊郡新里村 岩泉線押角～和井内	O	0	0	0	0	—	—	—	2ヶ所で発生
3018	〃	〃	8 : 30頃	下閉伊郡岩泉町安家大島地内	W	6	1	0	1	—	—	—	17 : 00頃復旧
3001	〃	2.26	5 : 30頃	下閉伊郡新里村 岩泉線押角～和井内	C	—	—	—	—	—	—	—	湯治客の乗ったマイクロボスを襲う
3022	1978	2.10	18 : 20頃	九戸郡山形村繁沢山川地内	T,C	9	0	0	0	—	—	—	
3023	〃	2.14	不明	和賀郡湯田町大石沢地内	W	5	5	1	1	—	—	—	
3262	1981	2.13	23 : 30	下閉伊郡岩泉町種倉地内の県道	C	—	—	—	—	—	—	—	
3263	〃	2.14	6 : 45	下閉伊郡新里村和井内 岩泉線和井内～大川	C	—	—	—	—	—	—	—	
3264	〃	〃	13 : 20	下閉伊郡川井村 山田線平津戸～川内	C	—	—	—	—	—	—	—	
3265	〃	〃	15 : 20	下閉伊郡川井村 山田線区界～浅岸	C	—	—	—	—	—	—	—	
3267	〃	2.15	14 : 00頃	和賀郡湯田町杉名畑地内国道107号	T,C	8	8	0	1	+	7	高さ50	

表1.4 災害なだれ一覽総表 (秋田県—1)  
1945年1月～ 秋田魁新報を檢索 (但し1964～1969, 1973, 1974なし)

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備 考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S 3224*	1930	2.24	11:00	雄勝郡三関村国見沢	人 15	人 15	人 (4)?	人 ?	?				炭焼き, 4名危篤(岩手日報)
3211*	1931	3.17	10:00頃	〃 長沢山中	50余	18	5	?	—				木材運搬中 (〃)
3216*	1940	2. 2	14:30	由利郡北内越村湯の沢山林	2	11	3	0	?				木材運搬中 (〃)
4180	1945	1.23	14:00頃	平鹿郡八澤木村小木屋尻道路	2	2	2	0	—				通行人
4181	〃	3. 3	15:00頃	南秋田郡北浦町高浜海岸	1	1	1	0	—				海草採取中
4182	〃	3.22	15:30	鹿角郡小坂町の沢	5	5	3	2	+				1棟4戸
4179	〃	3.31	8:00頃	仙北郡檜木内村堀内沢	1	1	1	0	—				そりて木材運搬中
4183	1947	3. 3	14:00頃	仙北郡西仙北町(土川村)	2	2	(2)?	—	—				行方不明2名
4004	1950	2.11	7:30	由利郡直根地百宅字遠上山国有林内	1	1	1	0	—	高さ70			木材運搬中
4003	1951	2.10	16:30	由利郡立石村村道	6	2	1	1	—				木材運搬作業の帰り
4192	1952	2. 5	9:00頃	由利郡直根村手代沢国有林	8	3	3	0	—				森林軌道の雪下し作業に行く途中
4027	1953	2.13	午後 (12~15)	由利郡東滝沢村小菅野菅台	1	1	0	0	+	100			運材中, 馬即死
4017	〃	3. 3	13:00頃	由利郡矢島町ホドバ沢	2	2	1	0	—				薪運搬中
4018	〃	3. 9	15:30頃	北秋田郡上小阿仁村八木沢	1	1	1	0	—				雪道修理中
4007	1955	1. 7	16:50	北秋田郡前田村森吉 タダラノ平	5	5	1	3	—	30			木材運搬の帰り
4008	〃	2.21	15:00頃	由利郡笹子村平ノ沢字滝ヶ沢	4	4	1	0	—	7			薪積み作業中
4009	1956	1.31	15:00頃	仙北郡田沢湖村先達沢国有林	1	1	1	1	—	3			マタギ連に食糧運搬中
4010	〃	3.29	12:30	北秋田郡早口町木ッ沢国有林	3	3	1	2	—	30			ウサギ狩り
4011	〃	3. 3	13:00頃	雄勝郡東成瀬村大柳地内	1	1	1	0	—	20			藤づる採取中
4012	〃	3.18	14:00頃	北秋田郡阿仁町戸島内	2	2	0	2	—	150			用材運搬中
4023	1957	1.30	12:00頃	仙北郡角館町山谷山国有林	3	3	1	2	+				伐採作業小屋
4022	〃	2. 8	14:00頃	鹿角郡八幡平村焼山玉川鉱山	3	1	1	0	—				作業現場へむかう途中
1032	〃	4. 4	16:00頃	仙北郡六郷町六郷東根大滝国有林	2	2	2	0	—	300			炭焼き帰りの夫婦(河北新報)
4020	〃	4.10	〃	山本郡八竜村鵜川	1	1	1	0	—	16	高さ2		子供(10才)が氷汲みに行く途中
0189	1958	1.22	不明	由利郡象潟町鳥海山麓	4	4	4	0	—	高さ40			営林署作業員(山形新聞)
4047	1960	1.16	23:00頃	北秋田郡阿仁町比立内小岱倉	13	3	3	0	+				労働者宿泊所
4206	〃	1.17	0:50	仙北郡西木村西明寺大石沢地内	15	15	1	1	+	300			運材人夫小屋
4045	〃	1.18	13:15	由利郡矢島町坂ノ下神代地内	10	1	1	0	—	高さ60			伐採作業に向う途中
4046	〃	1.31	不明	湯沢市山谷 市営住宅	0	0	0	0	—	高さ50			危険地区のため5世帯避難
4050	1961	2.27	10:10	平鹿郡山内村南郷	3	3	1	0	—	20			薪運搬中
4051	〃	3. 2	17:00頃	雄勝郡雄勝町上院内	2	2	1	0	—	高さ50			炭焼きの帰り
4025	〃	3. 3	13:00頃	仙北郡西仙北町大沢郷地内	1	1	1	0	—				パルプ材運搬中
4053	〃	3. 5	朝 (6~9)	平鹿郡山内村土淵	1	1	1	0	—				薪運搬のための道をつけた時

表1.4 災害なだれ一覽総表(秋田県—2)

1945年1月～ 秋田魁新報を検索(但し1964～1969, 1973, 1974なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋死者	負傷者	物損	長さ			幅
S1121	1961	4.13	17:20	山本郡藤里村粕毛鹿瀬内沢	W	12	6	2	?	-			(河北新報)
0164	1962	1.16	23:30	北秋田郡阿仁町阿仁国有林	R,B	16	5	3	0	+			作業小屋(山形新聞)
0520	"	1.17	0:50	仙北郡西木村小山田	R,B	3	3	1	2	+			"( " )
4044	1962	2.17	14:15	由利郡烏海村上笹子クソ平	B	数人	0	0	0	+			住家1戸
4043	"	3.24	13:30	北秋田郡阿仁町水沢三ノ又沢	W	4	4	2	0	-	200	17	木材運搬道路修理作業中
4065	1963	1.26	8:00頃	本荘市石沢 国道107号	C					-	50	50	14:40開通
4048	"	2.5	不明	北秋田郡上小河仁村仏社	C					-	30	30	5戸孤立
4057	"	2.6	"	南秋田郡五城目町馬場目	T	2	2	1	0	-	15	15	山奥の飯場に食料運搬中
4080	"	2.7	13:00頃	山本郡藤里村藤琴	C					-	50	50	電話線4ヶ所切断
4202	"	2.	不明	雄勝郡中村地区と院内地区	B					+			作業小屋10棟、断続的に発生
4033	"	2.22	23:00頃	山本郡二ツ井町上山崎地内	O	0	0	0	0	-	30	20	民家2戸の住人が避難
4032	"	2.25	14:30頃	由利郡大内村地内泉道	C					-	13	10	交通一時しや断
5055	1963	3.5	7:30	鹿角郡小坂町兎尻国有林内	T	2	2	0	1	-	100	30	(東奥日報)
4049	"	3.14	11:00頃	北秋田郡森吉町阿仁前田巻瀧, 県道	C					-	20	1	通行止め
4157	1964	3.26	"	男鹿市寒風山有料道路	C					-	20	20	正午頃開通
4158	"	12.18	早朝 (3~6)	平鹿郡山内村国道大船渡~本荘線	C					-	15		
4159	1965	3.8	不明	北秋田郡上小阿仁村, 12kmの建設道路	C					-			6ヶ所に発生
4161	"	3.12	早朝 (3~6)	鹿角郡八幡平村宮麓地内泉道	C					-			長さ25m, 厚さ5mにわたって埋る
4165	"	3.16	不明	鹿角郡八幡平村石通地内	C					-	20	2	17日から3日間通行止
4162	"	3.17	11:55	横手市大屋寺内大屋沢	W	60	5	2	2	-	60	20	薪運搬作業昼食中
4163	"	3.18	13:00頃	北秋田郡阿仁町吉田地内国道	C					-	20	1.5	15:00開通
4209	"	"	19:00頃	"	C					-	36	2	S4163より300m離れた地点
4164	"	3.19	15:00頃	北秋田郡上小阿仁村	C					-	20	2	
4167	1966	2.10	18:00頃	鹿角郡八幡平村宮麓の泉道	C					-	10	2	
4168	"	2.20	11:00頃	仙北郡田沢湖町田沢地内泉道	C					-	5	1	角館~馬内間不通
4210	"	"	"	仙北郡田沢湖町矢達橋地内泉道	C					-	2	5	18:00すぎ復旧
3045	1967	1.21	17:00	鹿角郡八幡平村大岩井	C					-	8	高さ 1.5	(岩手日報)
4169	1968	3.9	1:10	鹿角郡小坂町小坂	R,B	3	0	0	0	+	12		住宅半壊, 裏山で発生
4170	1969	1.5?	不明	仙北郡田沢湖町国道107号	C					-			
4171	"	1.20	早朝 (3~6)	平鹿郡山内村国道107号	C					-	20	高さ2	3ヶ所で発生, 15:00通行可能
4172	"	2.27	7:30	雄勝郡稲川町三梨部落有林	W	3	1	0	1	-	10	1	2mほど流されて立ち木で胸部をうつ

表1.4 災害なだれ一覽総表(秋田県—3)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 4212	1970	1.31	12:00すぎ	平鹿郡山内村国道107号	C					20	5		小松川～黒沢間通行止め 長さ45mにわたる, 4:00頃復旧 2/1 昼まで通行止め 車が川に転落 2ヶ所に発生, 17:10開通 (岩手日報)
4213	"	"	不明	大館市長走 下内沢地内の国道	C					40	5		
4184	"	"	13:00頃	北秋田郡森吉町国道	C					15	14	高さ4	
4185	"	12.17	15:30頃	平鹿郡山内村小松川国道107号	T,C	1	1	0	1	10	20		
4173	1971	2.10	14:00頃	雄勝郡雄勝町雄勝峠国道13号	C								
4174	"	12.18	20:00前	仙北郡田沢湖町国道46号線	C								
3165	1974	1.11	午後 (12~15)	平鹿郡山内村, 北上線黒沢～相野々	C								
0119	1974	1.24	13:00頃	鹿角市柴内山	T	2	2	1	1				下山中 (山形新聞)
0042	1974	2.17	18:30頃	河辺郡河辺町奥羽線四ッ小屋一和田間	C						8	0.8	(山形新聞)
4175	"	3.10	12:55	秋田市下新城岩城	R,B	4	4	0	0	20	10		住宅1棟全壊
4214	"	3.30	不明	雄勝郡雄勝町雄勝峠国道13号	C								10,000m <sup>3</sup> の雪が道路をふさぐ
4176	"	4.1	13:50	雄勝郡東成瀬村田子内	W,B	4	4	3	1	300	100	2	木の切出し作業中 (山形新聞)
0511	"	"	不明	雄勝郡雄勝町雄勝峠	C								通行中のトラック埋る
4177	"	4.5	10:15	"	T,C	2	2	0	0				6日18:00まで通行止め
4211	"	"	11:00頃	雄勝郡羽後町田代梨ノ木峠の県道	C								
4001	1976	1.31	19:30	平鹿郡山内村国道107号線	C								
0548	1977	2.17	15:30頃	雄勝郡雄勝町国道13号雄勝峠	C								(山形新聞)
4196	"	2.25	15:00頃	南秋田郡五城目町国道285号	C								同地区～北秋田郡森吉町まで通行止
4215	"	"	"	仙北郡田沢湖町国道341号	C								
4199	"	2.26	5:30頃	仙北郡西木村上松木内国道105号	C								
1191	"	5.1	11:05	雄勝郡雄勝町秋ノ宮	C								(河北新報)
4216	1978	2.23	12:00頃	北秋田郡鷹巣町 湯ノ岱一平田間	C								
4217	"	3.5	10:45	由利郡矢島町城内国道108号	C					10	6	高さ1	11:00すぎ復旧 開通は14日朝
4218	"	3.11	10:00すぎ	雄勝郡羽後町景道七曲峠	C								2時間通行不能
4219	"	3.26	13:00頃	鹿角郡小坂町景道十和田湖畔線	C					15	3		3時間半後救助隊に発見される
4220	1979	1.6	10:10	仙北郡田沢湖町駒ヶ岳水沢斜面	S	2	2	0	1	150	20	0.3	100m <sup>3</sup> の雪
4223	1980	4.1	0:15	仙北郡田沢湖町田沢国道341号線	C					10			(福島民報)
2201	1980	4.1	14:20	雄勝郡雄勝町奥羽線院内～及位	C								乗用車の後部埋る, 11:15開通
4226	1981	1.25	9:30	由利郡矢島町城内 町道西側の山あい	T,C	1	1	0	0				御座石神社～たっこ像間 4 kmを3月中通行止
4229	"	2.13	5:00頃	仙北郡西木村田沢湖有料道路	C								伐採作業員 6:45開通
4230	"	2.18	16:30	仙北郡角館町堀内沢林道	W	1	1	1	0	10			
4231	"	3.15	5:30	鹿角郡小坂町国道103号	C								

表1.5 災害なだれ一覽総表(山形県一), \*( ) は現市町村名

資料 No.	発生日時		発生場所	災害内容						雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損	長さ			幅	高さ
SX001	1918	2.20	4:00	東田川郡大泉村大鳥鉾山	R	人1	人1	人171	人17	+				飯場・学校等11棟, 732坪西方の山上約600尺の頂上より二方面に分れ落下す 炭焼き(岩手日報)	
3207	1928	12.19	13:00	南置賜郡万世村清沢山中(米沢市?)	W	5	5	1	1	-				( )	
3206	1929	12.21	5:00	最上郡最上町陸羽東線堺田~富沢	C	0	0	0	0	-		高さ6		小牛田起点73km陸羽東線瀬見~向町間, 列車遅延	
362	1929	2.6	9:35	最上郡最上町	C	0	0	0	0	-		高さ2		陸羽西線古口~高屋間, 列車遅延	
361	1929	2.10	9:05頃	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	-		高さ2		国有林地内炭焼き作業中	
364	1929	2.13	不明	飽海郡日向村(八幡町)*	W	2	1	0	0	-		高さ		陸羽西線高屋~清川間, 不通	
360	1929	2.14	不明	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	-		高さ1.5		陸羽西線高屋~清川間, 不通	
359	1929	2.15	6:00頃	最上郡最上町	C	0	0	0	0	-				陸羽東線瀬見~向町間, 遅延	
354	1929	2.20	不明	北村山郡宮沢村字官房の沢地内(尾花沢市)*	W	1	1	1	0	-				獵に出かけて	
358	1929	2.21	15:30頃	西置賜郡小国本村大石沢地内(小口町)*	W	5	5	(20)	0	-				行方不明者2名	
3209	1929	2.24	6:40	西田川郡温海町越線五十川~三瀬	C	0	0	0	0	+				雪崩と共に岩石も落下(岩手日報)	
3208	1929	2.24	不明	最上郡最上町陸羽東線瀬見駅付近	C	0	0	0	0	-				( )	
356	1929	2.24	12:10頃	最上郡大蔵村大字南山地蔵廻り	W	1	1	(10)	0	-	20	10		行方不明(郵便夫)1名, 厚さ4m	
355	1929	2.25	不明	米沢市	C	0	0	0	0	-	30	高さ2		奥羽線峠~板谷間, 一部遅延	
365	1929	3.2	7:50	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	-	30	高さ2		陸羽西線高屋~清川間, 遅延	
363	1929	3.23	22:00	最上郡最上町	C	0	0	0	0	+	35	高さ5		陸羽東線瀬見~向町	
366	1929	(5.26)	17:00頃	東田川郡大泉村大字松ヶ崎メカムカ山(朝日村)*	W	2	1	1	0	-				6mのナダレ, 青物つみ	
373	1931	1.10	13:00頃	東田川郡大泉村大字松沢	W	1	1	(10)	0	+	1,635	360		行方不明1名, 製炭中	
3212	1931	2.	不明	西村山郡西村	WB	1	1	0	0	+				炭焼中(岩手日報)	
374	1931	2.8	9:30	米沢市	T	9	4	0	0	-				五色温泉~青木山間の高倉山	
375	1931	2.13	不明	西置賜郡豊川村沖山(飯豊町)*	W	1	1	1	0	-	高さ108	90	1.5		
376	1931	2.17	12:20頃	最上郡金山町小瀬見地内	T	3	3	1	0	-	9		高さ5		高さ27mの山頂からのナダレ, 小学生
377	1931	2.18	不明	最上郡角川村西山(所比村)*	O	1	1	1	0	-	15	9			国有林地内, 高さ8.1m
379	1931	3.17	(10):00頃	西田川郡温海町大字一霞字布滝	W	2	2	1	0	-	12.6	7.2			高さ72mの山頂から, 炭焼き
380	1931	4.1	8:30頃	最上郡最上町瀬見発電所	W	1	1	1	0	-		3			5坪のなだれ, 薪取り中
367	1933	3.18	(13:30)	最上郡大蔵村大字南山字木達田地内	T	3	2	0	1	-	9				90mの頭上より
368	1933	3.24	14:00頃	北村山郡富本村大字岩野216(村山市)*	W	3	2	0	1	-					西方30町はなれた2つ滝沢山林, 炭焼中
369	1933	3.29	16:30	西置賜郡蚕桑村大字高玉西方約10町	W	6	3	3	0	-	180	50			大鮎貝沢入の谷
371	1933	4.2	14:00頃	最上郡及位村塩根部落	T	1	1	0	1	-					54m余のナダレ



表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県一2), \* ( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ	幅
S370	1933	4. 3	15:00頃	最上郡大蔵村南山地内	T	1	1	0	1	-	218			現在の最上町
321	1934	1.23	17:00頃	最上郡西小国村大又山官行造林事務所	W,B	4	4	3	0	+				弁当沢トンネル
347	"	1.24	19:00頃	西置賜郡津川村鉄道工事第4区	W	3	3	0	3	-				行方不明者3名
344	"	1.(80)	不明	西置賜郡西小国村小渡字赤柴渠道筋	W	3	3	(30)	0	-	55	1.5	5	米坂線手の子~沼沢間一時不通
353	"	1. 5	19:13	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-				3 mと1 mのナダレ
349	"	1.14	23:00頃	西置賜郡津川村大字新設地内	T	1	1	1	0	-				幅6 m,長さ90~108mの雪庇の崩落
352	"	1.(82)	不明	最上郡東小国村富沢~赤倉温泉	W	0	0	0	0	-				炭焼業の人
322	"	2. 3	11:00頃	北村山郡高崎村大字関山 (東根市)*	W	2	2	2	0	-				行道
320	"	2.(2)	不明	東田川郡本郷村大字大針の自宅より2里の山奥	W	1	1	1	0	-				行方不明者2名, 兎狩中, 現在の櫛引町
319	"	2. 6	14:00頃	東田川郡山添村大母刈山	W	5	2	(20)	0	-				古口駅~高屋信号所間, 古口村ナダレ沢, 機関手
314	"	2. 8	20:00頃	最上郡戸沢村	W,C	3	3	2	0	+				行方不明2名
317	"	2.11	不明	東田川郡本郷村大字砂川黒森山林内	W	2	2	(20)	0	-				20mの高所より, 陸羽西線, 古口村大字山の内土場
315	"	2.18	不明	最上郡戸沢村	W,C	15	2	0	2	-	15		8	米坂東線, 手の子~沼沢間40km
313	"	2.23	5:40	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	25	5	高さ3	陸羽西線, 清川~高屋間25.55km, 遅延
312	"	2.23	14:06	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	-	50	9	高さ2	兎狩り中
340	"	2.27	17:00頃	飽海郡日向村鳥山麓山林内	W	3	1	1	0	-		1間	高さ100間	好天続き
341	"	3.(1)	不明	最上郡大蔵村大字清水~大字肘折間	C	0	0	0	0	-			50	デブリ長90m
337	"	3. 4	14:00頃	西置賜郡小国本村字朝篠向上堀地内	W	2	2	0	0	-	50間	30間		
335	"	3. 8	不明	最上郡角川村三沢大蔵峰山	W	6	3	0	3	-				
334	"	3.11	14:00頃	最上郡鮭川村羽根沢山	W	2	1	0	1	-	15		高さ3	発掘結果, 全身紫色になって痲死の状態であった
331	"	3.14	7:00頃	西田川郡温海村大字温海字温景台山林内	W	1	1	1	0	-		20	5	一日たって救出, 一時蘇生したが間もなく死亡
330	"	3.16	5:00頃	最上郡舟形町	C	0	0	0	0	-	30		3	陸羽東線瀬見~長沢間, 長沢駅より東南方50m
329	"	3.16	18:30	最上郡最上町	C	0	0	0	0	-	高さ4 mのなだれ落下			陸羽東線瀬見~長沢間, 電線不通
327	"	3.19	13:00頃	西村山郡大谷村大字日暮山字鹿道地内の山道	T,C	1	1	1	0	-	3		3	十間位の上方より
0328	"	3.19	13:00頃	最上郡古口村古口山	W	7	2	0	2	-				狩猟中
0528	"	3.20	12:00頃	東置賜郡和田村相沢山中	W,B	3	3	1	2	+				炭焼き
526	"	3.20	12:30	東置賜郡二井宿村大字小釜地内	O	1	1	1	0	-		13		県道通行中, 弟の崩雪遭難死体探し中
0529	"	"	13:50頃	最上郡 奥羽線芦沢~舟形間	C					-	20		高さ5	トンネル内に22分間立往生

表1.5 災害なだれ一覽總表(山形形一3), \*( )は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋死者	死者	負傷者	物損			長さ
S527	1934	3.20	15:00頃	最上郡最上町	C	0	0	0	0	40		5	陸羽東線瀨見〜向町間, 20mの線路埋没
326	〃	3.24	6:00頃	最上郡西小国村県道小国山より	R,C	0	0	1	+	80		高さ3	電話柱10数本
525	〃	3.26	9:00頃	最上郡金山町杉沢前山	B	0	0	0	+	21		高さ2	炭焼小屋
325	〃	3.27	16:50	最上郡戸沢村	C	0	0	0	-	100		高さ6	陸羽西線古口駅〜高屋信号所間, 新庄起点20km
324	〃	3.30	15:00頃	最上郡西小国村大字瀨見温泉付近	C	0	0	0	+	60		5尺	県道, 電話柱, 除雪人夫120名
343	〃	4.9	16:00頃	最上郡古口村大字外川(戸沢村)*	R	4	4	0	4				捜索隊100余名, 家屋もろとも生き埋め
311	〃	5.8	20:00頃	最上郡戸沢村大字神田地内神田山	C	0	0	0	+	30	10	2	村道, 電話柱, 電線切断
310	〃	5.11	16:20	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	15	3	高さ1	米坂線手の子〜羽前沼沢間36.7km
442	1935	1.23	16:00頃	西置賜郡津川村大字西滝地内	B	0	0	0	+				作業小屋3戸
443	〃	1.25	2:00頃	西置賜郡豊川村大字小白川地内清水沢	W	2	2	2	+	950	480	高さ3	製炭作業中
444	〃	2.8	8:00頃	最上郡大蔵村日影倉地内	T	1	1	0	0				頭が出ていた
267	1936	1.22	5:30	最上郡最上町	C	0	0	0	0	50			陸羽東線瀨見〜長沢間
270	〃	1.28	0:30	山形市	W,C	65	65	1	64	200	40		仙山西線山寺〜面白山間
277	〃	2.(1)	不明	西村山郡西山村高旭坑山付近	T	1	1	1	0				
276	〃	2.2	14:20	最上郡東小国村大字大森山	W	2	2	1	1	90			製材に従事
514	〃	2.2	18:30	最上郡金山町大字安沢安沢山	R	1	1	1	0	180	80		炊事中
278	〃	2.(3)	不明	最上郡金山町大字有屋浦沢地内	W	1	1	1	0				みつ木採取中
0282	〃	2.29	不明	最上郡萩野村大字土内(新庄市)*	W	1	1	1	0				
519	〃	3.(3)	11:00頃	最上郡萩野村	W	約50	31	290	0				行方不明29名, 捜索隊がまきこまれた
283	〃	3.3	15:00頃	南置賜郡三沢村大字赤芝地内(米沢市)*	B	0	0	0	+	30	6		地すべりのため非住家2戸
285	〃	3.8	14:00頃	最上郡西小国村瀨見駅東方1km地点俗称鉄砲玉	C,T	2	2	0	0	50	20		なだれの難所
284	〃	3.9	6:21	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	20		高さ1.5	米坂線, 羽前沼沢〜伊佐領間47.8km付近
287	〃	3.10	8:00頃	西置賜郡津川村大字東滝字田地	T	5	3	0	0	40		高さ3	登校中
288	〃	3.13	4:50	最上郡最上町	C	0	0	0	0				陸羽東線, 瀨見〜長沢間77km付近旅客列車一部運休
291	〃	3.14	16:44頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	15		高さ1.5	米坂東線, 羽前沼沢〜伊佐領間47.6km付近
290	〃	3.15	5:30	最上郡最上町	C	0	0	0	0	60		高さ3.2	陸羽東線, 瀨見〜羽前向町間73.3km付近10時過開通
292	〃	3.16	4:00頃	最上郡最上町	C	0	0	0	0	30		高さ5	陸羽東線, 梶田〜富沢間60km付近
293	〃	3.17	5:07頃	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	50	25	高さ10	陸羽西線, 古口〜清川間通称崩雪沢魔のなだれ個所

表1.5 災害なだれ一覽総表(山形県—4), \*( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S294	1936	3.07	10:00頃	最上郡西小国村字志茂	W	1	1	0	0	108	72	72	狩猟中
298	"	3.28	8:00頃	東田川郡東村大字大網字中村部落	W	30	11	3	3	27	7.2	7.2	中村堰の除雪作業中
295	"	3.29	5:20頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	60	40	40	米坂東線羽前沼沢~伊佐領間43km
296	"	3.29	7:00頃	最上郡戸沢村	C	0	0	0	0	10		高さ1	陸羽西線清川~古口間26km付近
297	"	3.29	屋食後	東置賜郡漆山村矢沢街道奥地の雑木林(南陽市)*	W	5	5	1	3	数10間	20余間	数尺	薪用立木伐採中, 俗称小嶽沢にて製炭中(現在の高畠町)
299	"	4.6	13:00頃	東置賜郡上郷村上和田字鷺口の山林内(米沢市)*	W	3	3	2	0			高さ	薪用立木伐採中, 俗称小嶽沢にて製炭中(現在の高畠町)
300	"	4.9	10:00頃	南置賜郡中津川村大字上原字滝の沢の山林(西置賜)*	W	1	1	1	0	5.5	9	高さ2.4	木材搬出作業中
301	"	4.9	13:55頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	20		高さ1	米坂東線, 羽前沼沢~伊佐領間49.3km
302	"	4.13	4:00頃	最上郡大蔵村永松銅山中切(工夫長屋)*	W,B	25	11	11	0	250	60	高さ8	永松銅山の三家族11人, 住家3戸
304	"	4.26	17:30頃	西田川郡山戸村小甲山林内	W	2	1	1	0	高さ12~13間			薪採り作業中
303	"	4.27	17:00頃	最上郡大蔵村大字赤松鳥川菅沢の国有林	B	0	0	0	0	+	+	高さ1	亜炭飯場を埋める(土砂と雪塊)
305	"	5.2	14:27頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	10			米坂東線, 羽前沼沢~伊佐領間44.75km付近登戸トンネル東口
306	"	5.9	17:00頃	西村山郡本尊寺村大字月岡字風味	W	5	5	1	4				2m大のなだれ襲来
307	"	5.05	不明	西村山郡七軒村大字貫見	C	0	0	0	0				県道路字巻淵と杉ノ間
308	"	12.7	20:00頃	最上郡大蔵村大字南山	W,B	7	7	4	3	+	+		作業小屋1戸
309	"	12.13	15:50頃	西置賜郡豊原村字秋生立岩地内	W,B	7	7	0	0	+	+		砂防工事々務所になだれ, 作業小屋1戸
257	"	12.31	13:00頃	西田川郡山戸村小平地内県道	W	3	3	1	0		115		コークス運搬中
246	1937	2.2	13:00頃	西村山郡本尊寺村大字月岡字ガバチ山嶽内	W	10	1	0	1	15	20	2	営林署軌道拡張工事中
507	"	2.2	17:00頃	南村山郡東沢村字新山地内(山形市)*	W	1	1	0	1				製炭に従事
247	"	2.2	17:00頃	南村山郡東沢村字上宝沢地内蔵王(山形市)*	W,B	5	5	5	0	90		3	製炭に従事, 作業小屋1戸
244	"	2.4	9:00頃	北村山郡宮沢村大字富山金山(尾花沢市)*	W	4	4	1	3			高さ20	米坂線, 小国~玉川口62.9km
504	"	2.5	14:00頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	20			米坂線, 小国~玉川口間61.5km
242	"	2.5	17:05頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	30		高さ1.5	米坂線, 羽前沼沢~伊佐領間47.6km付近
240	"	2.13	11:25頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	12	7	高さ1	米坂線, 小国~玉川口間62.9km付近(横根山隧道西口)
532	"	2.13	12:42頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	150	4	高さ1	陸羽東線, 長沢~瀬見間77.3km付近
237	"	2.22	14:25頃	最上郡最上町	W,B	複数	5	2	3	9	54	0.6	洗鉱所の一部破損
236	"	2.23	12:10頃	最上郡大蔵村永松銅山大口洗鉱所付近	O	0	0	0	0	+	+	54	森林1町歩
249	"	3.2	6:00頃	最上郡鮭川村大字川口地内国有林	W	3	3	0	0				高畠山選鉱場にて
248	"	3.12	10:00頃	西村山郡西山村大字間沢地内									

表1.5 災害なだれ一覽總表(山形県-5), \*( )は現市町村名

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備 考			
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ	幅
S 510	1937	4. 3	11:00頃	最上郡西小国村鶴杉字の幅国有林	W,B	3	3	(1)0	0	+	10	50	高さ1	行方不明1, 作業小屋1
251	"	12. 8	13:27頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	2			米坂線, 小国~玉川間 (横根山トンネル西口)
399	"	12.28	17:00頃	東田川郡泉村大島地内	W			1	0	-	118.8	54		大島鉱山飯場
250	"	12.29	8:30頃	東田川郡立谷沢村大字立谷沢	W,B	5	5	(4)0	0	+				瀬場発電所工事, 行方不明4, 作業小屋1戸
400	1938	1. 5	14:30頃	最上郡舟形村大字富田地内高倉山	W			2	0	-	36		高さ 2.4	亜炭運搬作業中
401	"	1.10	5:00頃	飽海郡大沢村大字三保六地内	W			7	0	-	13		高さ3	行方不明7
402	"	1.14	4:18頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	13			米坂線, 小国~玉川口間 (横根山トンネル西口)
404	"	1.20	4:50頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	15	4	高さ 1.5	米坂線, 沼沢~伊佐領間 (メガネ橋トンネル西口)
405	"	1.22	6:00頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	13	8	高さ3	米坂線, 玉川口~小国間
381	"	2.13	13:30頃	最上郡東小国村大森赤倉鉱山坑口	W			1	1	-	45		1.8	坑口において除雪作業中
382	"	2.19	15:00頃	東田川郡立谷沢村大字瀬湯	W			2	2	-				鉄興社発電所工事現場
383	"	2.21	未明	最上郡最上町	C	0	0	0	0	-				陸羽東線, 瀬見~長沢間
384	"	2.21	5:00頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	15	5	高さ 4~5	米坂線, 小国~玉川口間
385	"	2.22	4:40頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	15	10	高さ2	米坂線, 小国~玉川口間 (横根山トンネル西口)
388	"	2.25	4:30頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	20	4	高さ 1.5	米坂線, 沼沢~伊佐領 (めがねトンネル付近)
387	"	2.25	4:40頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	8	7	高さ2	米坂線, 小国~玉川口 (横根山トンネル西口)
391	"	2.28	17:40頃	最上郡戸沢村	R,B	5	5	0	2	+	14.4		0.9	住家1戸
389	"	3. 2	5:00頃	西置賜郡小国町	C	0	0	0	0	-	15	4	高さ15	米坂線, 沼沢~伊佐領 (めがねトンネル西口)
392	"	3. 6	7:12頃	最上郡最上町	C	0	0	0	0	-				陸羽東線向町~瀬見間73.6km付近
396	"	3. 6	12:00頃	北村山郡高崎村(東根市)*	W,B	3	3	3	0	+	54		2.1	作業小屋1戸
393	"	3. 7	0:30頃	最上郡大蔵村大字南山地内南山	W,B	2	2	1	0	+	100		3	両羽電気機深沢発電所, 住家 1戸, 非住家1戸
395	"	3. 8	9:00頃	西置賜郡津川村沼沢地内登戸隧道	W			4	0	-				なだれ予防作業中
230	1939	1. 5	16:00頃	北村山郡鑑金山林道(東根市)*	W			1	1	-	18			製炭に従事
231	"	2. 5	10:15頃	南置賜郡南原町大字李山山地内(米沢市)*	W	20	2	0	2	-	54		高さ 1.8	南羽鉱業株式会社
235	"	2.19	不明	最上郡戸沢村鍋倉沢川	W	9	1	1	0	-	5.4		深さ 1.2	流木運搬中

表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県一6), \* ( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備 考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S234	1939	2.22	16:10頃	米沢市	C	0	0	0	0	30	4		奥羽本線, 大沢~関根間, 18時頃にも同所になだれあり 通称 (禿山) 登行中
448	1940	1.19	7:30頃	西置賜郡津川村大字白子沢字坂下	T	1	1	0	0	高度差 60			行方不明 (1人) 兎狩り (S-0456より分岐) なだれ方言 (ワシ)
450	"	1.29	午後	最上郡西小国村大字志茂字祝倉見地内	W	4	4	(1)3	0	数100	72		
453	"	2.4	15:00頃	東田川郡大泉村大字荒沢	W	2	2	1	0	27	10.8		
501	"	2.4	15:30頃	南置賜郡中津川村大字西の沢地内 (西置賜郡)*	W	1	1	1	0	—			
457	"	2.4	14:00頃	南置賜郡中津川村大字津沢字布端山 (西置賜郡)*	T	1	1	1	0	—			
455	"	2.5	20:20頃	山形市	C					12	2		仙山線, 山寺~循山間 作業小屋1戸
456	"	2.5	不明	東田川郡大泉村大字東大島	W,B			3	0	+			奥羽線, 大沢~峠間線路上に雪が 落ちたがダイヤに影響なし
459	"	2.7	7:10	米沢市	C					35	20	(高さ3)	
487	"	2.23	10:00頃	最上郡角川村大字上沢 (戸沢村)*	R,B			1	1	+	13	3	住家1戸
499	"	3.3	10:15	最上郡戸沢村	C					—			陸羽西線高屋(S0461から変更)
462	"	3.5	8:45頃	西置賜郡小国町横根山	C,B,W	47	47	15	30	+			米坂線, 小国~玉川口, 第四 荒川鉄橋, 鉄橋破壊し, 列車 谷川へ転落
503	"	3.6	9:00頃	西田川郡福栄村大字小国	W	2	1	(1)0	0	—			行方不明1人, 製炭作業中
464	"	3.7	19:29頃	米沢市	C					16	6	(高さ3)	奥羽線, 板谷~峠間
466	"	4.12	13:00頃	西置賜郡蚕桑村大字玉大鮎貝沢山林	W	1	1	1	0	—			山林薪伐採中
465	"	4.17	不明	最上郡西小国村大堀	W	1	1	1	0	—			
193	1941	1.16	21:00頃	東田川郡大泉町大字大島	W	2	2	2	0	—			大日本鉱業大島鉱業所
252	1942	2.22	6:00頃	西村山郡西山村	W	1	1	1	0	—			旭鉱山
254	"	3.5	19:30頃	最上郡最上町瀬見	C					—			陸羽東線, 瀬見駅
253	"	3.6	17:50頃	山形市	C					—			仙山線, 面白山~山寺駅間
467	1946	2.7	不明	最上郡	C					—			奥羽線, 大滝~及位間
468	"	4.12	13:30	西置賜郡西根村大字草阿字朴の木沢 (長井市)*	W	2	2	2	0	—			湯治客(その他7人), 住家1戸
469	"	4.26	6:00頃	南置賜郡山上村五色温泉うら山 (米沢市)*	T	7	7	2	5	+	9	2.4	
470	1947	2.19	16:30頃	最上郡及位村八代	W					—			
471	"	3.17	11:00頃	最上郡最上町	W	12	12	0	1	—			陸羽東線, 堺田~富沢間
223	1950	5.4	14:00頃	東田川郡朝日村	T	12	2	2	0	—			湯殿山 (含滝滝) 初詣りの人
472	1951	3.1	14:30頃	南村山郡中川村永野 (上山市)*	R,B					—			蔵王鉱業所, 住家1戸, 豪雨による 山林地帯
479	"	3.3	15:30頃	南置賜郡中津川村上原 (西置賜郡)*	W	1	1	1	0	—			(岩手日報)
3226	1952	2.26	午前中 (9~12)	最上郡最上町陸羽東線大堀~瀬見	C					100	18	2.1	

表1.5 災害なだれ一覧総表(山形県一7), \*( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・空層)	備 考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S179	1952	2.26	9:00頃	南置賜郡中津川村岩倉(西置賜郡)*	W	6	6	0	0	-	54	3	小川入から4 kmの山奥, 製炭業 八谷沢部落付近(河北新報) ビヤッコ沢, 作業小屋1戸, 「大なだれ」となる
176	"	2.26	不明	南置賜郡三沢村入田沢(米沢市)*	B,W	7	7	4	3	+			
1109	"	2.26	不明	西置賜郡豊川村荒山沢飛地内	W	1	1	1	0	-	20		木材運搬夫(河北新報)
178	"	2.27	9:30頃	西田川郡念珠園村小名部(西田川郡)*	W	1	1	0	0	-			桂谷山木材搬出作業中, 高さ 200mから落下した
177	"	2.27	11:50	飽海郡大沢村	W	1	1	1	0	-	3		北青沢大俣地内(北青沢部落 より3 km 炭小屋付近), 県防 災課資料により行方不明者は 死亡と判明
183	"	3.25	19:00頃	南置賜郡三沢村入田沢(米沢市)*	W	6	3	1	1	-			不動産の木こり小屋
1110	"	4.9	15:00頃	新庄市八森山	W	2	1	(10)	0	-			八森山山に行く途中, 行方不 明1(河北新報)
172	"	12.27	23:00頃	西置賜郡小国町	S	12	12	0	0	-		1.8	大日岳(飯豊連峰)東北大山岳部
1003	1953	1.23	14:00頃	最上郡西小国村志茂	W,B	23	5	1	2	+	160		鉱山選鉱小屋(河北新報)
173	"	2.10	15:08	山形市	C	0	0	0	0	-	3	0.8	仙山線, 面白山~山寺間
1043	"	2.20	9:00頃	最上郡古口村	C	0	0	0	0	+	高さ50	5	古口地内陸羽西線第1トンネ ル付近(河北新報)
1044	"	2.25	14:30	飽海郡日向村升田	W	1	1	1	0	-	20	2	黒瀬発電所工事現場第2溪流 地点(河北新報)
174	"	3.3	8:15	西置賜郡小国町	W	13	3	3	0	-	15	3	玉川口時集沢地内(河北新報) 日本電興小国製造所赤芝発電 所工事現場
1164	"	3.6	14:00頃	最上郡最上町大字大堀	C	0	0	0	0	-		高さ8	陸羽東線, 長沢~瀬見間, 第 1小国川鉄橋(河北新報)
226	1955	1.26	19:10頃	尾花沢市尾花沢町銀山温泉新畑	R,B	4	4	0	4	+	(高さ8)	3	住家1戸
227	"	2.17	11:50頃	南置賜郡南原村(米沢市)*	W	3	1	1	0	-	1,000	7	大平西吾妻鉱山付近
1081	"	4.11	22:00頃	米沢市梓山地内	W	7	1	1	0	-	100	1	山林, 木材運搬中(河北新報)
229	"	12.26	不明	西村山郡朝日町	S	3	1	(10)	0	-	400	1~2	小朝日岳と島原山間, 山大山 岳部, 行方不明1名
204	"	2.1	9:15頃	米沢市	C					-	10	高さ1	奥羽線, 関根~大沢大小屋付近
1092	"	2.16	12:20頃	北村山郡尾花沢町名木沢(尾花沢市)*	W	1	1	0	0	-	30		女行商人(河北新報)
206	"	2.19	9:45頃	東田川郡朝日村八久和地内	W,B	8	8	4	3	+	(高さ70)	約1	雪庇が暖気でゆるんだ(河北新報)
207	"	3.3	15:30頃	西村山郡西川町大井沢地内	W	7	1	1	0	-	40	高さ10	檜原川上流約2 km 兎狩中
524	"	3.18	17:00	米沢市山上地区板谷	O					-	40	1	五色吊橋の温泉側(何事もな かったとある)
209	"	3.19	11:00頃	西村山郡西川町小山濁又	W	2	1	1	0	-			製炭業(河北新報)

表1.5 災害なだれ一覽總表(山形県—8), \*( )は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S211	1956	3月中旬	不明	西置賜郡飯豊町宇津沢~小屋部落間	W	0	0	0	—	—	—	高さ2	行方不明1名
1022	1957	3.20	3:00	最上郡戸沢村	C	0	0	0	—	—	—	4	陸羽西縁,古口~高屋間,遅延(河北新報)
143	"	3.9	8:00頃	西置賜郡小国町五見沢小学校東800m	T	3	3	1	0	—	—	60	(河北新報)
1025	"	3.29	16:50頃	新庄市秋野通称朴沢	W	2	2	2	0	—	—	25	新運搬中(河北新報)
151	"	4.9	18:00頃	西置賜郡津川村白子沢中平山地区内	W	2	2	2	0	—	—	2	用水取口を掘っていたとき(河北新報)
2033	"	4.13	11:53	米沢市奥羽線大沢~峠	C	6	6	0	0	—	—	—	(福島民報)
149	"	4.23	15:00	最上郡戸沢村古口大外川橋	R	6	6	0	0	—	—	—	ママゴト遊び
148	"	4.29	22:00頃	東田川郡朝日村八久和	W	6	5	5	0	—	—	(100m)	東北電力八久和工事現場,水死
190	1958	2.14	00:00頃	南置賜郡中津川村藏谷字小滝(西置賜郡)*	W,B	15	12	6	6	+	+	20	同村森林組合共同作業場,作業小屋1戸(河北新報)
191	"	3.14	9:00頃	東田川郡朝日村本郷黒森1の1通称穴沢	W,B	2	1	1	0	+	+	(1000m)	炭焼小屋,小屋の前方約100mの地点からなだれ(作業小屋1戸;河北新報)
166	1960	1.17	昼頃	最上郡舟形町堀内	W	3	3	3	0	—	—	30	炭おろしの帰り路(河北新報)
167	"	1.17	21:30頃	東田川郡立川町立谷沢	W	2	1	0	0	—	—	5	炭焼作業中(河北新報)
1027	"	1.24	15:30	上山市白土山	W	2	2	0	0	—	—	50	三井金属津山鉱山坑道入口,入口ふさがれる
171	"	3.11	21:00頃	西置賜郡津川村大石沢	W	6	6	0	0	—	—	5	左沢有限会社左沢製材所(河北新報)
126	1961	2.7	9:50頃	西村山郡大江町大鉢地内の林道	W	2	2	1	0	—	—	54(3000m)	陸羽西縁,古口~高屋間
127	"	2.12	18:19頃	最上郡戸沢村	C	3	1	1	0	+	+	5(90m)	トネル入口脱線
128	"	2.14	11:00頃	上山市萱平寒沢地内の山道	W	3	1	1	0	—	—	—	(河北新報)
498	"	2.14	午後	上山市舟引山道	W	1	1	1	0	—	—	—	鉱夫
129	"	2.15	14:30頃	上山市萱平地内舟引山の山道	W	5	3	0	0	—	—	20	(河北新報)
130	"	2.17	朝	長井市平野野川ダム付近	W	1	1	1	0	—	—	—	野川第1発電所職員
131	"	2.23	15:30頃	最上郡戸沢村古口三ッ沢地内	W	2	2	1	0	—	—	20	古口営林署作業員兎狩中
434	"	3.2	15:40頃	最上郡最上町毒水沢地内	C	9	9	9	0	—	—	1.5	陸羽東縁瀨見~大瓶,列車おくれる
436	1961	3.4	13:30頃	最上郡戸沢村蔵岡角間沢	W	9	9	0	2	—	—	0.6	伐採作業中(河北新報)
437	"	3.10	15:00頃	西置賜郡小国町浅川新股地内	W	1	1	1	0	—	—	10	通称(コエトゾ山)木材運搬
438	"	3.16	不明	鶴岡市坂の下	W	1	1	1	0	—	—	—	薪取り中脳内出血で間もなく死亡(河北新報)
1123	"	5.2	15:30頃	飯豊町数馬地内(西置賜郡)*	W	1	1	1	0	—	—	—	道路,山形~仙台間,関山峠トネル手前約1km
165	1962	1.17	17:00頃	山形市	C	—	—	—	—	—	—	(1000m)	

表1.5 災害なだれ一覽總表(山形県一9),\*( )は現市町村名

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模(m)		分類 (表・空圍)	備 考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S153	1962	1.19	13:00頃	山形市上宝沢から4km	W	2	1	0	—	—	13	1.6	製炭者(河北新報) 道路,車100台立ち往生した (30日夜から31日の昼にかけ て)(河北新報)
155	"	1.30	23:00頃	東根市高崎地内青龍寺橋付近	C	0	0	0	—	—	3	2	通行不能,車約100台が立ち往 生(河北新報)
1139	"	3.17	15:00頃	東根市関山地内の2級国道,仙台～山形線	W	1	1	1	0	—	25	高さ 2.5	原巻山地内国有林(河北新報)
157	"	3.25	16:00頃	最上部大蔵村肘折	C	0	0	0	—	—	20	高さ2	5時過ぎに開通(河北新報)
1142	"	3.28	12:30頃	東根市関山地内2級国道,仙台～山形	W	5	2	0	2	—	—	—	営林署人夫(河北新報)
158	"	4.1	16:40頃	尾花沢市八谷沢地内の林道	W	2	1	0	1	—	—	—	作業中の入 (河北新報)
159	"	4.8	17:00頃	西置賜郡飯豊町落合釜山	W	1	1	1	0	—	10	3	魚釣りの帰り(河北新報)
1144	"	4.8	17:15頃	西置賜郡飯豊町地内宇津峠の山中	T	1	1	1	0	—	10	30	5mのなだれ(河北新報)
1145	"	4.25	不明	米沢市大字板谷	W	1	1	1	0	—	30	4.5	生存者一持っていた雪かきの柄 で空気穴をあけた(河北新報)
1169	"	4.25	9:30頃	東田川郡朝日村字大島地内の山林	W	4	4	2	0	—	—	—	通称(二の峠)一時不通
426	1963	1.19	10:30頃	西田川郡温海町北俣地内	C	0	0	0	—	—	23	90	陸羽西線,古口～高屋間の第 1高屋トンネル,4本連休(河 北新報)
428	"	1.19	12:30	東根市関山峠500m 山形県側	C	0	0	0	—	—	—	—	乾雪表層
1016	"	1.24	9:00頃	最上郡戸沢村	C	0	0	0	—	—	20	—	米坂線,沼沢～伊佐領
429	"	1.24	5～9時	西置賜郡小国町	C	0	0	0	—	—	—	—	国道47号線が150mにわたつ て埋まり不通(河北新報)
431	"	1.26	6～9時	西置賜郡小国町	C	0	0	0	—	—	20	—	立谷橋付近の国道一時不通
1052	"	2.10	18:00頃	最上郡戸沢村草薙と東田川郡立川町清川間*	C	0	0	0	—	—	20	—	炭焼きへ行く途中(河北新報)
418	"	2.13	19:30頃	東田川郡立川町清川地内	W	5	2	1	0	—	—	—	炭焼き作業中(河北新報)
1065	"	2.20	10:00頃	八幡町北大沢字白玉地内(飽海郡)*	W	1	1	0	0	—	10	—	通行不能,2時間後回復(河北新報)
1161	"	2.20	10:00頃	八幡町北大沢字白玉地内(飽海郡)*	W	0	0	0	0	—	80	高さ6	腹巻山,国道47号線(河北新 報)
1061	"	2.23	0:00頃	北村山郡関山峠東側付近(東根市)*	C	0	0	0	—	—	20	—	3名は腰までしか埋らなかつた 道路(2級国道石巻～酒田線)不通
421	"	2.24	17:00頃	最上郡戸沢村	C	0	0	0	—	—	20	—	国道(河北新報)
423	"	2.28	10:00頃	飽海郡八幡町北青沢白玉川地内	W	5	1	0	0	—	25	1.5	通称(関山),県道(米沢～左 沢線不通),道路,送電施設, 通信網(河北新報)
485	"	2.28	16:30	東田川郡立川町清川腹巻地内	C	0	0	0	—	—	20	—	雨戸(河北新報)
1165	"	3.1	13:00頃	新庄市八向午膳山地内	C	0	0	0	—	—	—	—	
487	"	3.6	3:39	長井市森	C	0	0	0	—	—	—	—	
488	"	3.8	18:30	東田川郡立川町狩川循	B	0	0	0	—	—	20	—	



表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県-10), \* ( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S1038	1963	3.9	14:30頃	最上郡大蔵村塩〜熊高間の県道	C	0	0	0	0	50	4	高さ3	バス1日運休 (河北新報)
1040	"	3.24	14:15頃	最上郡戸沢村腹巻地内	C	0	0	0	0	30	5	高さ5	国道47号線一時途絶 (河北新報)
492	"	3.26	14:35	西村山郡西川町水沢横畔	T,C	31	0	0	4	15	6	3	国道不通, バスのガラス割れる
1035	"	3.28	18:00頃	最上郡戸沢村腹巻地内の国道	C	0	0	0	0	-	-	-	新庄市本台海〜立川町清川間の国道, 47号線で2/28~3/1午後ナダレ続発 (河北新報)
493	"	4.1	13:30	最上郡金山町有屋大清水沢地内	W	4	1	1	0	45	15	高さ5	まさ切り作業中
413	"	5.4	14:00頃	西置賜郡小国町東滝赤石沢	T	2	1	1	0	-	-	-	溪流で釣り中ナダレで川に転落
136	1964	3.21	14:00頃	最上郡金山町後川地内の山林	W	1	1	1	0	20	1	1	伐採中 (河北新報)
138	"	3.24	7:00頃	最上郡舟形町長沢大谷地内国道47号	C	0	0	0	0	10	5	5	不通, 13時20分復旧した (河北新報)
1102	"	12.15	6:00頃	最上郡大蔵村南山	C	0	0	0	0	30	深さ2	-	県道埋没 (河北新報)
1103	"	12.23	不明	最上郡大蔵村升玉折渡	C	0	0	0	0	5~10	高さ	高さ0.5~2	12月23日夜から翌朝にかけて県道不通 (河北新報)
521	1965	3.16	21:00頃	西村山郡大江町奈長山口通称湯沢	C	0	0	0	0	20	20	高さ2	県道一時交通止め, 約1時間40分後に復旧した
522	"	3.17	朝	最上郡真室川町栗谷沢	C	0	0	0	0	-	-	-	県道交通止め, 同日夜復旧した
194	"	3.17	13:00頃	西置賜郡小国町市野々伊佐領から約3kmの県道	W	2	2	1	1	-	35	深さ約4	-
195	"	3.20	7:00頃	最上郡舟形町長沢大谷坂地内の国道47号	C	0	0	0	0	30	10	5	通行不能, 昼頃復旧した
523	"	3.20	7:00頃	最上郡真室川町関沢地内の県道	C	0	0	0	0	-	-	-	通行不能, 昼頃復旧した
198	"	4.16	9:50頃	最上郡大蔵村折地内県道	W	複数	6	1	5	-	15	5	高さ約10mほどの山の中腹から起きた
199	"	4.29	15:00頃	西置賜郡飯豊町中津川	W	1	1	0	1	-	30	-	ブルで除雪中
111	1966	1.26	18:00頃	最上郡大蔵村日蔭倉 県道新庄〜左沢線	C	0	0	0	0	30	10	1	バス立往生した
112	"	3.4	15:50頃	尾花沢市午房野地内市道通称サカカリ岩	T,C	3	3	0	2	30	10	1	通行不能
74	1967	1.4	13:00頃	最上郡大蔵村日蔭 県道新庄〜左沢線	C	0	0	0	0	-	-	-	除雪中のブル埋まる, 塩〜肘折間不通
105	"	1.13	9:30頃	最上郡戸沢村草薙 国道47号	C	0	0	0	0	50	22	2	東雲橋東側500mの地点
101	1968	1.14	9:30頃	最上郡戸沢村古口 国道47号	C	0	0	0	0	30	8	25	約2時間交通止め
96	"	2.3	3:00頃	西置賜郡小国町東滝	R,B	3	3	1	0	+	-	-	木造平屋建て住居全壊
99	"	2.26	16:00頃	最上郡戸沢村腹巻地内 国道47号	C	0	0	0	0	20	10	高さ2	通行不能, 19時頃全線開通した
100	"	2.28	3:30	最上郡戸沢村古口腹巻地内 国道47号	C	0	0	0	0	50	10	高さ2	2ヶ所で交通ストップ
106	"	2.29	9:00頃	東田川郡立川町清川字腹巻地内 国道47号	C	0	0	0	0	50	20	1.7	東雲橋から新庄側に20mは
84	"	3.2	16:10頃	最上郡最上町大字瀬見地内 国道47号	C	0	0	0	0	60	-	-	いった所, 不通 約3,000m <sup>2</sup> , 国道不通, 電話回路切断

表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県一11), \*( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発 生 場 所	災 害 内 容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備 考
	年	月・日 時刻		種別	遭死者	埋没者	死者	負傷者	物損	長さ		
S86	1968	3. 4 7 : 30頃	最上郡戸沢村猪ノ鼻地内 国道47号	C	0	0	0	0	50			通称なだれ沢, 約1,700m <sup>3</sup> 不通20時半頃復旧
506	〃	3. 4 22 : 30頃	最上郡戸沢村沢村地内 陸羽西線古口〜高屋間	C	0	0	0	0	50	6.5	3	貨物列車1時間程度おくれた
87	〃	3. 5 9 : 15頃	最上郡金山町主寝坂峠 国道13号	C	0	0	0	0	20		高さ2	約1,000m <sup>3</sup> 通行不能正午すぎ1車線が開通した
88	〃	3. 6 11 : 00頃	最上郡戸沢村猪鼻地内 国道47号	C	0	0	0	0	14	3	2	通行不能
89	〃	3. 18 8 : 30頃	西村山郡西川町鶴部地内 町道	T,C	1	0	0	+	80	15	1	グループ1台中破
91	〃	3. 21 9 : 00頃	西置賜郡白鷹町大瀬地内 県道米沢〜左沢線	C	0	0	0	0	300		高さ2	約50m <sup>3</sup> , 一時不通, 午前中復旧
90	〃	3. 21 9 : 30頃	最上郡真室川町釜淵地内通称井竹山	W	2	2	1	1	40	10	1	約15m 下の沢まで押し流された
92	〃	3. 22 9 : 30頃	最上郡大蔵村塩地内 県道新庄〜左沢線の南山橋付近	C	0	0	0	0			高さ約7	約8,000m <sup>3</sup> , 地すべりを伴ったなだれ, 通行不能, 電話不通
95	〃	3. 25 1 : 30頃	最上郡戸沢村戸川向 国道47号	C	0	0	0	0			高さ2	約600m <sup>3</sup> , 一時不通, 正午すぎ全線開通した
83	〃	4. 8 11 : 40頃	最上郡戸沢村畑地内 村道本郷〜畑間	T,C	1	0	0	0	10	1	1	小1学童下校中
406	1969	1. 3 11 : 50頃	西置賜郡小国町沼沢地内米坂線沼沢〜手の子間	C	0	0	0	0	10	11	高さ9	5 m <sup>3</sup> , 米坂線一時不通
408	〃	1. 20 6 : 10頃	最上郡鮭川村川口字八幡平 県道新庄〜真室川〜雄勝	C	0	0	0	0			高さ1.7	約90m <sup>3</sup> , 一時不通 同日昼過ぎ開通した
412	〃	2. 16 10 : 30頃	尾花沢市寺内水ヶ沢地内の山	W	3	3	0	3	4	1	1	材木堀り出し中
80	〃	3. 4 16 : 00頃	米沢市入田沢下戸が沢地内 国道121号	C	0	0	0	0	70	30	3	同夜おそく開通した
82	〃	4. 1 6 : 00頃	最上郡大蔵村木遠田県道	C	0	0	0	0	10	5		約50m <sup>3</sup> , 一時不通9時過ぎ開通した
212	1970	1. 12 19 : 00頃	最上郡戸沢村蔵岡地内 国道47号	T,C	4	0	0	2	20			約300m <sup>3</sup> , 雪崩に車が突っこんだために負傷した
215	〃	1. 31 7 : 00頃	最上郡最上町瀬見〜志茂間通称西毒水沢	C	0	0	0	0	30		深さ1	3ヶ所でなだれた 陸羽東線と国道47号不通
530	〃	( 1. 31 ) 不明	最上郡大蔵村南山〜湯の台間 県道新庄〜左沢線	C	0	0	0	0				通行止め
217	〃	2. 19 10 : 00頃	最上郡大蔵村肘折	B	0	0	0	0				10m <sup>3</sup> , 民家中破
216	〃	2. 21 朝	最上郡戸沢村蔵岡猪ノ鼻地内 国道47号	C	0	0	0	0				3ヶ所で15〜20m <sup>3</sup> , 片側通行
531	〃	2. 21 朝	最上郡真室川町及位, 金山町主寝坂 国道13号	C	0	0	0	0				2ヶ所で20m <sup>3</sup> , 片側通行
219	〃	3. 7 7 : 30頃	米沢市国道13号栗子東トンネル米沢口近く	C	0	0	0	0	100		高さ2〜3	新雪なだれ, 全面不通車80台立往生
221	〃	4. 6 13 : 40頃	最上郡大蔵村南山地内の県道新庄〜左沢線	C	0	0	0	0	30	5	6	不通 16時開通した
2226	〃	12. 1 不明	米沢市 奥羽線板谷駅構内	C	0	0	0	0				(福島民報)
1	1973	4. 8 15 : 20頃	最上郡大蔵村大曲 県道新庄〜大江線	C	0	0	0	0				450m <sup>3</sup> , 約2時間不通
102	〃	12. 15 00 : 00頃	西置賜郡小国町沼沢 国道113号	C	0	0	0	0			5	同日午前中通行止め
17	1974	2. 3 朝	西置賜郡小国町玉川地内 国道113号	C	0	0	0	0				2時間通行止め

表1.5 災害なだれ一覧総表(山形県-12), \*( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発場所	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S18	1974	2.8	9:00頃	米沢市万世町通称なで沢地内 国道13号	C	0	0	0	0	0	50	20	一時全面通行止め 車両3台埋まる, 一時通行止 め, 15時過開通した
23	"	2.8	10:10頃	東置賜郡高島町二井宿峠 国道113号	T,C	3	3	0	0	-	-	-	
19	"	2.9	1:30頃	東田川郡朝日村大島	R,B	3	2	1	1	+	30	35	大日本鉱業大釜山形採掘所住宅 民家大破
21	"	2.9	5:00頃	南陽市竹原字外沢	R,B	6	0	0	0	+	100	1	
22	"	2.9	5:00頃	南陽市島上坂十分の一山 国鉄奥羽本線	C	0	0	0	0	-	200	-	通称第1, 第2トンネルの中間 不通 同時8時過ぎに開通した
20	"	2.9	6:00頃	南陽市吉野字下荻 県道南陽~山形線	C	0	0	0	0	-	10	5	漆山・梨郷両中学校の合同冬季宿舍
24	"	2.9	9:30頃	南陽市池黒	R,B	19	0	0	0	+	10	1	大小8ヶ所ほど, 通行不能
26	"	2.9	14:00頃	東根市国道48号関山トンネル山形県側	C	0	0	0	0	-	-	-	なおも雪崩の危険個所が多い
39	"	2.9	不明	東根市東郷地区川原 市道泉郷~川原南部線	C	0	0	0	0	-	-	-	小さな雪崩2ヶ所, 通行不能
36	"	2.10	9:すぎ	東根市国道48号関山トンネル山形県側	C	0	0	0	0	-	-	-	15時50分頃復旧した
38	"	2.10	13:50頃	米沢市板谷国道13号菓子検問所前	C	0	0	0	0	-	10	2	20分間全面交通止め
41	"	2.17	9:30頃	西置賜郡飯豊町 米坂線羽前沼沢~手の子間	C	0	0	0	0	-	20	-	間瀬トンネル付近, 急行約55 分遅延した
44	"	2.26	7:40頃	最上郡戸沢村 国道47号古口~高屋スノー シエット間	C	0	0	0	0	-	20	10	約400m <sup>3</sup> , 通行止め 同11時 過ぎ開通した
45	"	3.5	21:00頃	最上郡最上町瀬見 国道47号	C	0	0	0	0	-	100	約2	一時通行不能, 6日11時過ぎ 全面復旧した
46	"	3.7	15:00頃	最上郡大蔵村木遠田 県道	C	0	0	0	0	-	10	6	一時不通
47	"	(3.8)	不明	最上郡鮭川村川口県道	C	0	0	0	0	-	70	3	約8時間通行止め
48	"	3.9	14:10頃	最上郡大蔵村六沢 村道清水~桂線	T,C	3	1	0	0	-	10	(2)	約60m <sup>3</sup> , 学童下校中 2 m の 雪の下じきになった
49	"	3.10	7:45頃	最上郡真室川町及位字朴沢 国道13号	C	0	0	0	0	-	15	1.5	通行止め
50	"	3.10	昼頃	南陽市金山通称釜渡戸入り口の市道	C	0	0	0	0	-	20	30	一時通行止め, 間もなく開通した
56	"	3.28	18:25頃	最上郡戸沢村古口字登嶮 国道47号	C	0	0	0	0	-	10	10	全面通行止め, 2時過ぎ開通した
55	"	3.28	18:30頃	最上郡戸沢村外川向 国道47号	C	0	0	0	0	-	10	10	一時片側通行
57	"	3.28	23:20頃	最上郡真室川町及位字主寝坂 国道13号	C	0	0	0	0	-	10	10	約9時間全面ストップ
58	"	3.28	不明	最上郡戸沢村 陸羽西線高屋~古口間	C	0	0	0	0	-	-	-	29日朝開通した
120	"	4.1	10:00すぎ	最上郡戸沢村古口国道47号猪鼻スノーシエット	C,B	0	0	0	0	+	-	-	交通全面ストップ, スノー シエットが延長5 m にわ たつてつぶれた
122	"	4.6	8:30頃	最上郡戸沢村古口字外川向 国道47号	C	0	0	0	0	-	20	10	一時不通 間もなく全面復旧した
123	"	4.6	13:45頃	最上郡戸沢村古口字猪鼻 国道47号	C	0	0	0	0	-	15	8.5	交通一時全面ストップした
60	"	5.14	4:00頃	西置賜郡小国町沼沢字間瀬 国道113号	C	0	0	0	0	-	10	6	道路のセンターライン近くま で雪で埋まった
8	1975	2.18	10:00頃	西田川郡温海町一霞花の木沢上流約6 km	W	6	3	0	0	-	約100	約0.8	炭焼き作業中

表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県—13), \* ( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容						雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損	長さ			幅
S10	1975	3.10	9:50頃	西置賜郡飯豊町国道113号津トンネル付近	C	0	0	0	0	約400	150	約2	全層	約3,200m <sup>2</sup> , 約7時間後排雪完了した 大瀬橋から約50m 白鷹寄り通行止め 登山訓練中  寒河江川で水死 (河北新報)  (朝日新聞)  (朝日新聞)  10ヶ所で発生  ワングル部員
16	"	3.10	20:30頃	西置賜郡白鷹町大瀬地内 国道287号	C	0	0	0	—	約150	10	—	表層	
13	"	3.29	12:55頃	米沢市東吾妻薬師森 (1,538m) 付近	S	3	3	1	0	50~60	100	0.3	表層	
0515	1976	2.3	1:30頃	西置賜郡小国町片岩地内	C	—	—	—	—	15	8	高さ2	表層	
0615	"	"	未明 (0~3)	米沢市鳥川の県道	C	—	—	—	—	25	—	高さ5	"	
0517	"	2.19	11:30	最上郡大蔵村南山郷	O	—	—	—	—	—	—	—	表層	
0518	"	2.23	16:00頃	西置賜郡飯豊町中津川菅沼峠	C	—	—	—	—	10	5	—	"	
0533	"	12.25	14:00すぎ	西村山郡西川町寒河江ダム工事現場	W	3	1	1	0	—	—	—	"	
1186	"	12.26	12:50頃	東根市国道48号線関山トンネル付近	C	—	—	—	—	20	20	0.8	"	
0534	"	12.31	1:35頃	米沢市奥羽線大沢~関根間	C	—	—	—	—	50	30	1.2	表層	
0535	1977	1.4	15:30頃	米沢市板谷栗子国際スキー場	S	1	1	0	0	—	—	—	表層	
0536	"	2.2	11:00頃	北村山郡大石田町大浦	C	—	—	—	—	10	10	高さ2	"	
0537	"	2.4	8:40頃	西置賜郡小国町市野々	C	—	—	—	—	15	7	—	"	
7003	"	2.5	0:00頃	西田川郡温海町山五十川	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0538	"	2.17	11:20頃	最上郡真室川町及位雄勝トンネル付近	C	—	—	—	—	150	高さ4	3	表層	
0540	"	2.21	13:30頃	最上郡大蔵村塩	C	—	—	—	—	—	6	高さ5	"	
0541	"	2.25	11:00~ 16:30	最上郡大蔵村南山	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0549	"	"	"	不明	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0551	"	"	"	最上郡最上町大堀	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0552	"	"	"	最上郡鮭川村佐渡	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0550	"	2.26	19:10頃	寒河江市白岩	B	—	—	—	—	20	1~2	—	"	
0542	"	3.2	12:00頃	米沢市綱木 県道綱木~鳥川線	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
7005	"	4.19	7:40頃	西置賜郡小国町市野々	C	—	—	—	—	20	6	5	"	
0553	1978	3.4	5:28頃	尾花沢市 奥羽線舟形~芦沢間	C	—	—	—	—	4	12	0.5	"	
0554	"	"	13:20頃	西村山郡西川町本道寺	C	—	—	—	—	80	高さ30	1	表層	
0555	"	3.5	6:30頃	最上郡大蔵村 肘折街道	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0556	"	3.28	17:00頃	米沢市大沢	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0558	"	"	20:30頃	米沢市白布温泉入口	C	—	—	—	—	15	—	2	"	
0557	"	4.8	"	最上郡大蔵村南山	C	—	—	—	—	15	—	—	"	
0560	1980	1.30	5:00頃	最上郡大蔵村蔵野	C	—	—	—	—	30	—	高さ20	表層	
0561	"	2.30	7:00~ 12:00 (不明)	肘折街道	C	—	—	—	—	—	—	—	"	
0562	"	10.30	13:45頃	西置賜郡小国町飯豊連峰石コロビ沢	S	6	3	1	1	—	—	—	"	

表1.5 災害なだれ一覽総表 (山形県-14), \* ( ) は現市町村名

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S0565	1981	1.19	7:44頃	西置賜郡小国町伊佐領	C					250	70	2	
0566	"	2.2	11:30頃	米沢市大沢 奥羽線峠~大沢駅間	C					50	2	0.6	
0619	"	"	不明	最上郡大蔵村白須賀	O								
0620	"	2.4	11:30頃	最上郡金山町魚清水	C								
0567	"	2.6	16:00頃	西村山郡朝日町大沼	C								
0570	"	2.11	不明	最上郡鮭川村泉川	C								
0569	"	2.12	4:40頃	西置賜郡小国町綱木箱ノ口	C					50	15	4	
0571	"	"	22:15頃	西置賜郡飯豊町小坂	C					10	7	1.5	
0573	"	2.13	11:05	山形市 仙山線山寺~高瀬間	C	300					10	高さ15 0.2	雪の中に10m程, 列車が突込む
0572	"	"	16:30頃	米沢市万世町梓山	C								
0574	"	3.19	13:00~ 15:00	西置賜郡飯豊町白川ダム付近	W	1	1	1	0		30	高さ5	計器測定中
0577	"	3.27	17:15	東根市萱倉橋	C						10	3	

表1.6 災害なだれ一覽總表 (宮城県)

1952年1月～河北新報を檢索

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全圖)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭難者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S0333*	1934	3.13	18:00頃	刈田郡七ヶ宿村俗称馬立	人1	人1	人(1)?	人	—	100	80	—	行方不明1名, 炭焼き (山形新聞)
0445*	1935	3.13	13:00頃	加美郡宮崎村北川内部落山林	20	20	1	0	—	—	—	—	製炭作業 (〃)
0243*	1937	2.4	14:00頃	玉造郡鳴子町, 鬼首の山奥	4	4	4	0	—	—	—	—	炭焼き (〃)
0508	1952	2.27	9:00頃	名取郡秋保町, 仙山線面白山一奥新川間	—	—	—	—	—	—	—	—	2ヶ所で発生, 14:38開通 (〃)
1127	1954	1.7	7:00頃	蔵王山お釜付近	3	3	2	0	—	—	—	2	東北大学大岳部
1125	1961	12.27	9:50	蔵王山熊野岳	13	2	2	0	—	—	—	—	〃
3239	1962	1.19	15:30	宮城県黒川郡大和町宮床	2	2	2(1)?	—	—	—	—	—	行方不明1名, 炭焼中 (岩手 日報)
1013	1963	1.19	15:00 すぎ	宮城県宮城町, 関山トンネル付近	—	—	—	—	—	—	—	—	夕刻復旧, 山形県側4km } にわたり雪崩
1156	1967	2.19	13:00頃	宮城県宮城町国道48号	—	—	—	—	—	—	—	—	21:00復旧
1158	1968	3.20	20:00頃	宮城県宮城町作並, 水上地内	—	—	—	—	—	20	5	高2	2時間後開通
1155	1970	1.31	4:25	宮城県宮城町国道48号	—	—	—	—	—	30	8	深3	48号線不通
1159	1974	2.9	13:00頃	宮城県宮城町関山トンネル	—	—	—	—	—	—	—	—	3ヶ所に発生, 山形県側出口 1ヶ所, 宮城県側2ヶ所
0025	〃	〃	14:00頃	宮城県 〃	—	—	—	—	—	—	—	—	山形県側でも8ヶ所, (山形新 聞)
0035	〃	〃	9:00 すぎ	宮城県 〃	—	—	—	—	—	—	—	—	(〃)
0009	1975	3.6	9:20頃	宮城県宮城町作並関山峠	—	—	—	—	—	—	—	—	3ヶ所で発生 (〃)
0015	〃	〃	3.10	15:30	〃	—	—	—	—	10	3	—	(〃)

表1.7 災害なだれ一覽総表(福島県—1)  
1937年1月～福島民報を検索(但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模(m)		分類 (表・全層)	備考		
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ
S3231*	1925	1.24	5:40頃	福島市奥羽本線板谷～赤石	C	人	人	人	-	-	-	-	(岩手日報) スノージェット破壊される (山形新聞)
0357*	1929	2.23	13:40	赤岩～板谷	C				+				12, 13号トンネル中間地点 ( " )
0348*	1934	1.24	不明	"	C				-				14号トンネル付近 ( " )
0338*	"	3.6	"	"	C				-	10	高1		( " )
0332*	"	3.14	8:32	"	C				-	40	高3		12, 13号トンネル中間地点 ( " )
0258*	1936	1.16	4:30	"	C				-				( " )
3219*	"	1.29	午前中	南会津郡楡枝村字開懸地内	R,B	?	?	10	?				13戸中3戸つぶされた (岩手日報) (山形新聞)
0271*	"	"	13:57	福島市奥羽本線赤岩～板谷	C	3	3	3	-	40	20	高5	7時間後開通 (岩手日報) (山形新聞)
0513*	"	"	19:20	"	C				-	80	50	高5	( " )
3213*	"	2.1	6:00	南会津郡朝日村(現只見町)大字永井浜	R,B	3	3	0	+	70		高4	( " )
0279*	"	2.17	18:25	福島市奥羽本線赤岩～板谷	C				-	80		高15	( " )
0280*	"	2.18	11:26	"	C				-	80		高2.5	( " )
0286*	"	3.10	17:30	"	C				-	40		高3	( " )
0289*	"	3.13	18:40	"	C				-				約2時間不通
2141	1937	12.5	不明	南会津郡下郷町, 会津線弥五島～榎原	C				-			高1	
2184	"	12.8	"	郡山市磐越西線熱海～中山宿	C				-				
2122	"	12.15	5.52	南会津郡下郷町, 会津線弥五島～榎原	C				-	10			
2185	"	"	不明	"	C				-				
2186	"	12.21	"	耶麻郡磐越西線喜多方～山都	C				-				
2187	1938	1.1	"	南会津郡下郷町, 会津線湯の上～弥五島	C				-				
0398	"	1.5	14:04	福島市, 奥羽本線赤岩～庭坂	W	14	1	0	-	400		高1.5	線路除雪中 (山形新聞)
0403	"	1.19	14:17	"	C				-	5	4	高1.5	( " )
2139	"	1.20	0:00	(現西会津町)河沼郡野沢町字安座部落の山奥	W	23	1	(1)?	-				炭焼き中, 詳細不明 1時間35分現場に立往生
2181	"	1.21	2:16	耶麻郡磐越西線荻野～野沢	C				-	25	4.5	高2.5	
2182	"	"	8:20	(現郡山市熱海町)安積郡丸守村磐越西線中山宿 ～上戸	C				-	10			
2138	"	"	13:18	河沼郡群岡地内, 磐越西線上野尻～徳沢	C				-	100		高15	
2183	"	"	23:10	"	C				-	15		高3.5	
2140	"	1.24	不明	北会津郡湯木字蛇山地内国有林	W	3	1	1	-				松木伐採中
2188	"	2.17	13:00	(現南郷村)南会津郡大宮村入小屋地内駒止峠西 側	T	3	2	2	-	180	108	高6	郵送人夫

表1.7 災害なだれ一覽總表 (福島県—2)  
1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備考				
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ	幅	高さ
S 2144	1938	2.17	14:05	南会津郡大宮町村境, 駒止峠東側 (田島町)*	T	12	12	0	0	-		高6		表層	郵送人夫, 携帯電話で急報
2145	"	"	16:30	安積郡月形村下候地内 (郡山市湖南町)*	T	1	1	1	0	-					道路歩行中
2142	1938	2.18	8:00頃	福島県南会津郡館岩村中ノ井字前田山内	R,B	6	1	1	0	+	108				がけ下の農家
2146	"	"	13:00"	耶麻郡小川村字高館地内 (山都町)*	W	4	3	0	3	-					道路の除雪中
2143	"	2.20	午後 (12~15)	南会津郡楡枝村字源太左衛門窪	W	4	4	4	0	-					山稼ぎ
0390	"	3.1	17:47	福島市, 奥羽線赤岩～板谷	C					-	40	高3			(山形新聞)
2147	"	3.26	8:00	耶麻郡磐越西線喜多方～山都	O					+					線路左側の堤防石垣18m崩壊
2148	"	4.28	13:00	信夫郡土湯村鷲倉温泉 (福島市土湯)*	R,B			2	?	+	180	高3			住家1戸崩壊, 土砂まじり
2117	1939	12.6	不明	大沼郡川口村, 玉梨小学校運動場脇 (金山町)*	Op	数人	2	0	1	-	3	高0.6			遊んでいる時遭遇
0480	1940	1.31	10:00	福島市, 奥羽本線赤岩～板谷	C					-	50	高1			(山形新聞)
0451	"	2.1	23:40	"	C					-	15				( " )
2152	"	2.14	14:00	信夫郡大笹牛村地内 (福島市大笹生)*	C					-		高15			
2153	"	3.6	18:00	河沼郡野沢町安座部落の谷中 (西会津町)*	O,B					+					小川が雪崩でせきとめられ, 1戸水中に没す
2163	1951	1.24	11:40	河沼郡柳津町, 会津線柳津～郷戸	C					-	20	高0.6			2時間後復旧
2193	1952	2.26	7:10	福島市, 奥羽本線赤岩～板谷	C					-	20	高4			車輻2輛が埋没
2165	"	"	"	"	C					-	10	高2.5			列車の震動により発生
2194	"	"	8:01	"	C					-	5	高3			
2196	"	"	10:25	"	C					-	5	高5			
2195	"	"	不明	" 庭坂～赤岩	C					-	100	高2			
2191	"	"	8:00～22:00	耶麻郡吾妻村秋山地内 (現猪苗代町)*	W,B	1	1	1	0	+	7				炭小屋1戸倒壊
2167	"	"	10:00	" 田茂沢部落	W	8	1	1	0	-	50				伐採作業中
2192	"	"	11:30	" 名家部落	W	3	1	0	1	-	50				"
2166	"	"	0:00～0:40	河沼郡群岡地内, 磐越西線徳沢～上野尻	C					-					
2168	"	"	不明	信夫郡中野村中野地内 (福島市飯坂町中野)*	T	1	1	1	0	-	60	高18			
2169	"	2.27	10:33	福島市, 奥羽本線赤岩～板谷	C					-	20	高1.5			
2105	1955	1.11	14:00～19:00 (不明)	大沼郡横田村瀬ノ上地内県道 (金山町)*	C					-	200				
2107	"	1.17	18:30	河沼郡群岡地内, 磐越西線徳沢～上野尻	C					-					18日朝復旧
2106	"	"	不明	耶麻郡山都町	T	1	1	1	0	-					炭焼きから帰る途中
2108	"	1.23	11:43	福島市奥羽本線赤岩～板谷	C					-	5				



表1.7 災害なだれ一覽総表 (福島県—3)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S2110	1955	1.24	10:00	大沼郡本名村唐谷地内県道 (金山町)*	C					40	7~8	高3	若松一小出線が交通不能 // S2179より100m上流 80°近い急斜面, 受刑者のせた トラック埋没 新取りに出かけて 松丸太を掘り出し中 昼食をとり帰る途中 トンネル工事中
2109	"	1.25	6:20	福島市, 奥羽本線赤岩~板谷	C					5	2	高1	
2101	"	1.31	8:40	大沼郡本名村唐倉地内県道 (金山町)*	C					70		3	
2179	"	"	11:30	大沼郡横田村越川字下の内地内 (金山町)*	C					10		3	
2178	1955	1.31	11:30頃	大沼郡横田村越川字下の内地内県道	C					50		3	
2102	"	2.24	11:45	大沼郡本名村唐倉地内 (金山町)*	T	16	16	2	10	20		1	
2103	"	"	不明	伊達郡茂庭村字西の坂向い (福島市飯坂町)*	T	1	1	1	0				
2104	"	2.26	14:00	耶麻郡熱塩加納村赤沢部落	W	3	3	2	0	20	30	6	
2111	"	3.13	13:00	南会津郡只見村	T	4	4	4	4	100		3	
2112	"	3.15	11:00	" 発電所建設現場	W	5	5	1	0	20		3.5	
2113	"	3.29	5:00~ 6:00	大沼郡横田村越川字下野地内 (金山町)*	C					20	10	高3	
2161	1956	2.10	22:00	福島市奥羽本線赤岩~庭坂	C								
2045	"	3.19	20:00	大沼郡三島村宮下阿寺沢	R,B	4	4	3	1	10	4	高4	
2100	"	4.5	不明	大沼郡金山村大塩田字滝名子地内 (金山町)*	O					15	3	高10	
1148	"	12.23	17:00	" 橋立地内県道上 ( // ) *	C						50		(河北新報) トンネル工事作業現場 ダム工事現場 行方不明1名 建築工事現場  (河北新報)  通称「ガンチャン落し」45°の 急斜面 作業小屋倒壊 5時間後奇跡的に救助された
2155	1957	2.5	13:15	大沼郡金山村越川下野地内 ( // ) *	W	2	2	1	1	100	10	1	
2156	"	2.	不明	南会津郡只見村奥只見ダム (只見町)*	W	?	1	1					
2157	"	2.22	"	耶麻郡北塩原村大塩堤橋付近	Op	1	1	(1)?					
2037	"	3.29	15:30	南会津郡只見村塩沢字大和田地内 (只見町)*	W	5	5	0		10	12		
2036	"	3.31	10:20~ 15:20 (不明)	大沼郡金山町, 会津線水沼~中川	C								
1166	"	4.5	10:00	? 会津川口線	C								
2035	"	4.12	5:28	大沼郡金山町, 会津川口線水沼~中川	C					20	10	1.5	
2034	"	4.13	8:25	" "	C					20	6	高2.5	
2053	1958	3.10	7:00	大沼郡金山町越川字瀬上地内	C								
2054	"	3.13	8:10	" 下野地内	C					50	7.5	5	
2055	"	3.18	16:00	大沼郡会津高田町西尾吉ノ目山地内	T	1	1	1	0	16.2	14.4		
2056	"	12.30	18:00	耶麻郡吾妻山	S	7	6	1	1	100	30	0.5	新雪表層 急斜面
2115	1960	3.29	7:00	耶麻郡山都町一ノ木字黒股地内	W,B								作業小屋倒壊 5時間後奇跡的に救助された
2114	"	4.29	14:00~ 15:00	南会津郡只見町朝日岳頂上付近	S	3	1	0	1				

表1.7 災害なだれ一覧総表 (福島県—4)

1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S2066	1961	1.31	15:00	南会津郡下郷町湯ノ上	C					15		高3	
2068	"	2.8	9:00	大沼郡金山町本名付近	C					40	7	高3	
2067	"	"	未明 (0~3)	"	C								
2069	"	2.16	16:15	南会津郡只見町岩崎地内	T	4	4	0			20	高5	表層
2070	"	3.2	20:30	南会津郡下郷町小沼崎地内	C						50		
2071	"	3.3	5:00	大沼郡金山町橋立地内	O					100	50	高12	
2074	"	"	23:00	大沼郡金山町本名字下野地内	C					200	100	高6	
2072	1961	3.3	不明	南会津郡只見町塩沢黒岩地内	C						25	高6	
2176	"	3.4	"	大沼郡金山町越川字瀬上地内	C					高70	100	3	作業小屋1戸倒壊 材木伐採現場
2075	"	3.18	12:20	大沼郡金山町滝沢トンネル付近	R,B	14	14	0	14				
2076	"	4.6	16:00	南会津郡田島町栗生沢	W	6	1	1	0				
2077	"	5.6	夜~7日 朝(不明)	信夫郡飯坂町中野二ツ小屋 (福島市)*	C								
2125	1962	1.29	4:00~ 5:00	大沼郡金山町越川地内	C					130	30	高30	
2162	"	2.26	不明	耶麻郡吾妻村離森地内 (猪苗代町)*	T	1	1	1	0				
2127	"	4.7	17:30	大沼郡会津高田町赤留字滝ノ沢地内	T	1	1	1				高2	炭焼きにでかけて 作業から帰る途中 大鳥ダム工事現場 (河北新報)
1146	"	4.27	14:00	南会津郡只見町田子倉八山	W	2	2	1	1				
2046	1963	1.17	夜半~18日 朝(不明)	大沼郡金山町越川字下野地内	C					50			
2047	"	1.19	5:50	耶麻郡西会津町, 磐越西線上野尻~徳沢	C					10	5	0.7	
2048	"	1.22	6:00	大沼郡金山町西谷字牧ノ戸地内	C						6	高3	
4063	"	1.27	0:00	大沼郡金山町, 会津線水沼付近	C								(秋田魁新報)
2052	"	1.30	7:00	河沼郡柳津町, 会津線柳津~郷土	C					20	20	高3	
2051	"	"	14:30	"	C					50	6	高6	
2061	"	1.31	16:00	南会津郡下郷町沼尾地内	C					30		高4	
2062	"	2.5	10:00	大沼郡三島町郷土字岩地内の県道	W	13	7	0	7		25	深1.5	全層
2063	"	2.7	夜 (18~21)	耶麻郡西会津町睦合字大畑甲	B			0	0				
2064	"	2.15	12:00	大沼郡金山町大栗字白岩地内	O					30		高10	部落の100m 手前で止まる
2175	"	"	13:00	大沼郡金山町本名字唐倉	C					13	10	高7	
2065	"	2.26	20:30	大沼郡金山町堀川字大川地内	C					30		高5	
2085	"	3.4	13:00	大沼郡金山町本名字下野地内	C					10	6	高3	
2086	"	3.9	不明	大沼郡金山町滝沢清水地内	C					25	6	高3	
2087	"	3.15	19:30	大沼郡金山町滝沢牧ノ内地内	C					20	9	高3	

1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

表1.7 災害なだれ一覧総表 (福島県—5)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S2088	1963	3.17	8:00	南会津郡下郷町小沼崎地内	O					5	3	高2	
2177	"	"	11:45	大沼郡金山町本名字平地内	O					10	5	高1	
2090	"	"	13:50	耶麻郡西会津町, 磐越西線上野尻～徳沢	C					30	50	5	
1039	"	3.18	6:30	大沼郡金山町橋立地内	C					30	6		(河北新報)
2093	"	"	17:00～ 21:30 (不明)	大沼郡金山町本名字唐倉地内	C					10	5	高2	
2091	"	"	19:30	耶麻郡北塩原村大塩	C					20	30	2	
2092	"	"	不明	大沼郡金山町滝沢ノ内地内	C					20	7	高5	
2094	"	3.21	夜 (18～21)	大沼郡金山町地内県道上	C								
2097	"	3.24	不明	大沼郡金山町下の池地内	C					15	10	6	
2098	1963	3.24	不明	大沼郡金山町本名字土平地内	C					10	10	2	
2095	"	"	"	大沼郡金山町越川字大川地内	C					25	10	2	
2099	"	"	"	大沼郡金山町下野地内	C					30	5	4	
2096	"	"	"	"	C					25	6	2.5	
2116	1964	3.6	12:54	南会津郡只見町只見線蒲生～只見	C					10	2	高1	
2123	1965	3.19	14:00	河沼郡柳津町藤味地内	C	2	2	1	1	20	5	高1.8	
2124	"	4.13	15:30	耶麻郡北塩原村檜原地内	W					高10		2	除雪作業中
2149	1967	1.29	不明	会津線会津大塩～塩沢	C								表層
2150	"	2.12	11:00	二本松市安達太良山	S	5	1	0	0		200		転倒の衝撃で発生
2197	1968	1.18	不明	南会津郡檜枝岐村鳴滝地内	C								
2118	"	"	"	大沼郡金山町大牧本各地内	C								
2119	"	2.22	"	南会津郡只見町蒲生地内	C								
2120	"	3.21	5:05	耶麻郡西会津町束松字軽沢	C								
2121	"	5.24	不明	耶麻郡山都町一ノ木字宮城沢	B	1	1	1	0				物置1戸倒壊 山菜採りの途中, 残雪がくず れて下敷きになる
2058	1969	1.8	8:30	耶麻郡猪苗代町名倉山地内	C					50	1		
2057	"	1.(8)	不明	河沼郡柳津町地内	C					20	6	高4	
2059	"	1.28	6:58	大沼郡金山町, 会津只見線水沼～中川	C								
2060	"	2.9	7:40	南会津郡只見町, 会津只見線蒲生～只見	C								
2078	1970	3.4	11:20	南会津郡檜枝岐村鳴滝地内	T,C	2	2	0	0	300	20	高1	表層 表層 ジープが雪崩の下敷きになる 列車全面運休
2079	"	3.6	午前 (9～12)	大沼郡金山町, 会津只見線会津越川～横田	C						4.5		
2082	"	3.7	3:00	南会津郡磐岩村湯の花出10	B								住家1戸天窓と腰板など破損
2080	"	"	8:15	福島市飯坂町, 中野, 米沢トンネル付近	C					100	7	高3	

表1.7 災害なだれ一覧総表 (福島県—6) 1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備考			
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物件	長さ	幅
S 2180	1970	3. 7	8 : 15	福島市飯坂町, 中野, 第1・第2トンネル中間	C	12	6	0	4	-	20	7	高1	1戸半壊, 1戸一部破損 兎狩 県営ヒュッテが倒壊
2081	"	"	12 : 55	南会津郡檜枝岐村字上の台内の山	R,B	2	1	0	1	+	200	50	高80	
2084	"	3. 8	11 : 00前	耶麻郡山都町黒森山の麓	W	5	1	1	0	-	15	20		登山禁止コース 山菜とり 電話線切断 (187世帯)
2083	"	"	不明	吾妻山	B	4	4	1	1	-	130			
2151	1971	2.16	"	大沼郡金山町只見線川口～本名	C	2	2	0	0	-	40		高1.5 ～2.0	車で通行中
2044	1972	2.11	5 : 00	二本松市安達太良山	S	5	1	1	0	-	10		高3	
2159	1973	5.17	不明	南会津郡只見町鬼面山付近	W	4	4	1	1	-	200		高1.5 ～2.0	共同洗いや場 S.2022の復旧作業中
2158	1974	1.20	14 : 00	南会津郡松枝岐村	C	2	2	0	0	-	20	3.5	高1.5	
2015	"	1.26	17 : 00	大沼郡金山町滝地内	C	1	1	0	0	-	15	4	高1.5	650戸で停電, 電柱5本破損
2013	"	"	不明	南会津郡只見町	C	1	1	0	0	-	30		3	
2016	"	1.28	18 : 00	耶麻郡北塩原村バレーライン付近	T	3	2	2	1	-	30		高2	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2017	1974	1.29	15 : 30頃	耶麻郡高郷村釜の脇地内	C	2	2	0	0	-	30		高2	
2018	"	2.10	15 : 00	耶麻郡西会津郡群岡字中村地内	C	1	1	0	0	-	30		高2	水田を見に出かけて 除雪作業中 沢釣り
2019	"	2.14	8 : 00	南会津郡下郷町枝松地内	C	3	2	2	1	-	15		高1	
2021	"	2.18	7 : 10	南会津郡只見町, 只見線田子倉～只見	C	1	1	0	0	-	20		高2	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2170	"	2.11	9 : 00	大沼郡金山町, 只見線会津越川～本名	C	25	1	1	0	-	40		高1.5	
2020	"	2.18	17 : 00	耶麻郡山都町相川字中島甲	W	2	2	2	0	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2022	"	"	19 : 30	大沼郡昭和村松山字綱木地内	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	
2171	"	"	20 : 30	"	O	3	2	2	1	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2172	"	2.19	4 : 30	耶麻郡猪苗代町翁沢字名倉山下	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	
2173	"	"	9 : 45	河沼郡柳津町二本木地内	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2023	"	"	11 : 30	大沼郡昭和村綱木地内	C,O	2	2	2	1	-	15		高1.5	
2024	"	2.22	夜 (18～21)	南会津郡只見町字蒲生地内	C	3	2	2	1	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2025	"	2.23	7 : 10	南会津郡只見町, 只見線塩沢～蒲生	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	
2026	"	3. 5	16 : 40	南会津郡只見町蒲生地内	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2027	"	3. 9	5 : 30	南会津郡只見町塩沢地内	C	2	2	2	1	-	15		高1.5	
2028	"	"	不明	河沼郡柳津町猪倉野字津野地内	W	25	1	1	0	-	40		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2029	"	3.26	10 : 00	南会津郡只見町蒲生字西山地内	W	2	2	2	0	-	15		高1.5	
2030	"	4. 7	朝 (6～9)	南会津郡下郷町戸赤字竹の子下地内	Op	2	2	2	0	-	15		高1.5	8日朝まで川口～只見間全面 運休
2031	"	4.28	11 : 35	福島市土湯温泉町幕川林道	T	3	2	2	1	-	15		高1.5	

表1.7 災害なだれ一覽総表 (福島県一7) 1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)		分類 (表・全層)	備考							
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者			物損	長さ	幅	高さ			
S 2032	1974	4.29	不明	耶麻郡北塩原村, レークライン剣ヶ峰ゲートから約2 km 先	C													
2038	1975	1.22	5:43	河沼郡柳津町, 只見線滝谷～郷戸	C							10	3	高1.7				
2039	"	1.23	5:43	"	C							10	1	高1				
2041	"	2.5	12:30	南会津郡下郷町小沼崎野平地内	T	3	1	0	1			100	5					ロックフェンス2枚破損
2042	"	3.10	11:30	南会津郡下郷町小沼崎地内	C													3.5時間通行止
2043	"	3.31	10:40	耶麻郡高郷村警見字四十八滝地内	W	1	1	0	1			12	12	高30				水路の災害復旧工事現場
2001	1976	1.10	12:45	大沼郡金山町, 只見線水沼駅付近	C							12	2	高3				
2002	"	1.18	7:40	" 只見線越川～横田	C							3	2					
1183	1977	1.6	7:10	大沼郡金山町, 只見線会津宮下～川口	C	20		0	0			32	9	高2.5				(河北新報)
2007	"	1.7	16:00	耶麻郡北塩原村松原湖畔の県道	T,C	3	3	0	0			50	4					通行中の車が屋根だけ残して埋没
2005	"	2.27	3:00	大沼郡金山町, 只見線会津中川～水沼	C							20	10	高2.5				大きな岩石まじり
2004	"	"	16:10	大沼郡金山町越川字橋立地内	C													
2003	"	2.28	16:25	河沼郡柳津町, 只見線会津柳津～郷土	C							約10	3	高2				
2009	"	3.6	9:20	大沼郡金山町玉梨字高森地内	W	1	1	1	0			約37	約23	高約4				スノーセッド外側で配線作業中
2010	1977	3.17	16:10頃	大沼郡金山町水沼字上田	W	2	2	0	2			7	7	高2				くい打ち作業中
2128	1978	2.4	15:30	南会津郡松枝村大戸沢地内	C							50		6				
2129	"	2.5	夜	"	C							320		高5				S2128から1km離れた所
2130	"	2.23	15:00	南会津郡下郷町枝松地区	C													
2131	"	3.4	早朝	大沼郡金山町, 只見線早戸～会津水沼	C								10	高5				
2133	"	3.6	11:30	南会津郡只見町, 只見線只見～蒲生	C													
2132	"	"	14:15	南会津郡下郷町小沼崎地内	C													
2134	"	3.9	午後	耶麻郡熱塩加納村宮川	C													
2135	"	4.10	15:45	大沼郡金山町玉梨綱木地内	C							15	5	高1.2				
2136	"	4.23	11:00	耶麻郡熱塩加納村	O													
2137	"	5.21	9:30	大沼郡金山町上野前山付近	W	4	1	1	0					深1.5				ニホンカモシカ2頭死傷
2198	1980	2.24	14:45	耶麻郡猪苗代町翁沢	C							70		高2				ゼンマイとり
2199	"	"	16:00	郡山市安子島地内中山峠	O													
2200	"	3.31	17:15	耶麻郡西会津町弥平四郎地区	C							20		高4				
2203	"	12.27	13:50	耶麻郡猪苗代町名倉山地内	C							16	1.6					
2204	1981	1.5	8:00	"	C							30		高2				11:00頃開通

表1.7 災害なだれ一覧総表 (福島県—8)

1937年1月～福島民報を検索 (但し1941～1949なし)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物損			長さ
S 2214	1981	2. 1	22 : 34	大沼郡金山町, 只見線水沼～中川	C					10	3	高2	三森峠頂上付近, 全面通行止  乗用車とトラックが雪に埋る  7日15:00開通 除雪中のラッセル車が動けなくなつた。 S2217のラッセル車が動き始めた振動による。  18～20日まで会津川口～只見間運休 (河北新報)  会津宮下～只見間全面運休 トラックが反対車線の端まで流された
2208	"	2. 2	10 : 30	郡山市湖南町	C					10	20	高2	
2209	"	"	8 : 15	郡山市熱海町中山峠	C					10	3.5	高1	
2210	"	"	"	"	C					20			
2212	"	"	10 : 15	福島市飯坂町中野地内	C					10	7	高1	
2211	"	"	11 : 30	福島市飯坂町中野字外沢地内	C					10			
2213	"	"	10 : 15～ 11 : 30	福島市飯坂町中野地内	C								
2215	"	"	6 : 30	河沼郡柳津町, 只見線滝谷～郷土	C					10	4	高1	
2216	"	"	14 : 00	郡山市湖南町～岩瀬郡長沼町の勢至堂峠	C						200	高1	
2217	"	2. 5	5 : 40	耶麻郡磐梯町更科地内の磐越西線	C					85	3	高2.5	
2218	"	"	9 : 50	"	C					40	3	高2.5	
2219	"	2.11	9 : 30	耶麻郡猪苗代町名倉山地内	C					10		高3	
2220	"	2.14	15 : 40	河沼郡柳津町, 只見線滝谷～郷土	C					20	3	高3	
2221	"	2.16	6 : 48	南会津郡只見町, 只見線会津塩沢～蒲生	C					25	4	高2.5	
2222	"	2.17	19 : 20	"	C								
1211	"	2.21	17 : 33	南会津郡只見町	C					35	8	高5	
2223	"	3. 2	11 : 00	南会津郡下郷町湯野上冷水地内	C					15		高2	
2224	1981	3.14	22 : 00	大沼郡三島町 金山町 只見線早戸～会津水沼	C					40		高2	
2225	"	3.16	14 : 00	福島市飯坂町中野石小屋地内	C,T					100	30		

表2 検索新聞と検索開始年

道・県	新聞名	検索開始年等
北海道	北海道新聞	昭和25年1月から北海道立図書館へ出向いて検索 それ以前の4件は山形新聞と岩手日報から
青森	東奥日報	昭和24年1月から
岩手	岩手日報	昭和1年1月から32年4月までのマイクロフィルムを岩手大学から借用
秋田	秋田魁新報社	昭和20年1月から
山形	山形新聞	新庄市立図書館から借用
宮城	河北新報	昭和27年1月から39年12月までの114冊を山形県立図書館から借用(1976.7.23) それ以前の4件の記事は山形新聞に掲載されたもの
福島	福島民報	昭和12年1月から16年1月までと、昭和25年から50年までを福島大学から借用

表3.2 東奥日報

西暦	昭和年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備考
1949	S.24	■	■	■	■	■					
1974	S.49	■	■	■	■	■					
1975	S.50	■	■	■	■	■			■	■	
1982	S.57	■	■	■	■	■			■	■	
1983	S.58	■	■	■	■	■				■	
		■	■	■	■	■				■	

表3 検索期間詳細

表3.1 北海道新聞

西暦	昭和年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備考
1950	S.25	■	■	■	■	■				■	
1974	S.49	■	■	■	■	■				■	
1975	S.50	■	■	■	■	■			■	■	
1982	S.57	■	■	■	■	■			■	■	
1983	S.58	■	■	■	■	■				■	
		■	■	■	■	■				■	

表3.3 岩手日報

西暦	昭和年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備考
1925	T.15.S.1	■	■	■	■	■				■	
1975	S.50	■	■	■	■	■				■	
1976	S.51	■	■	■	■	■			■	■	
1982	S.57	■	■	■	■	■			■	■	
1983	S.58	■	■	■	■	■				■	
		■	■	■	■	■				■	

表 3.4 秋田魁新報

西暦	昭和 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備 考
1945*	S .20	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1974	S .49	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1975	S .50								■	■	
1976	S .51	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1982	S .57	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1983	S .58	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

\* 1944年10月,11月,12月は,検索しておらず(新聞がなかった)

表 3.6 河北新報

西暦	昭和 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備 考
1952	S .27	■	■	■	■	■	■	■	■	■	S .50のみ1 ~6月
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1974	S .49	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1975	S .50	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1982	S .57	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1983	S .58	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

表 3.5 山形新聞

西暦	昭和 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備 考
1929	S . 4	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1943	S .18	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1944	S .19	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1974	S .49	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1975	S .50	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

表 3.7 福島民報

西暦	昭和 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	10月	11月	12月	備 考
1937	S .12	■	■	■	■	■	■	■	■	■	10年「空白有」
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1940	S .15	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1950	S .25	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1982	S .57	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
1983	S .58	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
}	}	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

表 4 表 1 中の記号説明

種別	被災者や被災内容
R	居住者 (屋内にいる人)
W	作業中の人 (狩猟・山菜とりも含む)
T	通行人 (ex 郵便配達夫などもTとした)
B	建物損害
S	スキーヤー (登山者, スキーをはいて作業している人も含む)
C	交通・通信障害
Op	その他の人 (遊んでいる子供, 釣り人など)
O	その他



表5.1 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容(北海道—1)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)						負傷者の種類とその数(名)						交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W	R	T	S	O	W	R				
1935~1936*	1	1	18	18	6	12	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	表10の統計には含まれていない		
1928~1929*	1	1	?	?	4	?	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1939~1940	1	1(1)	9	9	8(8)	1	0	0	8(8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1936~1937	1	1	?	?	30													1	0			
1950~1951	3	2	4	4	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0		
~1952	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0		
~1953	5	4	49	49	16	10	5	5	0	6	0	1	2	0	0	0	0	1	2	0		
~1954	6	5	13	13	9	1	1	7	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1		
~1955	11	3(1)			5(1)	1	2(1)	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8	0		
~1956	11	7(3)	66	30	17(5)	10	5(3)	12(2)	0	0	0	2	5	3	0	0	0	3	4	0		
~1957	14	12	121+2	122	39	37	23	14	1	0	1	15	19	0	0	3	2	6	0	埋没者 121or122人		
~1958	10	2(1)	31	7	3(1)	1	2(1)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	5	1			
~1959	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
~1960	4	3	11	11	6	1	2	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0			
~1961	7	6	76	76	38	22	4	34	0	0	0	7	15	0	0	0	1	6	0			
~1962	8	3(1)	14	14	5(3)	4	0	4(3)	0	1	0	0	4	0	0	0	4	3	0			
~1963	15	7	87	79	13	17	4	6	0	3	0	0	12	0	0	0	4	5	0			
~1964	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0			
~1965	10	6	39	17	12	2	2	1	2	7	0	0	1	1	0	0	3	1	0			
~1966	11	7	46	37	3	14	2	1	0	0	0	6	3	0	0	0	3	2	2			
~1967	12	3	61	8	5	7	1	0	0	4	0	0	0	4	3	0	9	4	1			
~1968	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
~1969	8	5	13	13	5	6	1	2	0	2	0	0	4	0	0	0	3	2	0			
~1970	16	3(1)	131	14	2(1)	1	0	0	2(1)	0	0	1	0	0	0	0	13	4	3			
~1971	7	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0			
~1972	6	3	9	5	3	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0			
~1973	6	2	7	7	5	1	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0	4	2	0			
~1974	7	5	50	15	6	4	1	3	0	2	0	0	1	0	0	0	2	4	0			
~1975	6	2	7	3	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4	1	1			
~1976	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0			
~1977	9	0	142	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	2			
~1978	3	2	9	8	2	6	0	2	0	0	0	1	5	0	0	0	0	1	0			
1978~1979	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他 \*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.1 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (北海道—2)

項 目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	物 損 (件)	その他* (件)	備 考
							W	R	T	S	O	W	R	T				
~1980	5	1	7	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0		
~1981	10	1	10	10	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	1	3		
1950~1981	220	95(7)	1,004+2	547	200(1)	152	57(5)	10(5)	6(1)	34	1	38	76	106	71	16		

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.2 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (青森県)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)			負傷者の種類とその数(名)			交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W				
1952~1953	2	2	158	8	5	2	5	0	0	0	2	0	0	0	0	
1954	1	1(1)	2	2	2(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1955	3	1	10	8	3	1	0	3	0	0	0	1	0	1	2	
1956	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1957	3	2	8+?	12	3	5	3	0	0	0	5	0	0	0	0	
1958	3	3	7	7	2	5	2	0	0	0	5	0	0	0	0	
1959	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1960	6	4	33	22	5	7	5	0	0	0	7	0	0	1	1	
1961	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1962	1	1	5	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
1963	4	3	22	16	9	2	9	0	0	0	1	1	0	1	0	
1964	2	2	9	7	1	2	1	0	0	0	2	0	0	0	0	
1965	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1966	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
1967	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1968	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
この間 なだれなし																
1973~1974	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
1975	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1976	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
1977	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
1978	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
1979	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1980	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1981	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1949~1981	35	21(1)	259+2	90	33(2)	25	29(2)	3	0	1	22	2	0	8	5	5

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.3 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (岩手県—1)

項 目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	物 損 (件)	その他* (件)	備 考
							W	R	T	S	O	W	R	T				
1925~1926	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1927	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0		
1928	6	2	3	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0		
1929	8	2	3	3	2	0	0	2	0	0	0	0	0	5	0	0		
1932	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
1933	1	1	4	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1934	2	1	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0		
1935	2	2													2		死傷者数不明	
1936	2	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
1937	29	26(1)	63+*	62	51(1)	7	15(1)	6	0	0	17	3	1	1	9	2	* 百数十名	
1938	3	1	4	4	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0		
1939	5	4	9	9	8	0	6	2	0	0	0	0	0	1	3	0		
1940	1	1	3	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
1941	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1942	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
1943	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1944	3	3	4	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
1945	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1946	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1947	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1948~1951, 1953~1954 災害なだれ 無し	
1952	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1955	3	3(1)	7+α	7+α	7(2)	1	3(2)	0	4	0	0	0	0	1	2	0		
1956	14	9	16	15	10	2	4	0	5	1	0	2	0	5	4	0		
1957	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1958	4	4	8	8	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	2	0		
1959	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1960	11	7	20	18	8	5	7	0	1	0	0	0	0	4	4	0		
1961	3	2	4	4	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0		
1962	5	3	5	5	5	0	1	0	4	0	0	0	0	2	1	0		
1963	11	7	70	29	12	7	7	5	0	0	0	2	4	4	3	0		

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.3 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容(岩手県-2)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	物 損 (件)	その他* (件)	備 考
							W	R	T	S	O	W	R	T				
1964	9	3	23	11	4	3	0	2	1	0	1	0	0	2	5	2	2	
1964~1965	4	3	8	6	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0	
1966	2	1	4	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	
1967	2	2	16	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1968	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	
1969	3	1	4	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
1970	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1971	5	3	42	8	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	2	1	0	
1972	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1973	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1974	22	3	23	7	1	6	0	0	1	0	0	1	0	0	18	2	1	
1975	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1976	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1977	19	2	19	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	16	1	2	
1978	2	1	14	5	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	
1979	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1980	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1981	5	1	8	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	
1925~1981	204	101(2)	391+α	231+α	142(3)	44	69(3)	24	29	2	18	16	11	13	95	45	9	

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.4 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (秋田県—1)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W	R	T				
3件																		
1944~1945	4	4	9	9	7	2	2	3	2	0	0	0	0	0	1	0		
1946	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1947	1	1(1)	2	2	2(2)	0	0	0	0	0	2(2)	0	0	0	0	0		1948, 1949 年災害なだ れ無し
1950	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1951	1	1	6	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
1952	1	1	8	3	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0		
1953	3	2	4	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
1954	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1955	2	2	9	9	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1956	4	4	7	7	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1957	4	4	9	7	5	2	1	0	3	0	1	2	0	0	1	0		
1958	1	1	4	4	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0		
1959	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1960	4	3	38	19	5	1	0	4	1	0	0	0	0	0	2	0		
1961	5	5	19	13	6	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
1962	4	3	23+α	12	6	2	2	4	0	0	0	0	0	0	3	1		*数人
1963	9	2	4	4	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0		
1964	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1965	8	1	60	5	2	2	2	0	0	0	0	2	0	0	7	0		
1966	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0		
1967	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
1968	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
1969	3	1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0		
1970	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0		
1971	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1		
1972	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
1973	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1974	9	2	12	12	4	2	3	0	1	0	0	1	0	6	3	2		
1975	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1976	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1977	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0		
1978	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0		

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他 \*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.4 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (秋田県-2)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	物損 (件)	その他* (件)	備 考
							W	R	T	S	O	W	R	T				
1978~1979	1	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1980	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
1981	4	1	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1		
1944~1981	93	41(1)	226+2	119	55(2)	23	24	11	13	0	7(2)	13	5	46	14	6		

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.5 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (山形県—1)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W	R	T				
1928~1929	16	5(2)	16	14	6(3)	1	6(3)	0	0	0	0	1	0	0	10	2	1	
1930	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1931	8	6(1)	19	14	6(1)	0	4(1)	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	
1932	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1933	5	5	14	9	3	4	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
1934	34	20(3)	69	42	21(7)	18	18(7)	0	2	0	1	13	5	0	16	7	1	
1935	3	1	3	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	
1936	31	15(1)	200	145	56(29)	75	54(29)	1	1	0	0	75	0	0	14	5	2	
1937	17	9(1)	43	39	14(1)	14	14(1)	0	0	0	0	14	0	0	6	6	1	
1938	21	9(2)	15	31	19(1)	6	19(1)	0	0	0	0	4	2	0	11	4	1	
1939	4	3	32	4	2	2	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	
1940	15	11(2)	60	59	30(2)	31	27(2)	1	2	0	0	30	1	0	5	3	0	
1941	1	1	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1942	3	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
1943	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1944	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1945	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1946	3	2	9	9	4	5	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	
1947	2	2	12	12	1	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
1948	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1949	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1950	1	1	12	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
1951	2	2	1	1	3	3	1	2	0	0	0	0	3	0	0	1	0	
1952	8	5(1)	24	20	8(1)	4	8(1)	0	0	0	0	4	0	0	1	1	2	
1953	7	3	49	21	5	2	5	0	0	0	0	2	0	0	3	2	1	
1954	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1955	3	3	14	6	2	4	2	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	
1956	8	5(2)	21	12	8(2)	3	7(1)	0	0	1(1)	0	3	0	0	1	1	1	
1957	7	4	19	18	10	0	9	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	
1958	2	2	17	13	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
1959	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1960	4	1	13	12	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
1961	12	9	26	22	8	2	8	0	0	0	0	2	0	0	2	1	1	
1961~1962	12	6	13	8	4	3	3	0	1	0	0	3	0	0	5	0	1	

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他 \* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの



表5.5 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容(山形県-2)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W	R	T				
1963	23	7	70	19	7	6	5	1	1	0	0	0	0	0	15	4	1	
1964	2	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1965	9	3	3	9	2	7	2	0	0	0	0	7	0	0	6	0	0	
1966	2	1	3	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	
1967	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	
1968	16	2	7	5	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	14	2	2	
1969	5	1	3	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0	
1970	8	1	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	7	1	0	
1971	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1972	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1973	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
1974	29	1	34	6	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	26	4	3	
1975	4	2	9	6	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	
1976	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	
1977	16	1	4	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	13	1	1	
1978	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	
1979	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1980	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
1981	13	2	307	4	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	10	0	1	
1928~1981	373	153(15)	1,149	577	244(57)	203	219(56)	7	13	3(1)	2	168	18	16	195	53	27	

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.6 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (宮城県)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)								負傷者の種類とその数(名)			交通・通信 障害(件)	損 物 (件)	その他* (件)	考 備
							W	R	T	S	O	W	R	T	S	O					
1933~1934	1	1(1)	1	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	表10の統計には含まれていない		
1935	1	1	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1936	1	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1937	1	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1952	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1955~1961, 1964~1966, 1971~1973 年災害なだれの発生無し			
1953	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
1954	1	1	3	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0				
1962	2	2(1)	15	4	3(1)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0				
1963	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1967	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1968	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1969	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1970	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1974	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1975	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1951~1981	13	3(1)	18	7	5(1)	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0				

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他 \*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.7 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (福島県-1)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)						負傷者の種類とその数(名)						交通・通信 障害(件)	物 損 (件)	その他* (件)	備 考
							W	R	T	S	O	W	R	T	S	O	W	R				
1928~1929	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	表10の統計には含めていない	
1925~1926	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1934	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0		
1935																						
1936	9	2	3+?	3+?	13	?	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	0		
1937	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1938	23	9(1)	66	26	12(1)	5	6(1)	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3	1		
1939	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1940	5	1	α	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	数名	
この間検索なし																						
1951	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1941~1950 年間新聞無し	
1952	11	4	13	4	3	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	0		
1955	15	6	30	30	11	10	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	1953~1954 年災害なだれ の発生無し	
1956	3	1	4	4	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0		
1957	9	4(1)	8	9	3(1)	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0		
1958	3	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
1959	1	1	7	6	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1960	2	2	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1961	12	2	24	19	1	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	1		
1962	4	3	3	4	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1963	28	1	13	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	1	1		
1964	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1965	2	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1966	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1967	2	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1		
1968	5	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0		
1969	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0		
1970	8	2	16	9	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	1		
1971	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1972	1	1	5	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1973	1	1	4	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1974	24	5	34	9	5	2	2	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	17	1	1		
1974~1975	5	2	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0		

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\*遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表5.7 道県別年別災害なだれ発生件数およびその内容 (福島県—2)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者及行 方不明者を 伴った件数	遭偶者 (名)	埋没者 (名)	死者(行方 不明者)(名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)				負傷者の種類とその数(名)				交通・通信 障害(件)	物 損 (件)	その他* (件)	備 考	
							W	R	T	S	O	W	R	T					S
1976	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0			
1977	7	2	26	6	1	2	0	0	0	0	0	2	0	5	0	2			
1978	10	1	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0			
1979	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
1980	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0			
1981	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0			
1940/41~ 1949/50まで 検索なし																			
1936~1981	214	51(2)	273+α	150	50(2)	61	23(1)	6	14	2	5(1)	26	19	13	2	1	145	17	8

W:作業中 R:居住者 T:通行人 S:スキーヤー O:その他

\* 遭偶者又は埋没者のみがあったもの

表6 災害なだれ一覧表 (死者5名以上)

資料No.	発生日時		発生場所	災害内容				雪崩の規模 (m)			分類 (表・全層)	備考	
	年	月・日		時刻	種別	遭遇者	埋没者	死者	負傷者	物件			長さ
S 0275	1936	2. 1	5 : 00頃	膽振国支笏湖西方七里の美留地内の鉱業所	R,B	人18	人18	人6	人12	+			坑夫小屋
0447	1940	1. 5	16 : 00	北海道中札内郡札内岳頂上付近	S	9	9	8	1	-			北大山岳部
3227	1953	1.16	7 : 30	足寄郡足寄町字茂寄	W	6	6	5	1	?			詳細不明
6024	1953	3.21	11 : 20	大雪山愛山溪三十三曲り付近	S	27	27	6	7	-			スキーコース設定のための調査団
6048	1956	3.17	不明	山越郡八雲町上鉛川	R,B	9	9	(2)7	?				行方不明2名, 造材人夫
6054	1957	3. 9	14 : 10	桧山郡上ノ国村大字石崎字早川	R,B	25	25	7	18	+	100	20	今井鉱山石崎鉱業所坑内夫
6056	"	3.13	5 : 30	紋別市鴻ノ舞	R,B	45or 46	45or 46	7	?	+			北海道炭鉱汽船株のソマ夫
6058	"	3.31	13 : 25	河西郡中札内村字南札内ヒョータン沢	W,B	30	30	17	10	+			家屋6戸, 建設工事現場
6076	1961	4. 5	5 : 00	沙流郡平取町字糠平	R,B	18	18	12	6	+	80	1	北電電源開発工事現場
6077	"	"	7 : 30	新冠郡新冠村奥新冠	R,B	42	42	21	6	+	100	1.5	"
6104	1965	3.14	2 : 00頃	日高山系札内川上流十の沢付近	S	6	6	6	0	-	500	5	北大山岳部
0066	1972	11.21	23 : 00	大雪山系旭岳	S	6	6	5	0	-	60	2	北大スキ一部
3227	1953	1.16	7 : 30	足寄郡足寄町字茂寄	W	6	6	5	1	?			詳細不明
5052	1963	2.20	9 : 30	青森県黒石市原目内の青荷沢国有林内	W	13	11	9	0	-			木材搬出中
3120	1937	2.13	12 : 00	岩手県二戸郡田部村	R,B	7	7	7	0	+			住宅倒壊し火事発生のため焼死
3189	"	"	19 : 00	九戸郡山形村大字川井	R,B	8	6	5	1	+			2名が焼死
3125	"	2.	不明	下閉伊郡小川村	Op,B	5	5	5	0	+			詳細不明
3253	"	"	"	下閉伊郡安家村	Op,	5	5	5	0	-			"
3190	"	"	"	下閉伊郡小川村	Op,	7	7	7	0	-			他の被災者を捜索中偶然発見
3159	1963	3. 5	20 : 00	和賀郡湯田村営林署作業場	R,B	17	17	5	4	+	300	200	宿舎 前年にブナ林を全伐
X001	1918	2.20	4 : 00頃	山形県東田川郡大泉村大鳥鉱山	R	-	-	171	17	+	250	60	3家族
302	1936	4.13	4 : 00	最上郡大蔵村永松銅山	W,B	25	11	11	0	+		高さ8	製炭中
0247	1937	2. 2	17 : 00	南村山郡東沢村字上宝沢地内蔵王	W,B	5	5	5	0	+	90	3	鉄橋破壊し列車谷川に転落
0462	1940	3. 5	8 : 45	西置賜郡小国町横根山	C,W,T	47	47	15	30	+			東北電力八久和工事現場
0148	1957	4.29	22 : 00	東田川郡朝日村八久和	W	6	5	5	0	-			森林組合共同作業場
0190	1958	2.14	0 : 00	西置賜郡飯豊町	W,B	15	12	6	0	+	100	20	部落民で木材運搬中
3211	1931	3.17	10 : 00~ 12 : 00	秋田県雄勝郡三関村関口長沢山中	W	50余	18	5	?	?			13戸のうち3戸倒壊
3219	1936	1.29	午前中	福島県南会津郡桧枝岐村字開懸地内	R,B	?	?	10	?	+			

表7.1 地域別発生件数（北海道）

(1950/51～1980/81)

支庁名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数	
宗谷支庁	23	14	9	6025生死不明 を行方不明扱いとする
留萌	12		12	
上川	12	4	8	
網走	9	7	2	
根室	2		2	
釧路	9	5	4	
十勝	15	9	6	
日高	18	5	13	
空知	5	5		
石狩	15	6	9	
胆振	17	3	14	
後志	46	17	29	
渡島	16	10	6	
檜山	7	6	1	
不明	14	4	10	
計	220	95	125	

表7.3 地域別発生件数（岩手県）

(1925/26～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数	
花巻市	4	4	0	3247を行方不明とする 3107
久慈市	12	3	9	
遠野市	1	1		
胆沢郡	4	3	1	
岩手郡	22	15	7	
上閉伊郡	2	1	1	
九戸郡	16	11	5	
気仙郡	1	1		
下閉伊郡	56	30	26	
二戸郡	12	5	7	
稗貫郡	1	1		
和賀郡	72	26	46	
不明	1		1	
計	204	101	103	

表7.2 地域別発生件数（青森県）

(1949/50～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数	
青森市	2	1	1	
弘前市	2	1	1	
黒石市	2	2		
上北郡	3		3	
三戸郡	2	1	1	
下北郡	1		1	
中津軽郡	4	3	1	
西津軽郡	11	9	2	
東津軽郡	4	1	3	
南津軽郡	4	3	1	
不明	—			
計	35	21	14	

表7.4 地域別発生件数（秋田県）

(1944/45～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数	
秋田市	1		1	
大館市	1		1	
横手市	1	1		
本荘市	1		1	
男鹿市	1		1	
湯沢市	1		1	
鹿角市	1	1		
雄勝郡	14	4	10	
鹿角郡	10	3	7	
河辺郡	1		1	
北秋田郡	15	7	8	
仙北郡	18	10	8	
平鹿郡	9	4	5	
南秋田郡	3	2	1	
山本郡	4	2	2	
由利郡	12	7	5	
不明				
計	93	41	52	

表7.5 地域別発生件数（山形県）

(1928/29～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数
山形市	9	3	6
米沢市	32	10	22
鶴岡市	1	1	0
新庄市	4	3	1
寒河江市	1	0	1
上山市	5	3	2
村山市	1	1	0
長井市	3	2	1
東根市	14	3	11
尾花沢市	8	6	2
南陽市	6	1	5
飽海郡	8	6	2
西田川郡	10	7	3
東田川郡	23	18	5
最上郡	149	44	105
北村山郡	1	0	1
西村山郡	18	12	6
西置賜郡	77	31	46
東置賜郡	3	2	1
計	373	153	220

表7.7 地域別発生件数（福島県）

(1936/37～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数
福島市	26	5	21
郡山市	8	1	7
二本松市	2	1	1
大沼郡	67	11	56
河沼郡	18	2	16
北会津郡	1	1	0
南会津郡	50	18	32
耶麻郡	40	15	25
不明	2	0	2
計	214	54	160

資料番号2139  
は行方不明とした

表7.6 地域別発生件数（宮城県）

(1951/52～1980/81)

市・郡名	雪崩件数	死傷者(行方不明)を伴った件数	その他の件数
名取郡	1		1
宮城郡	9		9
黒川郡	1	1	0
蔵王山	2	2	
計	13	3	10

表8 道県別月別・時刻別なだれ発生件数

表8.1 北海道 (1950～1981年)

	0～3	3～6	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月								1		1	1	0	0
12月			1	2	1	1			1	6	1	0	5
1月	1	1	4	13	7	3	4	2	7	42	3	2	37
2月	3	4	12	11	17	11	8	2	8	76	8	0	68
3月	3	7	9	11	11	8	4	3	12	68	5	1	62
4月		3	2	5	7	3	2	1	3	26	1	4	21
5月					1					1	0	0	1
計	7	15	28	42	44	26	18	9	31	220	19	7	194

表8.2 青森県 (1949～1981年)

	0～3	3～6	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月													
12月													
1月	1	1	2	3	1	1			2	11	1	0	10
2月		2	1	2	3	1				9	4	0	5
3月			1	1	4	2			2	10	0	0	10
4月	1		1		1	1			1	5	0	1	4
5月													
計	2	3	5	6	9	5			5	35	5	1	29

表8.3 岩手県 (1925～1981年)

	0～3	3～6	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月													
12月			2	1	1	4			1	9	2	0	7
1月		2	7	5	4	8	5	1	12	44	2	0	42
2月	2	5	8	13	16	14	10	5	18	91	8	6	77
3月		6	4	5	7	10	7	1	12	52	0	2	50
4月				1	2	3			1	7	0	1	6
6月			1							1	0	0	1
計	2	13	22	25	30	39	22	7	44	204	12	9	183

表8.4 秋田県 (1944～1981年)

	0～3	3～6	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月													
12月		1				1	1			3	0	0	3
1月	2	1	1	2	7	3	1	2	4	23	4	1	18
2月		2	2	4	7	6	2	1	3	27	2	1	24
3月	1	2	3	5	10	5	1		3	30	2	3	25
4月	1			2	2	3			1	9	0	1	8
5月				1						1	0	0	1
計	4	6	6	14	26	18	5	3	11	93	8	6	79



表8.5 山形県 (1928~1981年)

	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	18~21	21~24	不明	計	表層	全層	不明
10月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	2	1	2	0	5	2	1	1	3	17	5	0	12
1月	2	5	7	7	8	6	5	4	3	47	4	0	43
2月	6	12	12	36	18	20	7	1	27	139	16	0	123
3月	3	9	22	17	27	22	10	6	5	121	4	4	113
4月	0	1	5	7	8	11	2	2	2	38	0	1	37
5月	0	1	0	0	3	4	1	0	1	10	0	0	10
計	13	29	48	67	70	65	26	14	41	373	30	5	338

表8.6 宮城県 (1951~1981年)

	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	18~21	21~24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月													
12月				1						1	0	0	1
1月		1	1			2				4	0	0	4
2月				2	3					5	0	0	5
3月				1		1	1			3	0	0	3
4月													
5月													
計		1	1	4	3	3	1			13	0	0	13

表8.7 福島県 (1936~1981年, 但し1940~1950年は検索なし)

	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	18~21	21~24	不明	計	表層	全層	不明
10月													
11月													
12月		1			1	1	1		5	9	1	0	8
1月	3	4	10	6	6	5	2	1	10	47	5	0	42
2月	2	4	12	17	12	11	7	3	9	77	8	1	68
3月		6	8	11	10	6	6	2	13	62	3	1	58
4月		1	2	3	3	4			2	15	0	1	14
5月				1					3	4	0	0	4
計	5	16	32	38	32	27	16	6	42	214	17	3	194

表9 気圧配置別発生頻度

気 圧 配 置	件 数							全道県
	北海道	青森県	岩手県	秋田県	山形県	宮城県	福島県	
1. 西高東低	30	12	23	12	49	7	32	165
2. 低気圧が日本海側にある	29	3	9	6	29	0	14	90
3. " 太平洋側にある	36	1	16	6	28	3	42	132
4. " 双方にある	23	3	9	7	16	1	21	80
5. 移動性高気圧の接近	13	4	5	7	14	0	28	71
6. 1と3の混在	10	4	18	1	13	0	22	68
7. 1と他との混在	2	1	1	0	6	0	1	11
8. その他(上記以外の混在型)	63	3	25	16	35	1	24	167
9. 不 明	14	4	98	38	183	1	30	368
計	220	35	204	93	373	13	214	1152

表10 災 害 な だ れ

県 総 計 冬 期 名 年 数	北 海 道 1949/50~1980/81 32		青 森 県 1948/49~1980/81 33		岩 手 県 1924/25~1980/81 57		秋 田 県 1944/45~1980/81 37	
	総 数	冬期平均	総 数	冬期平均	総 数	冬期平均	総 数	冬期平均
なだれ件数	220	7.1	35	1	204	4	93	2.5
死傷者(含行方不明)を伴った件数	95(7)	3.1	21(1)	0.7	101(2)	2	41(1)	1.1
遭 遇 者 数(人)	1,004+ $\alpha$	32.4	259+ $\alpha$	8	391+ $\alpha$	7	226+ $\alpha$	6.1
埋 没 者 数	547	17.6	90	3	234+ $\alpha$	4	119	3.2
死者数(含行方不明者)	200(1)	6.5	33(2)	1	142(3)	3	55(2)	1.5
{ 作業中の者 その他	57(5)	1.8	29(2)	0.9	69(3)	1	24	0.6
	143(6)	4.6	4	0.1	73	1	31(2)	0.8
負 傷 者 数	152	4.9	25	0.8	44	0.8	23	0.6
{ 作業中の者 その他	38	1.2	22	0.7	16	0.3	13	0.4
	114	3.7	3	0.1	28	0.5	10	0.3
交通・通信障害(件)	106	3.4	8	0.3	95	2	46	1.2
物 損 (件)	71	2.3	5	0.2	45	0.8	14	0.4
そ の 他* (件)	14	0.5	5	0.2	9	0.2	6	0.2

\* 遭遇者又は埋没者のみがあったもの \*\*大鳥鉾山の災害なだれは含まず

表11 災害なだれの市町村別発生件数 (山形県, 昭和4年1月~50年6月)  
(60.12.4 総表をもとに訂正, ※最上郡萩野村→新庄市とした(0519))

市 町 村 名	件 数	死傷者を伴 ったもの(件)	市 町 村 名	件 数	死傷者を伴 ったもの(件)	
飽海郡 八幡町	8	6	米沢市	21	9	
最上郡 真室川町 } 金山町 } 鮭川村 } 戸沢村 } 大蔵村 } 舟形町 } 最上町 }	8	3	西置賜郡 飯豊町	17	14	
	8	5	小国町 } 白鷹町 }	68	47	29
	4	0		4	2	
	46	11		3	2	
	25	9	西村山郡 朝日町	2	2	
	5	1	大江町 } 西川町 }	14	3	11
	31	10		9	8	
新庄市	4	3	東田川郡 朝日村	23	15	
尾花沢市	7	6	立川町	7	2	
村山市	1	1	鶴岡市	1	1	
東根市	11	3	西田川郡 温海町	8	7	
山形市	8	3	計	317	144	
上山市	5	3				
南陽市	6	1				
東置賜郡高島町	2	1				

県 別 総 表

山形県** 1928/29~1980/81 53		宮城県 1951/52~1980/81 30		福島県 1936/37~1939/40 1950/51~1980/81 35		北海道・ 東北6県 合計	新潟県 1926/27~1980/81 55		総 合 計
総 数	冬期平均	総 数	冬期平均	総 数	冬期平均	総 数	総 数	冬期平均	総 数
373	7	13	0.4	214	6.1	1,152	758	13.8	1,910
153(15)	2.9	3(1)	0.1	51(2)	1.5	465	(29)245	4.5	710(29)
1,149	21.7	18	0.6	273+2	7.8	3320	1,582	28.8	4,902+ $\alpha$
577	10.9	7	0.2	150	4.3	1,724	1,132	20.6	2,856+ $\alpha$
244(57)	4.6	5(1)	0.2	50(2)	1.4	729	(78)473	8.6	1,202(78)
219(56)	4.1	1(1)	0.03	23(1)	0.7	422	(68)166	3.0	588(68)
25(1)	0.5	4	0.1	27(1)	0.8	307	(10)307	5.6	614(10)
203	3.8	0	0	61	1.7	508	253	4.6	761
168	3.2	0	0	26	0.7	283	115	2.1	398
35	0.7	0	0	35	1	225	138	2.5	363
195	3.7	10	0.3	145	4.1	605	400	7.2	1,005
53	1	0	0	17	0.5	205	174	3.2	379
27	0.5	0	0	8	0.2	69	7	0.1	76

表12 山形県下における災害なだれ (1928—1975)

(60.12.4 総表をもとに訂正, 12.20 山形県消防防災課の資料によりさらに訂正)

項目 年(秋) ~年(春)	なだれ 件数	死傷者および 行方不明者を 伴った件数	遭遇者 (名)	埋没者 (名)	死 者 (行方不明者) (名)	負傷者 (名)	死者の種類とその数(名)					負傷者の種類とその数(名)					交通・ 通信障害 (件)	物損 (件)	その他* (件)	新庄での 最大積雪深 (cm)
							W	R	T	S	O	W	R	T	S	O				
1928~1929	12	4(2)**	11	9	5(3)**	0	5(3)**									7	1	1	250	
~1930	0																		52	
~1931	7	6(1)	18	13	6(1)	0	4(1)		1	1					0	1	1	146		
~1932	0																		72	
~1933	5	5	14	9	3	4	3				1		3		0	0		153		
~1934	32	18(3)	59	37	20(7)	14	17(7)		2	1	9	5			15	6	1	220		
~1935	3	1	3	3	2	0	2								0	2	1	90		
~1936	30	14(1)	199	144	55(2)	75	53(2)	1	1		75				14	5	2	250		
~1937	17	9(1)	43	39	14(1)	14	14(1)				14				6	6	1	119		
~1938	21	9(2)	15	31	19(1)	6	19(1)				4	2			11	4	1	205		
~1939	4	3	32	4	2	2	2				2				1	0		147		
~1940	15	11(2)	60	59	30(2)	31	27(2)	1	2		30	1			5	3		228		
~1941	1	1	2	2	2	0	2								0	0		90		
~1942	3	1	1	1	1	0	1								2	0		144		
~1943	0																	185		
~1944	0																	144		
~1945	0																	205		
~1946	3	2	9	9	4	5	2		2				5		1	1		147		
~1947	2	2	12	12	1	2	1				2				0	0		170		
~1948	0																	133		
~1949	0																	91		
~1950	1	1	12	2	2				2						0	0		90		
~1951	2	2	1	1	3	3	1	2				3			0	1		125		
~1952	7	5	24	20	9	4	9				4				0	1	1	146		
~1953	6	2	26	16	4	0	4								3	1	1	175		
~1954	0																	44		
~1955	3	3	14	6	2	4	2					4			0	1		135		
~1956	8	5(2)	21	12	8(2)	3	7(1)		1(1)		3				1	1	1	145		
~1957	6	4	19	18	10	0	9		1						1	0	1	146		
~1958	2	2	17	13	7	0	7								0	2	0	97		
~1959	0																	99		
~1960	4	1	13	12	3	0	3								0	0	3	118		
~1961	12	9	26	22	8	2	8				2				2	1	1	175		
~1962	11	6	13	8	4	3	3		1		3				4	0	1	112		
~1963	22	6	47	14	6	4	5		1				4		15	3	1	177		
~1964	2	1	1	1	1	0	1								1	0		113		
~1965	9	3	3	9	2	7	2				7				6	0		157		
~1966	2	1	3	3	0	2							2		2	0		110		
~1967	2	0	0	0	0	0									2	0		143		
~1968	16	2	7	5	2	1	1	1			1				14	2	2	222		
~1969	5	1	3	3	0	3					3				4	0		145		
~1970	8	1	4	0	0	2							2		7	1		145		
~1971	0																	92		
~1972	0																	49		
~1973	1	0	0	0	0	0									1	0		87		
~1974	29	1	34	6	1	1		1				1			26	4	3	232		
~1975	4	2	9	6	1	1			1		1				2	0		160		
計	317	144(15)	775	549	236(57)	193	213 (56)	6	13	2 (1)	2	161	16	16	0	0	153	47	24	—

W: 作業者 R: 居住者 T: 通行人 S: スキーヤー O: その他, \*遭遇者又は埋没者のみがあったもの

\*\*例えば1938年では, 9件のうち2件は行方不明を含むなだれで, 19名のうち11名が行方不明者であることを示す。

表13 災害なだれおよびその被害の県別比較 (訂正分)\*

なだれ	山形県	
	総数	冬期平均
なだれ件数	317	7
死傷者を伴った件数	144(16)	3
遭遇者数	775	17
埋没者数	549	12
死者数	236(58)	5
作業中の者	213(57)	4
その他	23(1)	1
負傷者数	193	4
作業中の者	161	3
その他	32	1
交通・通信障害	153	3
物損	47	1
その他	24	0.5

\*統計期間, 年数は表12に同じ

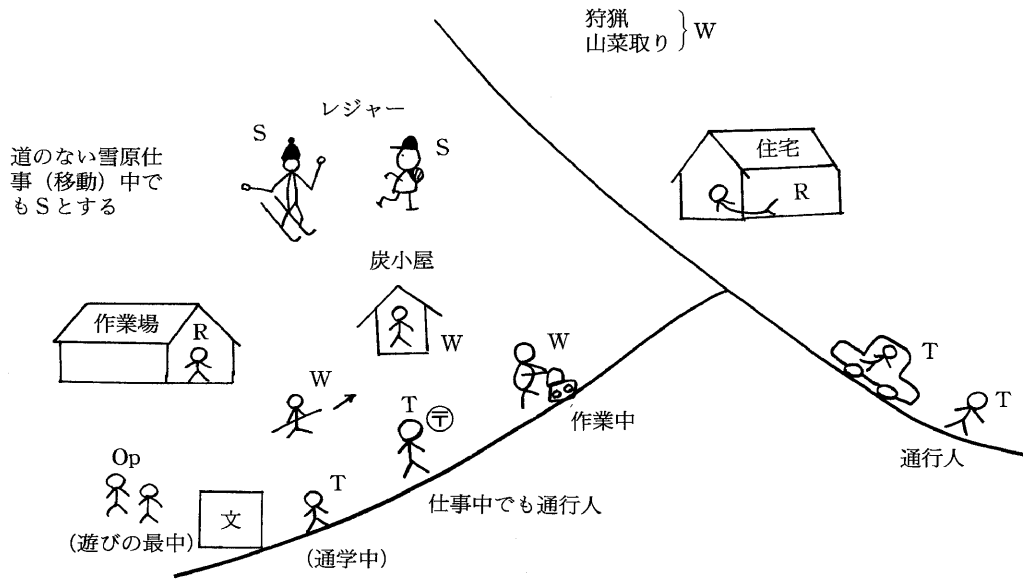


図1 表1中の分類基準

道 県 名	総数 (発生場所不明, 内数) 件	調査期間 年
北 海 道	220(2)	1950~1981
青 森 県	35	1949~1981
岩 手 県	204(1)	1925~1981
秋 田 県	93	1944~1981
山 形 県	373	1928~1981
宮 城 県	13	1951~1981
福 島 県	214(2)	1936~1981 (1940~1950なし)

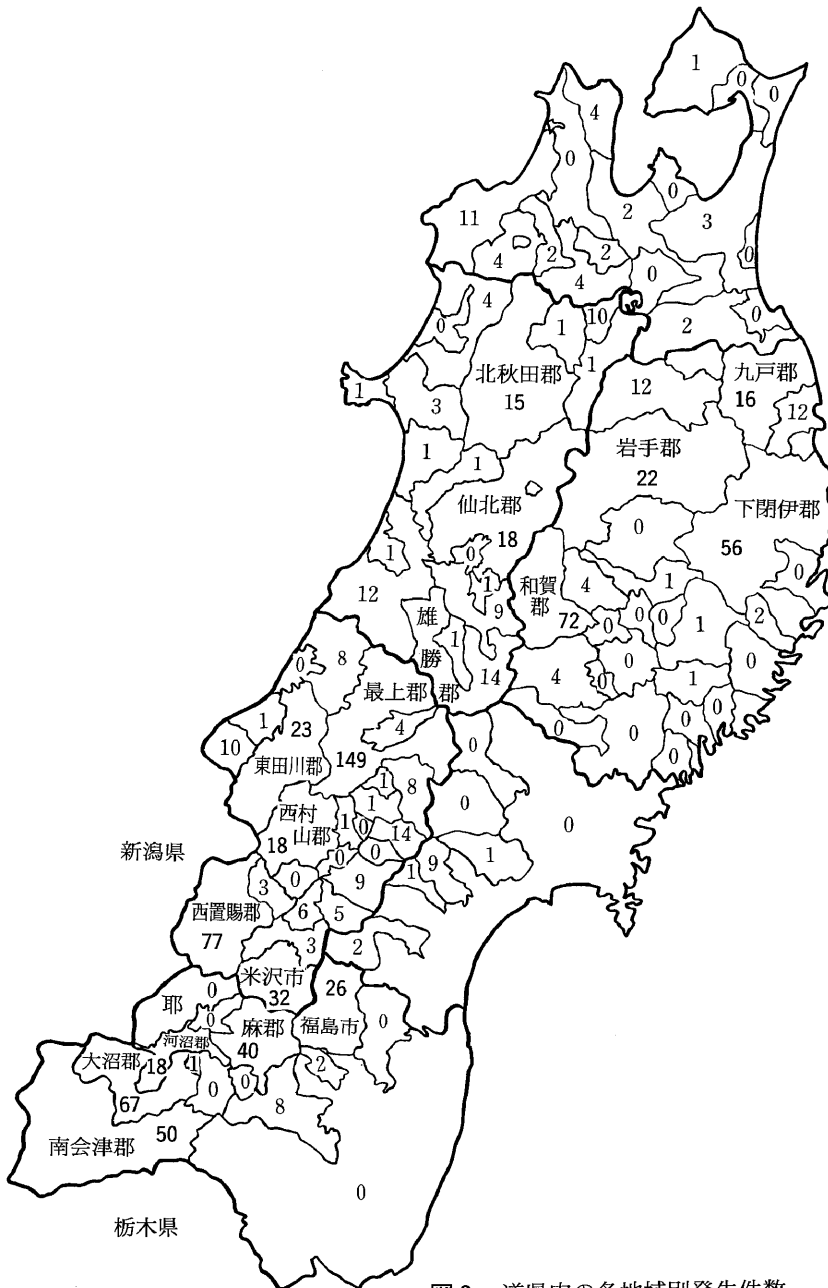
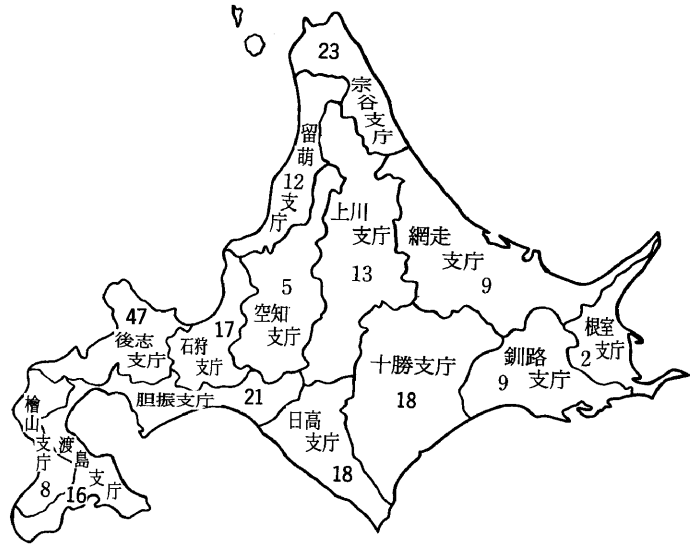


図2 道県内の各地域別発生件数

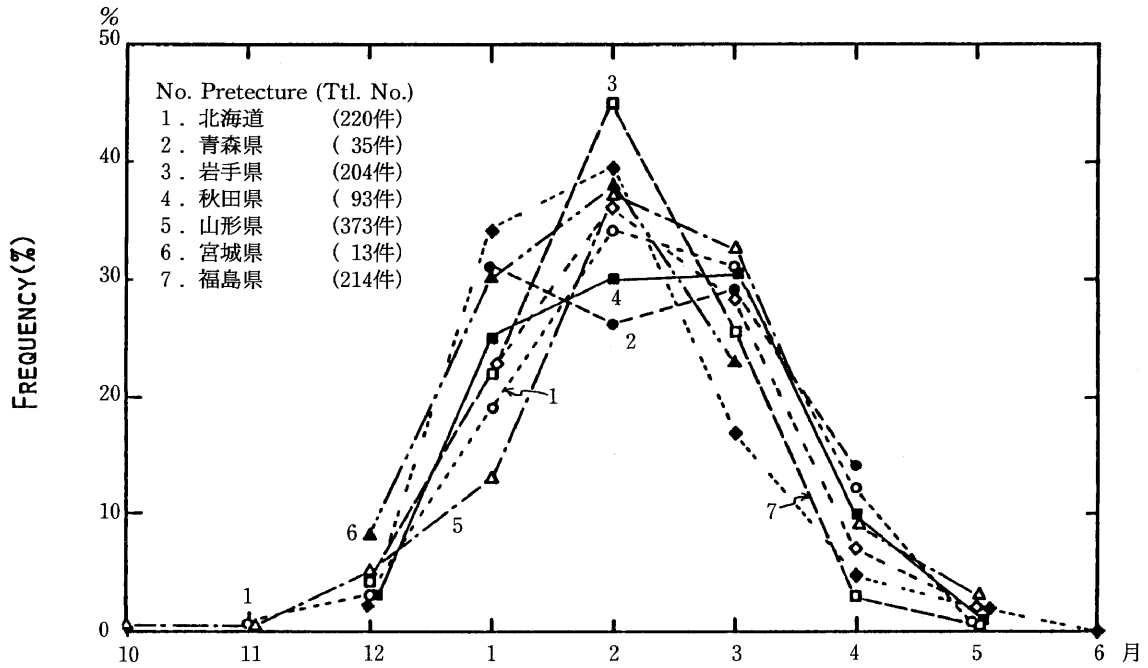


図3 災害なだれの道県別月別発生頻度

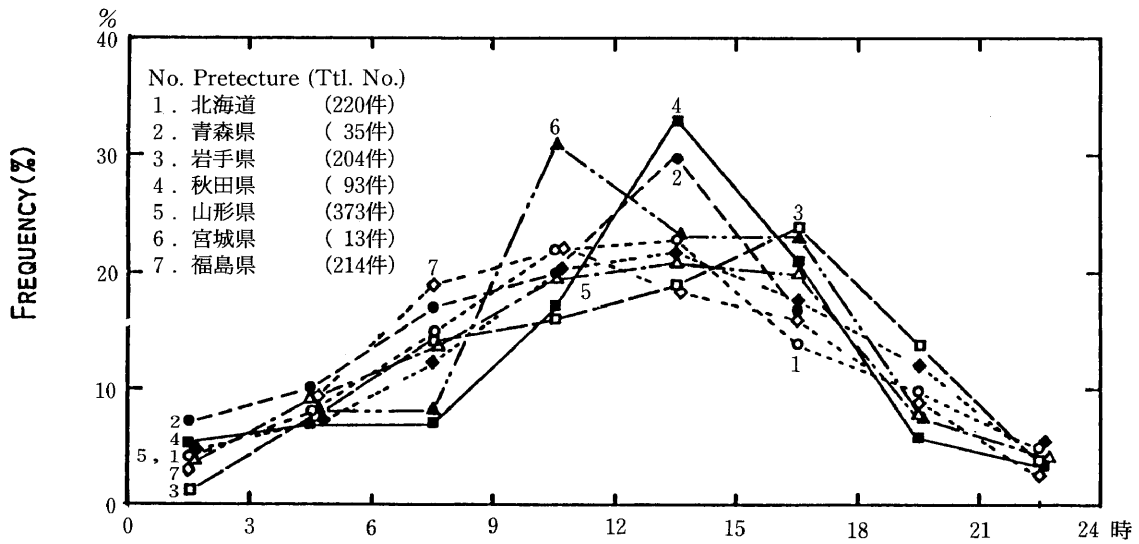


図4 災害なだれの道県別時刻別発生頻度

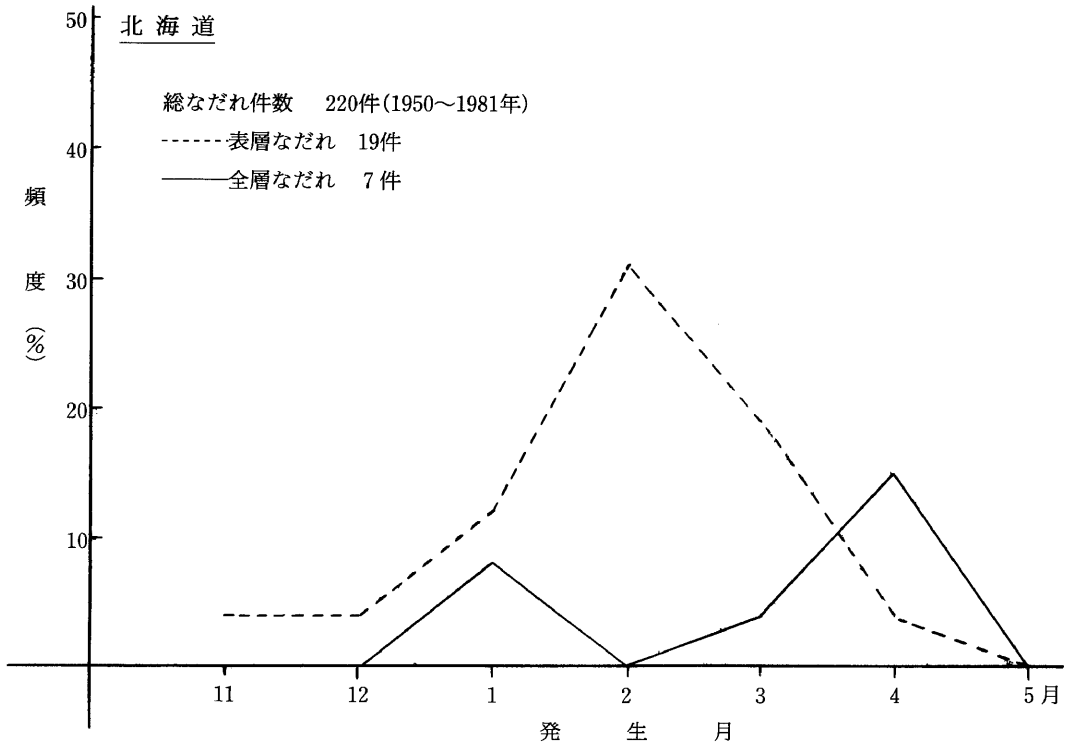


図5 災害なだれの種類別月別発生頻度 (北海道)

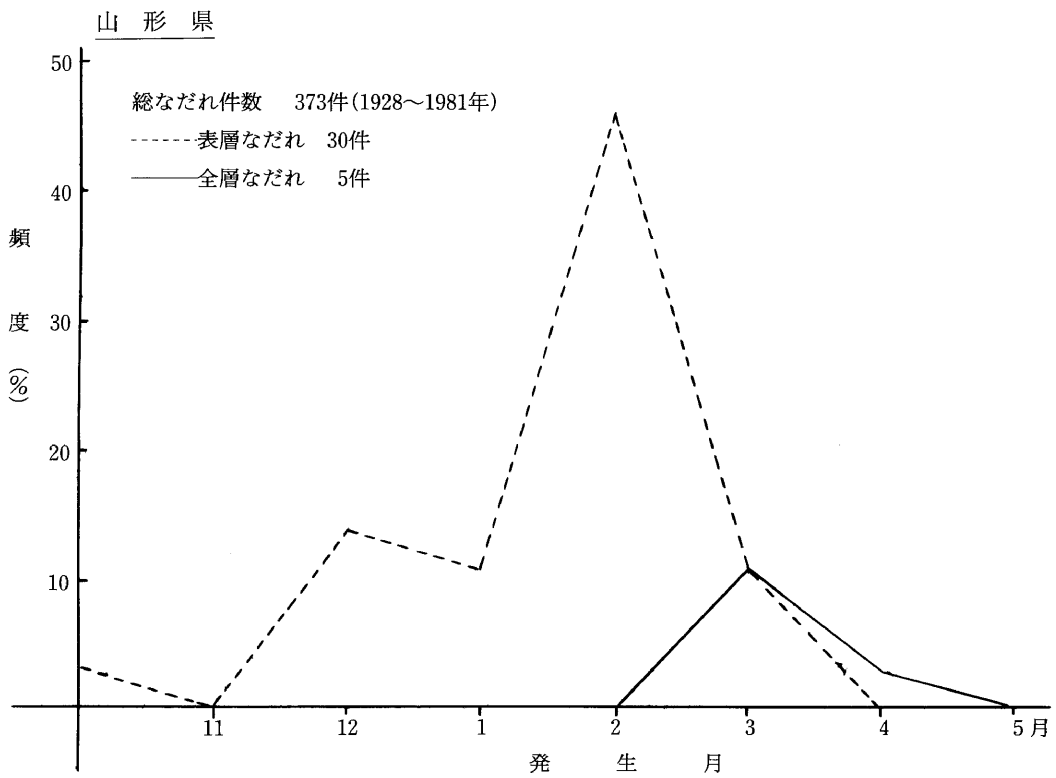


図6 災害なだれの種類別月別発生頻度 (山形県)



福島県

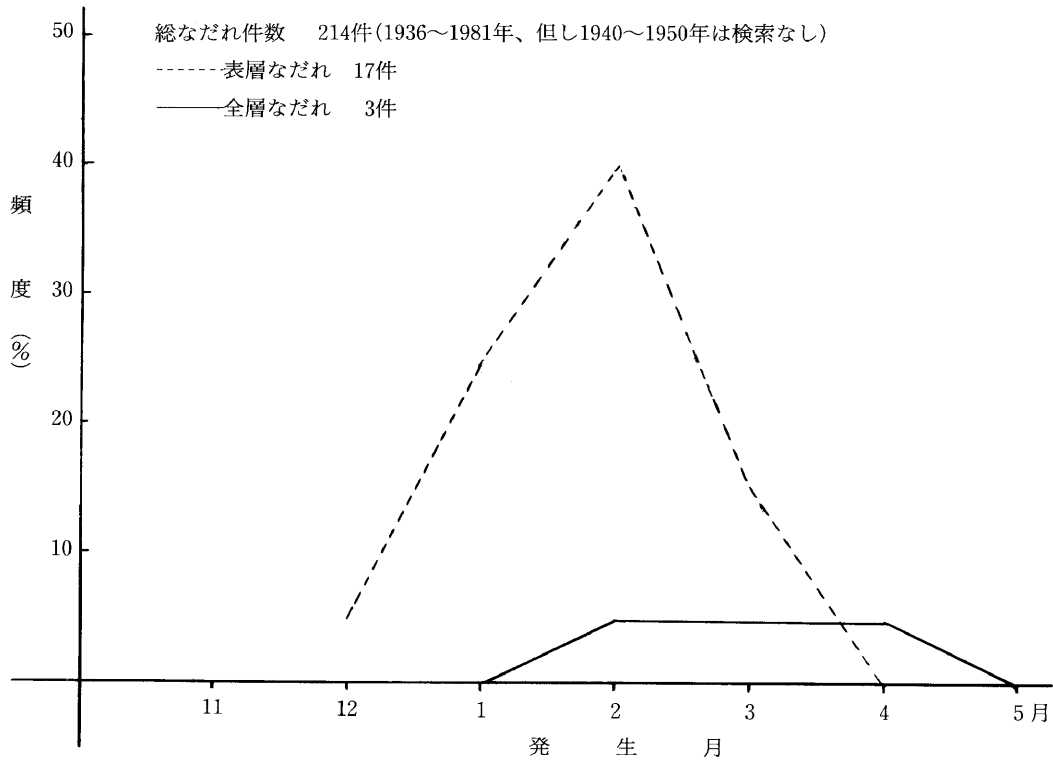


図7 災害なだれの種類別月別発生頻度 (福島県)

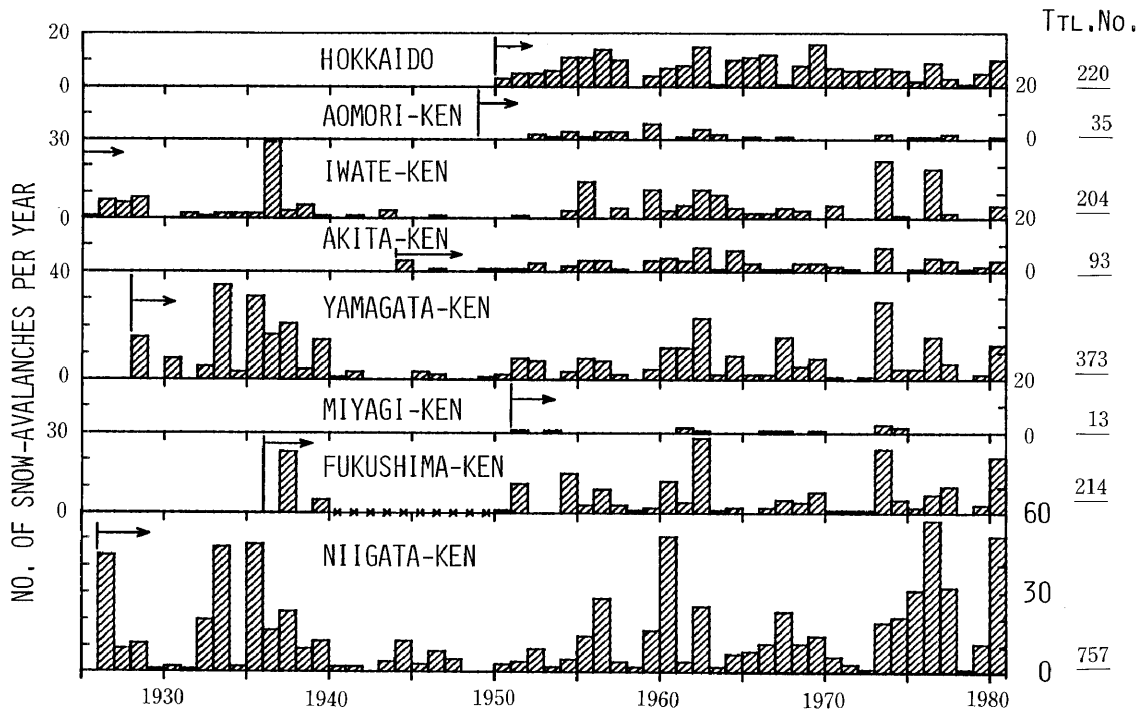


図8 道県別年別災害なだれ発生件数